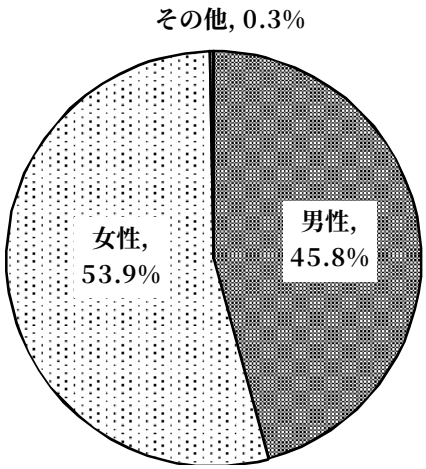
第２章　結果の概要

あなたご自身やご家族のことについて

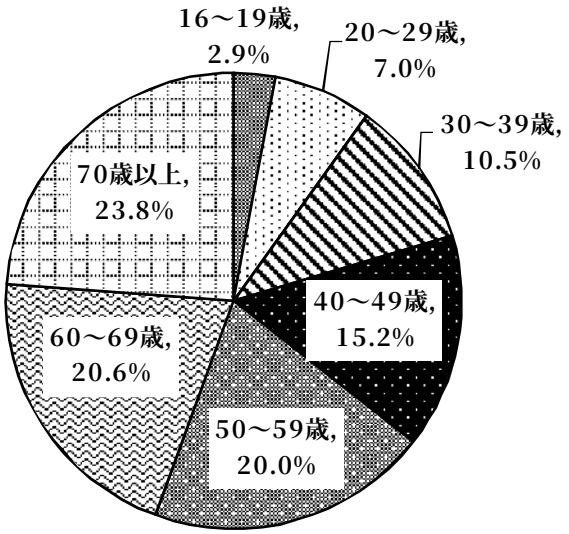
（ア）　あなたの性別をお答えください。

1　男性	45.8%
2　女性	53.9%
3　その他	0.3%
無回答	0.0%



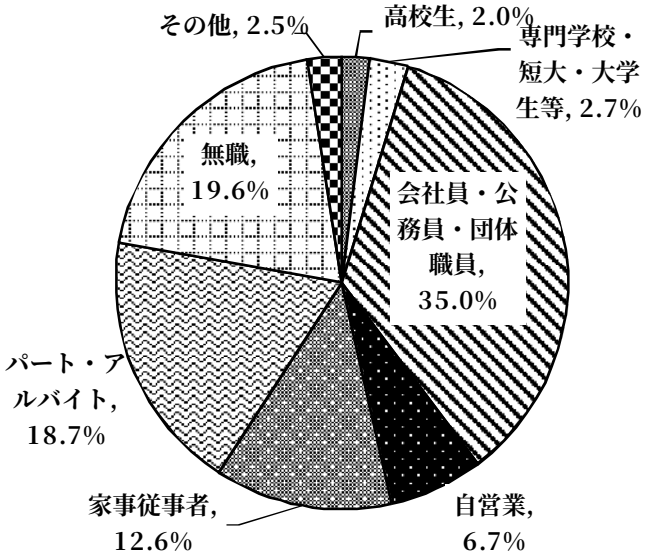
（イ）　あなたの年齢をお答えください。

1　16～19 歳	2.9%
2　20～29 歳	7.0%
3　30～39 歳	10.5%
4　40～49 歳	15.2%
5　50～59 歳	20.0%
6　60～69 歳	20.6%
7　70 歳以上	23.8%
無回答	0.0%



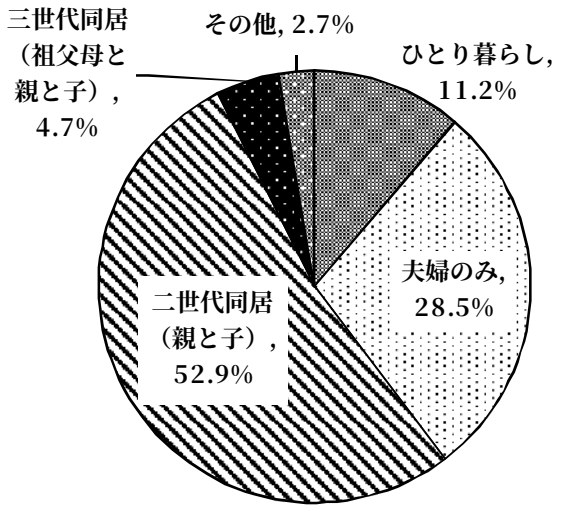
（ウ）　あなたのお仕事をお答えください。

1　高校生	2.0%
2　専門学校・短大・大学生等（予備校含む）	2.7%
3　会社員・公務員・団体職員	35.0%
4　自営業	6.7%
5　家事従事者	12.6%
6　パート・アルバイト	18.7%
7　無職	19.6%
8　その他	2.5%
無回答	0.0%



（エ）　あなたの世帯構成をお答えください。

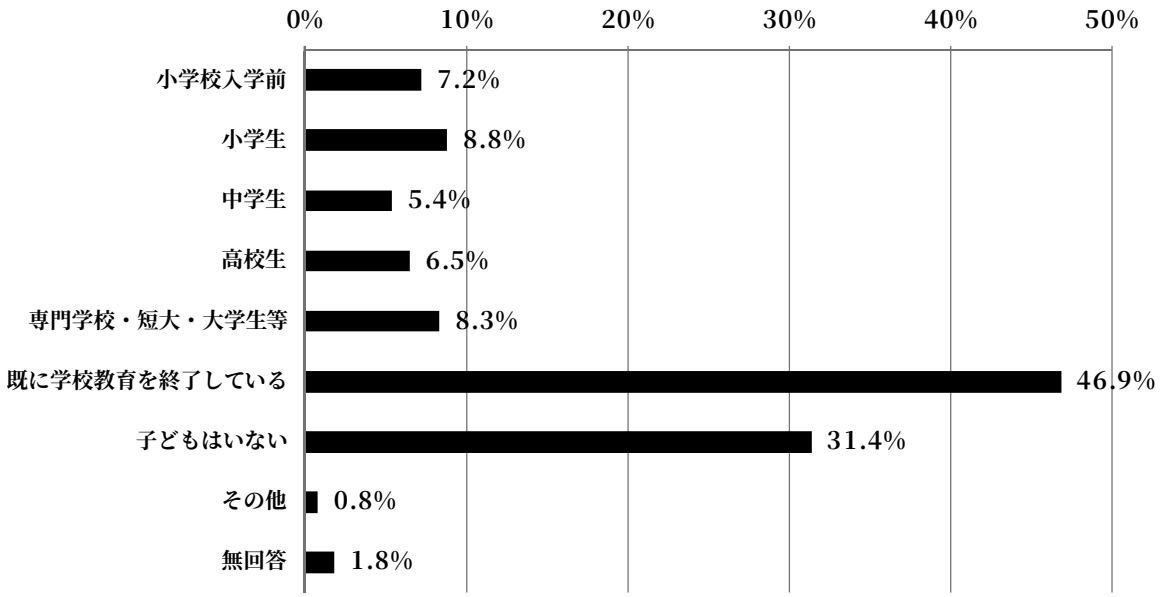
1　ひとり暮らし	11.2%
2　夫婦のみ	28.5%
3　二世代同居（親と子）	52.9%
4　三世代同居（祖父母と親と子）	4.7%
5　その他	2.7%
無回答	0.0%



（オ）　あなたにお子さんはいますか。

（同居・別居に関わらず、あなたのお子さんについて、当てはまるものすべて）

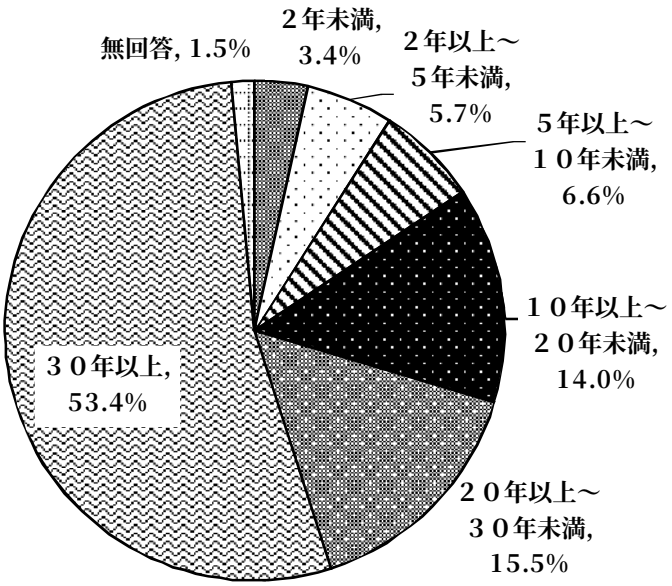
1　小学校入学前	7.2%
2　小学生	8.8%
3　中学生	5.4%
4　高校生	6.5%
5　専門学校・短大・大学生等（予備校含む）	8.3%
6　既に学校教育を終了している	46.9%
7　子どもはいない	31.4%
8　その他	0.8%
無回答	1.8%



【注：複数回答可のため、合計は100%を超える】

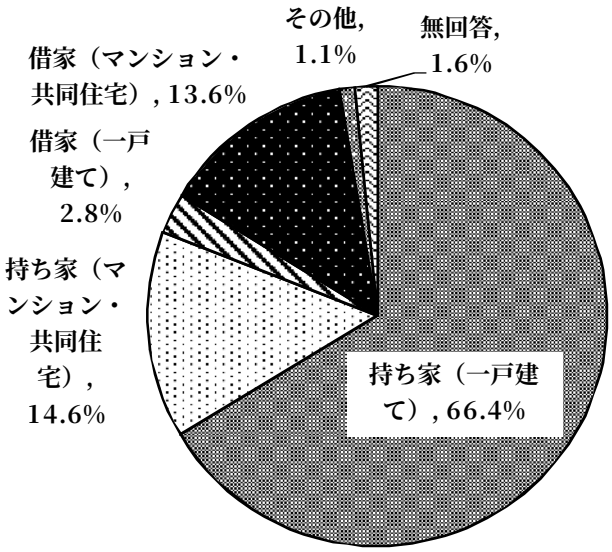
（カ）　あなたは、平塚市にお住まいになって何年になりますか。

1　2 年未満	3.4%
2　2 年以上～5 年未満	5.7%
3　5 年以上～10 年未満	6.6%
4　10 年以上～20 年未満	14.0%
5　20 年以上～30 年未満	15.5%
6　30 年以上	53.4%
無回答	1.5%



（キ）　あなたの現在のお住まいについてお答えください。

1 持ち家（一戸建て）	66.4%
2 持ち家（ﾏﾝｼｮﾝ・共同住宅）	14.6%
3 借家（一戸建て）	2.8%
4 借家（ﾏﾝｼｮﾝ・共同住宅）	13.6%
5 その他	1.1%
無回答	1.6%

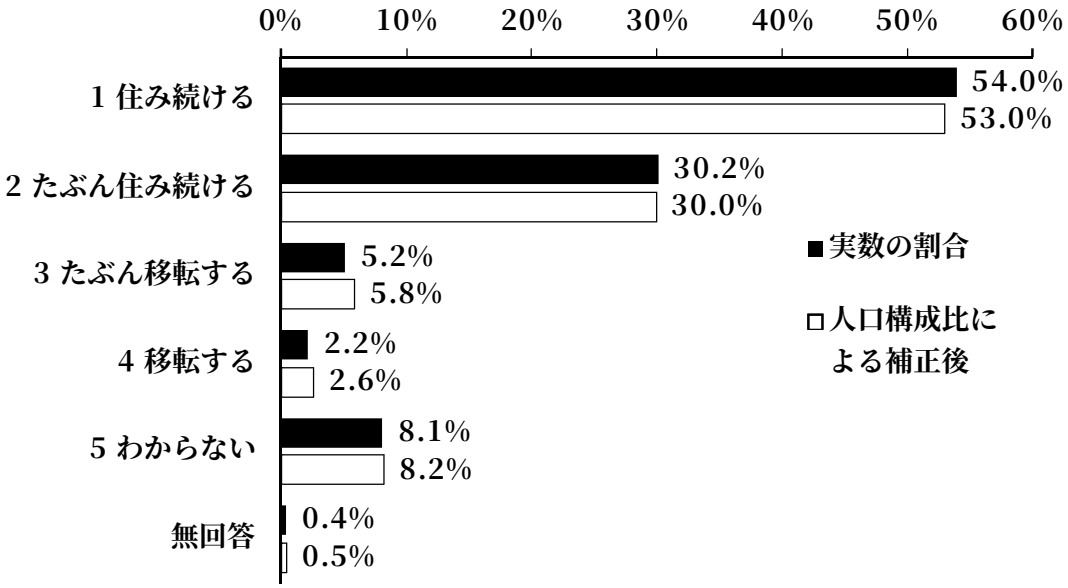


【１】　あなたの今後における平塚市への居住意向などについて

（問１）あなたは、今後も平塚市に住み続けようと思いますか。

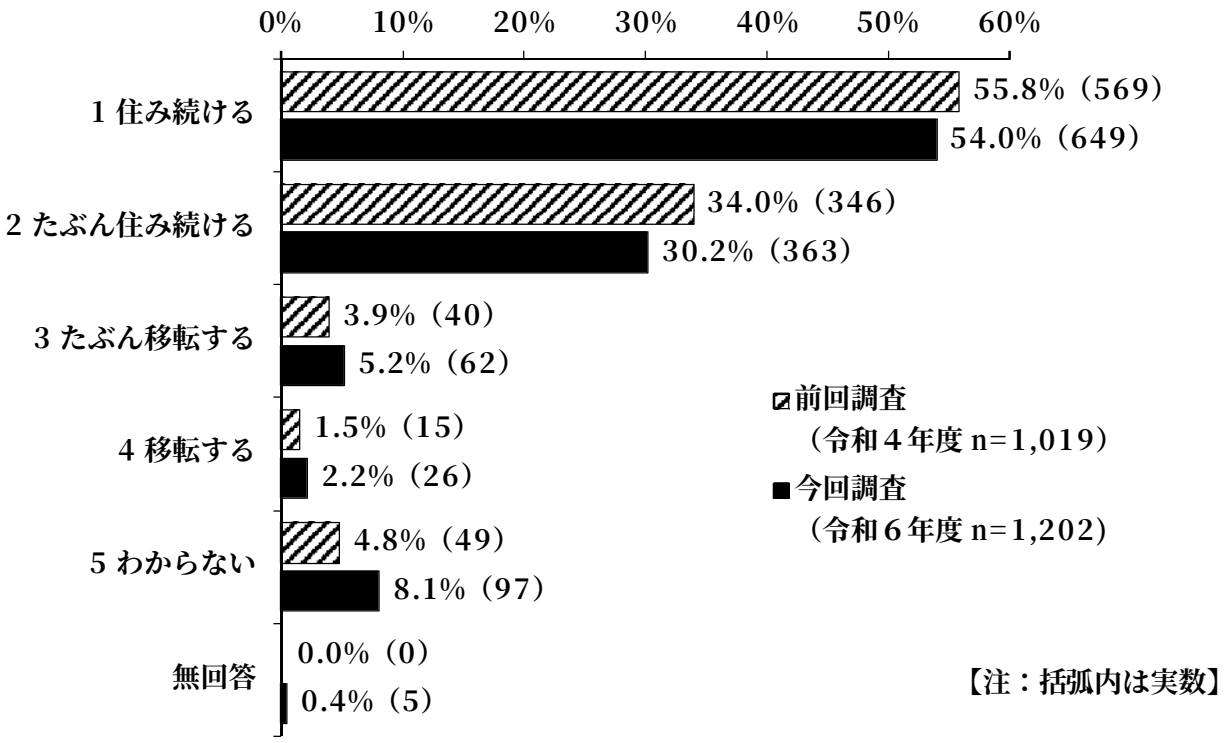
【全体の傾向】

平塚市への居住意向については、「１　住み続ける」が 54.0%と最も高く、「２　たぶん住み続ける」の 30.2%を合わせると 84.2%となり、大半を占めている。また、「３　たぶん移転する」と「４　移転する」を合わせた市外への『移転意向』は 7.4%となっている。



【前回調査との比較】

「１　住み続ける」が 1.8 ポイント、「２　たぶん住み続ける」が 3.8 ポイント減少した。
一方、「５　わからない」が 3.3 ポイント増加した。

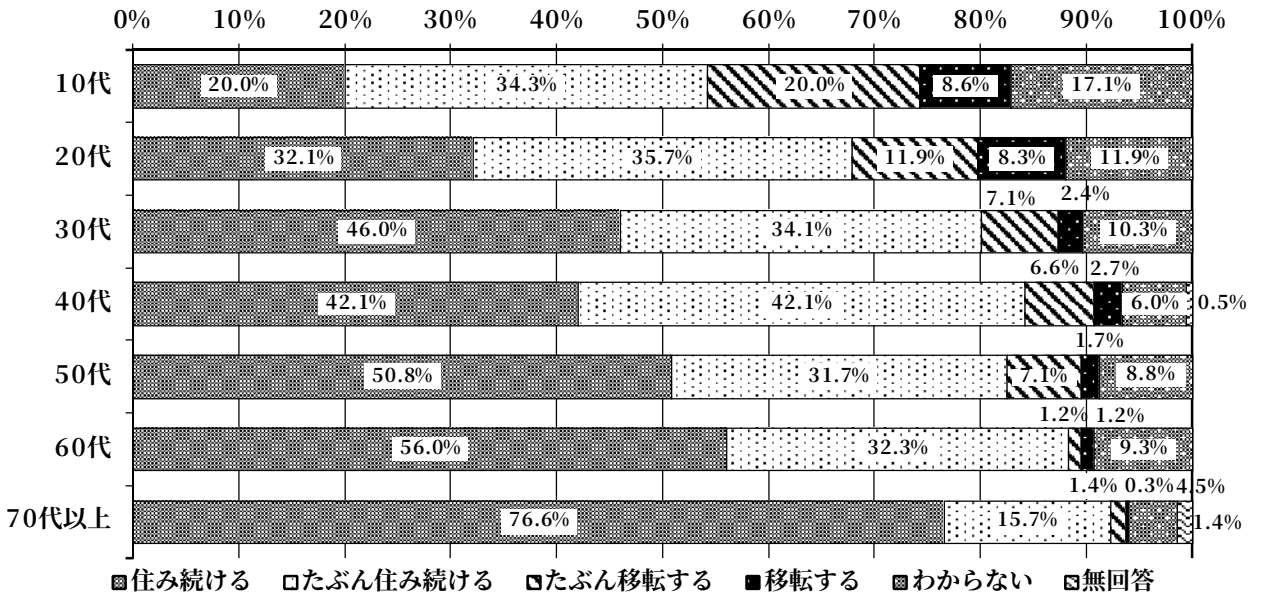


【注：括弧内は実数】

【年代別の傾向】

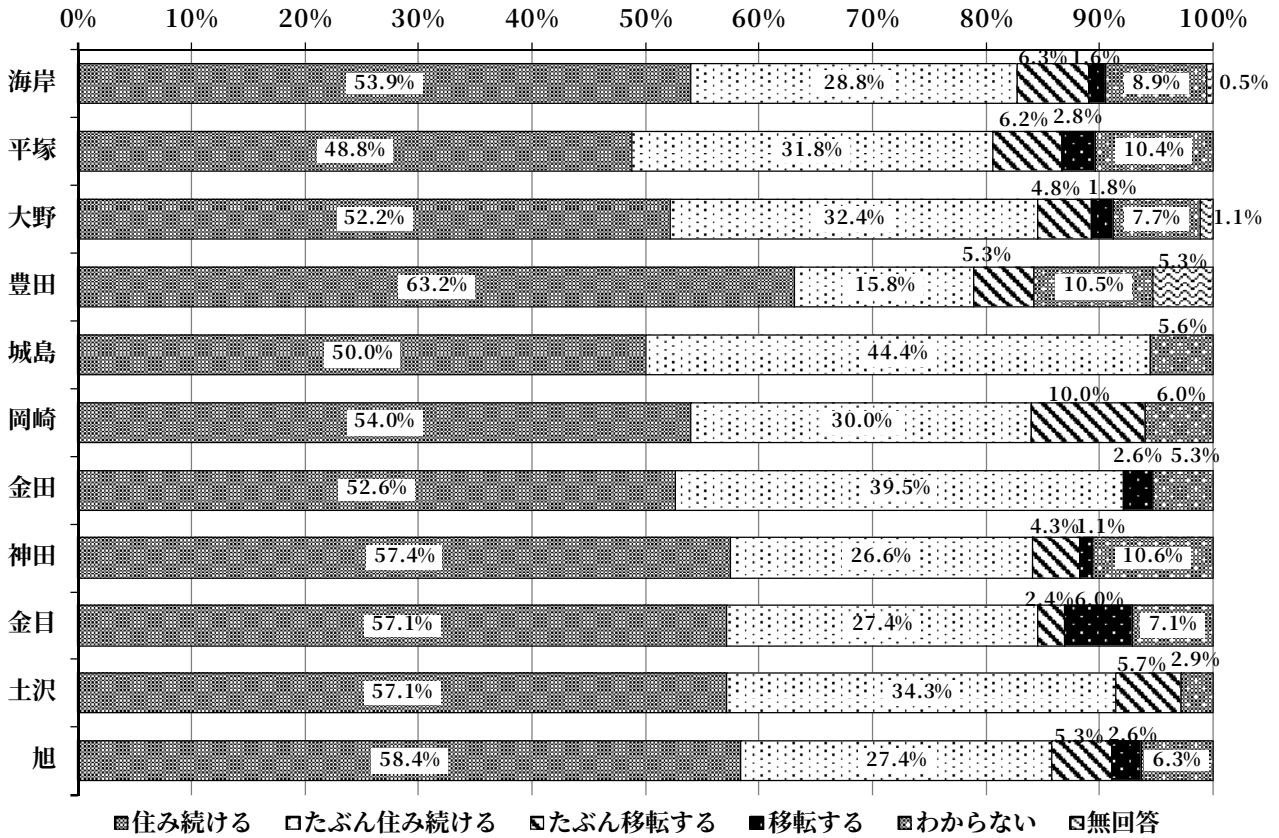
「1　住み続ける」と「2　たぶん住み続ける」を合わせた『定住意向』は、10 代では 54.3%、20 代では 67.8%となっているが、年代が上がるにしたがって増加する傾向にある。

一方、「3　たぶん移転する」と「4　移転する」を合わせた『移転意向』は 10 代が最も高く 28.6%となっている。次いで、20 代が 20.2%と続いている。



【地区別の傾向】

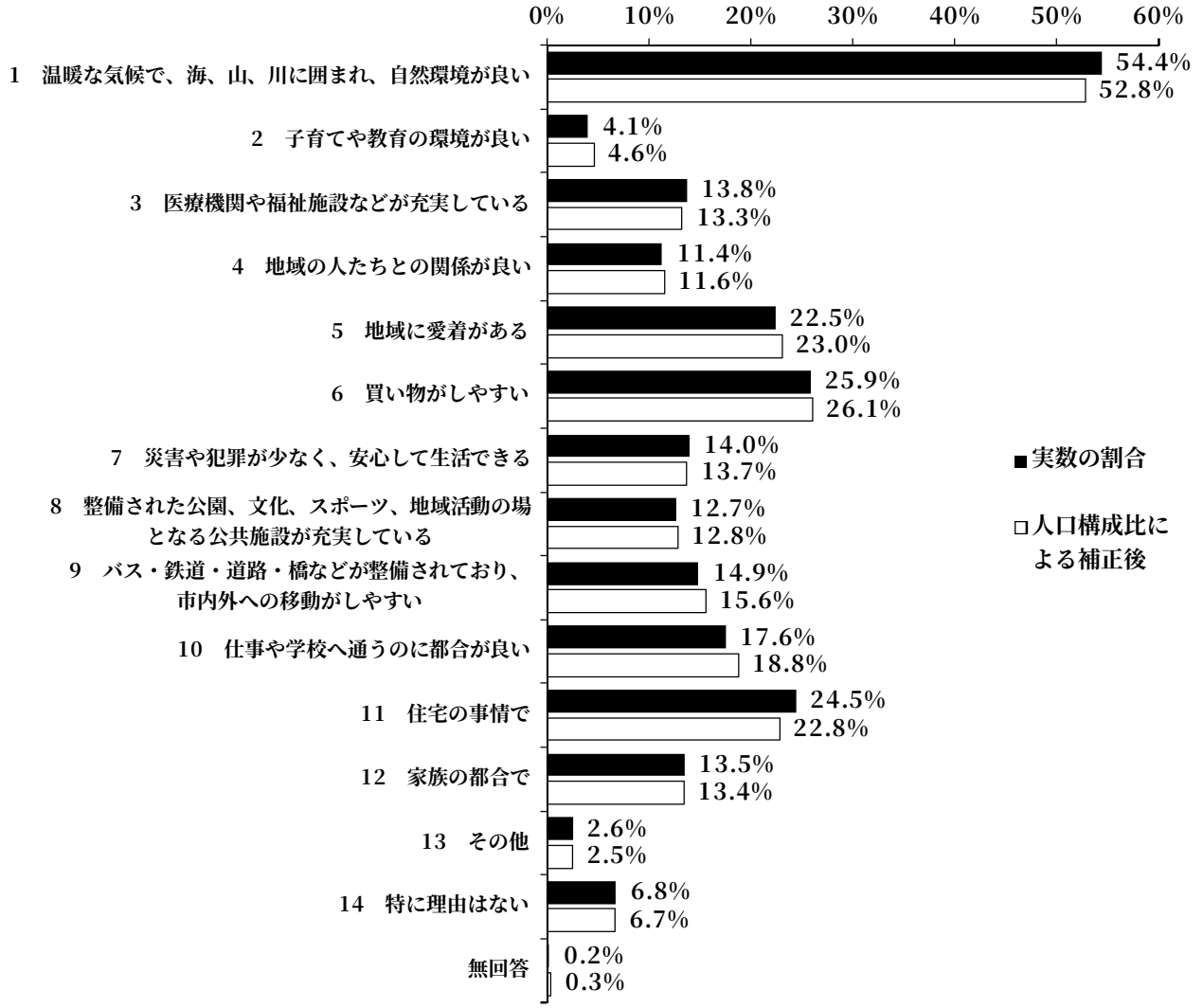
「1　住み続ける」と「2　たぶん住み続ける」を合わせた『定住意向』が最も高いのは城島地区で、94.4%となっている。一方、「3　たぶん移転する」と「4　移転する」を合わせた『移転意向』は岡崎地区が 10.0%で、最も高くなっている。



（問２）（問１）で「１」または「２」と答えた方。平塚市に住み続けようと思う主な理由はどのようなことですか。

【全体の傾向】

平塚市に住み続けようと思う主な理由は「１　温暖な気候で、海、山、川に囲まれ、自然環境が良い」が 54.4%で、最も高くなっている。次いで、「６　買い物がしやすい」が 25.9%、「11　住宅の事情で」が 24.5%、「５　地域に愛着がある」が 22.5%と続いている。

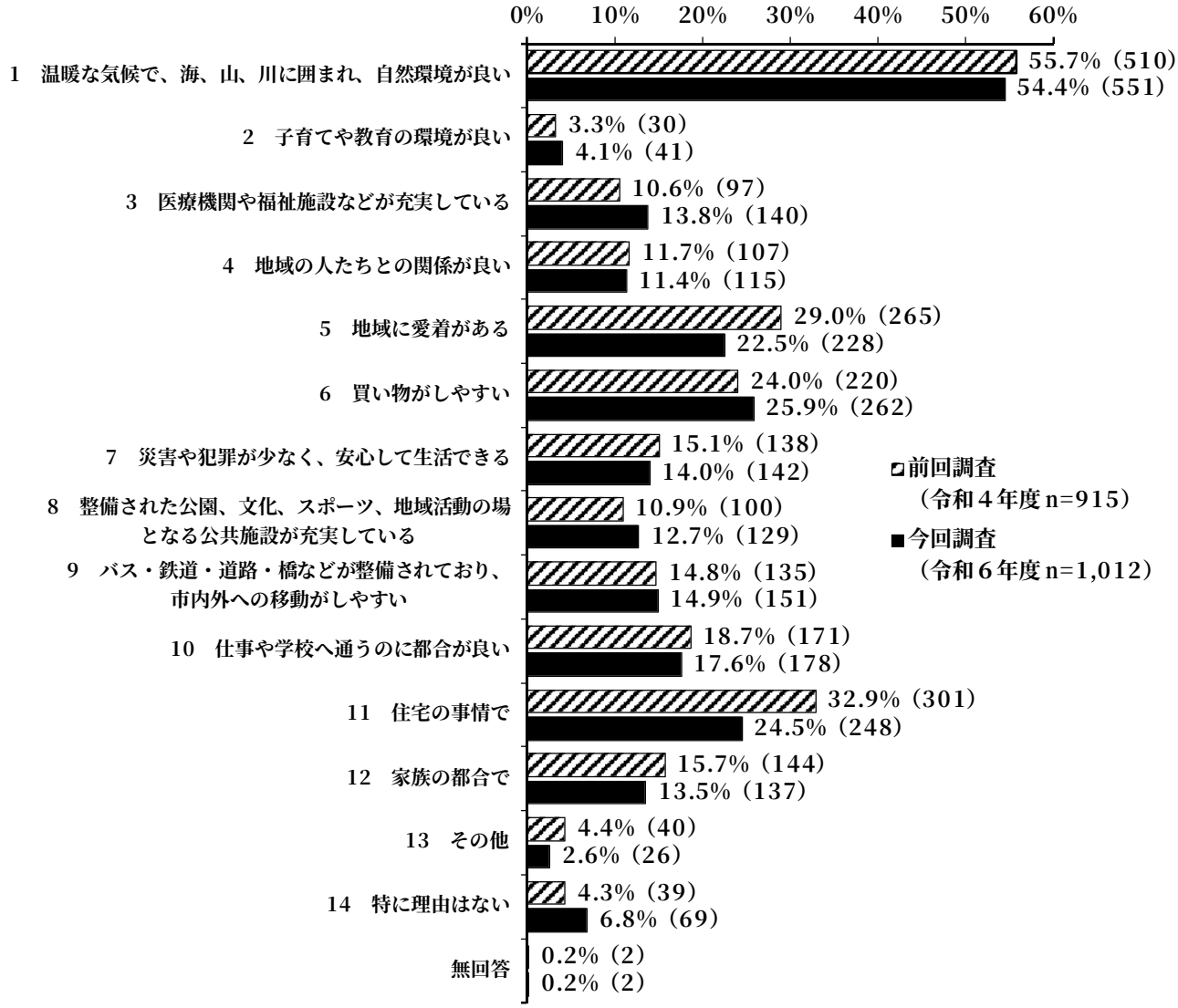


【注：複数回答可のため、合計は 100%を超える】

【前回調査との比較】

前回調査と同様、「1　温暖な気候で、海、山、川に囲まれ、自然環境が良い」が最も高くなった。

「3　医療機関や福祉施設などが充実している」が 3.2 ポイントと最も増加した。一方、「11　住宅の事情で」が 8.4 ポイント減少した。



【注１：複数回答可のため、合計は 100%を超える】

【注２：括弧内は実数】

【年代別の傾向】

30 代以上では「1　温暖な気候で、海、山、川に囲まれ、自然環境が良い」が最も高くなっている。

	1位	2位	3位	4位	5位
10代	買い物がしやすい	温暖な気候で、海、山、川に囲まれ、自然環境が良い/地域に愛着がある/バス・鉄道・道路・橋などが整備されており、市内外への移動がしやすい			災害や犯罪が少なく、安心して生活できる/整備された公園、文化、スポーツ、地域活動の場となる公共施設が充実している
	36.8%			31.6%	21.1%
20代	仕事や学校へ通うのに都合が良い	買い物がしやすい	地域に愛着がある	バス・鉄道・道路・橋などが整備されており、市内外への移動がしやすい	温暖な気候で、海、山、川に囲まれ、自然環境が良い
	42.1%	31.6%	29.8%	24.6%	19.3%
30代	温暖な気候で、海、山、川に囲まれ、自然環境が良い	買い物がしやすい/仕事や学校へ通うのに都合が良い		地域に愛着がある	住宅の事情で/家族の都合で
	36.6%		27.7%	26.7%	25.7%
40代	温暖な気候で、海、山、川に囲まれ、自然環境が良い	仕事や学校へ通うのに都合が良い	住宅の事情で	家族の都合で	地域に愛着がある
	42.9%	33.1%	29.9%	22.7%	19.5%
50代	温暖な気候で、海、山、川に囲まれ、自然環境が良い	住宅の事情で	買い物がしやすい	地域に愛着がある	仕事や学校へ通うのに都合が良い
	49.5%	28.3%	27.3%	26.8%	22.7%
60代	温暖な気候で、海、山、川に囲まれ、自然環境が良い	住宅の事情で	買い物がしやすい	地域に愛着がある	医療機関や福祉施設などが充実している
	63.5%	31.5%	26.9%	18.7%	18.3%
70代以上	温暖な気候で、海、山、川に囲まれ、自然環境が良い	買い物がしやすい	災害や犯罪が少なく、安心して生活できる	地域に愛着がある	医療機関や福祉施設などが充実している
	73.5%	26.1%	24.2%	20.5%	19.3%

【注：複数回答可のため、合計は 100%を超える】

【地区別の傾向】

全ての地区で「1　温暖な気候で、海、山、川に囲まれ、自然環境が良い」が最も高くなっている。

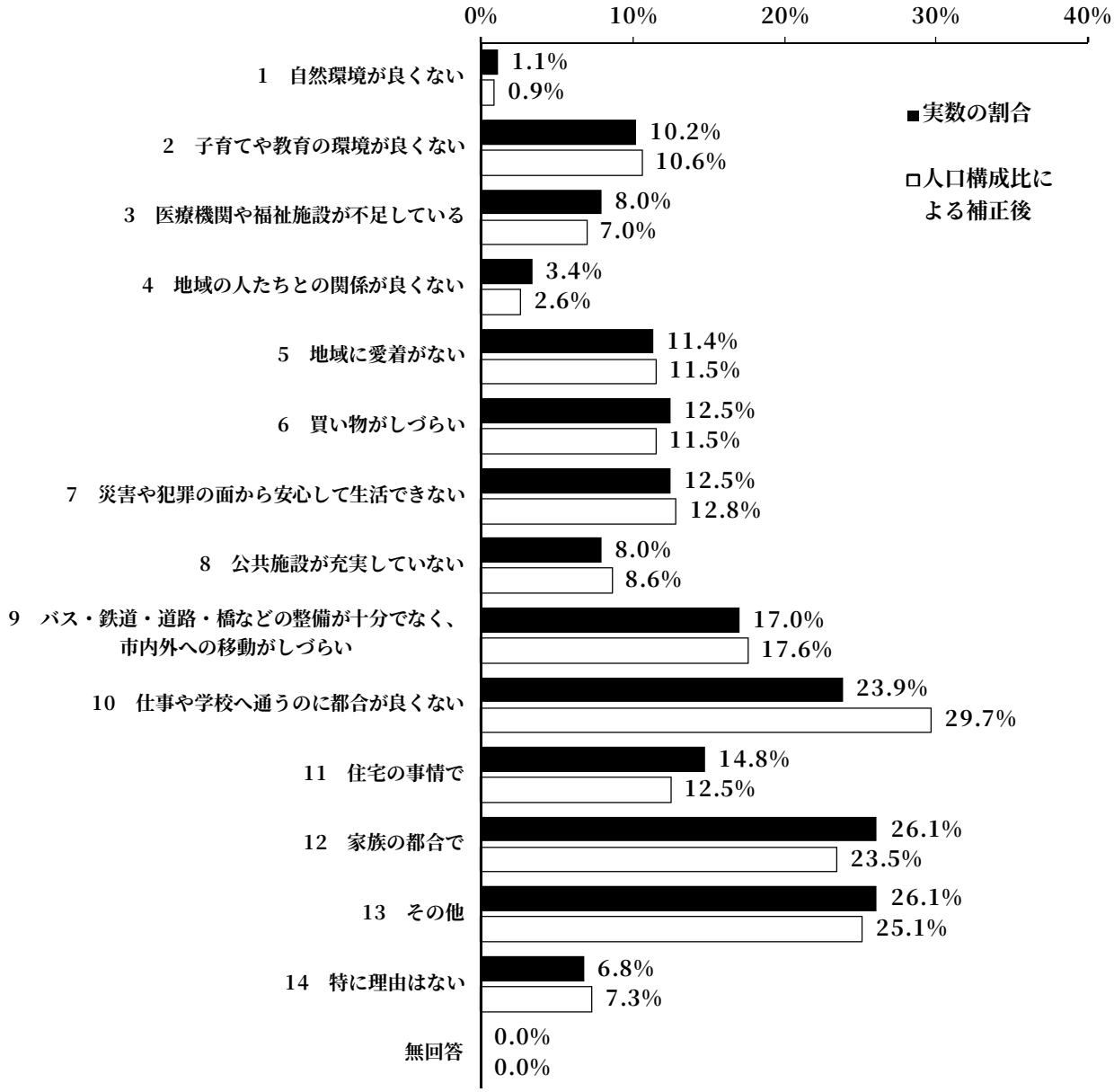
	1位	2位	3位	4位	5位
海岸	温暖な気候で、海、山、川に囲まれ、自然環境が良い	買い物がしやすい	地域に愛着がある	バス・鉄道・道路・橋などが整備されており、市内外への移動がしやすい	仕事や学校へ通うのに都合が良い
	75.3%	25.3%	20.9%	18.4%	17.7%
平塚	温暖な気候で、海、山、川に囲まれ、自然環境が良い	買い物がしやすい	地域に愛着がある	バス・鉄道・道路・橋などが整備されており、市内外への移動がしやすい	住宅の事情で
	55.3%	34.1%	24.1%	23.5%	21.8%
大野	温暖な気候で、海、山、川に囲まれ、自然環境が良い	買い物がしやすい	住宅の事情で	整備された公園、文化、スポーツ、地域活動の場となる公共施設が充実している	仕事や学校へ通うのに都合が良い
	47.4%	30.0%	27.4%	22.2%	20.9%
豊田	温暖な気候で、海、山、川に囲まれ、自然環境が良い	仕事や学校へ通うのに都合が良い	地域に愛着がある／災害や犯罪が少なく、安心して生活できる		地域の人たちとの関係が良い/買い物がしやすい/住宅の都合で
	60.0%	33.3%	26.7%		20.0%
城島	温暖な気候で、海、山、川に囲まれ、自然環境が良い	地域に愛着がある/特に理由はない		住宅の事情で／家族の都合で	
	41.2%	29.4%		23.5%	
岡崎	温暖な気候で、海、山、川に囲まれ、自然環境が良い	住宅の事情で	家族の都合で	地域に愛着がある	医療機関や福祉施設などが充実している
	52.4%	31.0%	26.2%	23.8%	16.7%
金田	温暖な気候で、海、山、川に囲まれ、自然環境が良い	地域に愛着がある	買い物がしやすい	バス・鉄道・道路・橋などが整備されており、市内外への移動がしやすい/仕事や学校へ通うのに都合が良い	
	62.9%	28.6%	22.9%	17.1%	
神田	温暖な気候で、海、山、川に囲まれ、自然環境が良い	住宅の事情で	地域に愛着がある	地域の人たちとの関係が良い/災害や犯罪が少なく、安心して生活できる/家族の都合で	
	40.5%	35.4%	25.3%	15.2%	
金目	温暖な気候で、海、山、川に囲まれ、自然環境が良い	住宅の事情で	地域に愛着がある	仕事や学校へ通うのに都合が良い/家族の都合で	
	46.5%	35.2%	21.1%	18.3%	
土沢	温暖な気候で、海、山、川に囲まれ、自然環境が良い	災害や犯罪が少なく、安心して生活できる	住宅の事情で	地域に愛着がある/家族の都合で	
	56.3%	28.1%	25.0%	18.8%	
旭	温暖な気候で、海、山、川に囲まれ、自然環境が良い	買い物がしやすい	地域に愛着がある	住宅の事情で	仕事や学校へ通うのに都合が良い
	52.8%	32.5%	23.9%	22.1%	19.6%

【注：複数回答可のため、合計は 100%を超える】

（問３）（問１）で「３」または「４」と答えた方。市外に移転しようと思う主な理由はどのようなことですか。

【全体の傾向】

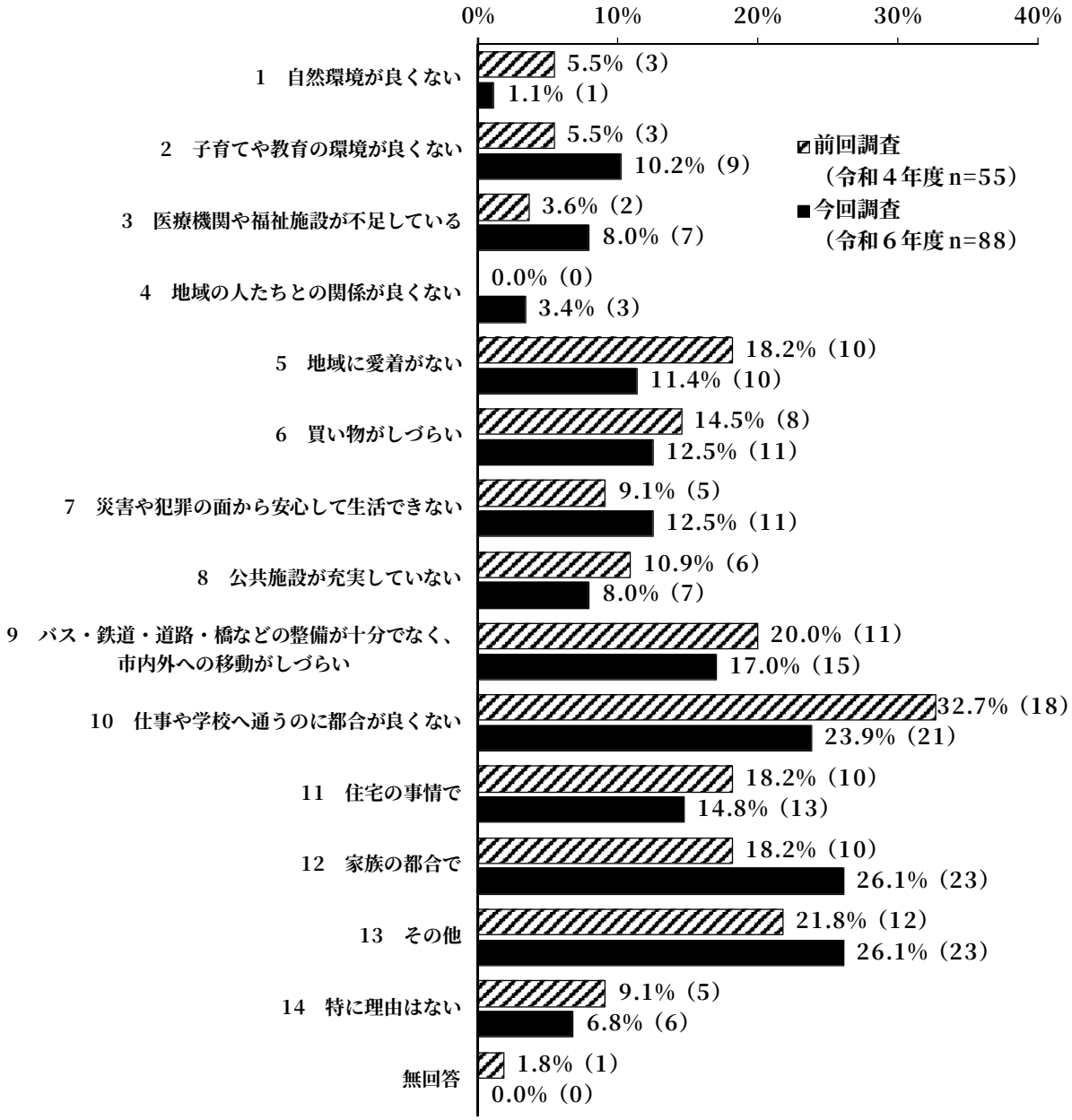
問１で市外への移転意向を持つと答えた 7.4%の方に聞いたところ、その理由としては「12　家族の都合で」、「13　その他」が 26.1%と最も高くなっている。次いで、「10　仕事や学校へ通うのに都合が良くない」が 23.9%、「９　バス・鉄道・道路・橋などの整備が十分でなく、市内外への移動がしづらい」が 17.0%と続いている。



【注：複数回答可のため、合計は 100%を超える】

【前回調査との比較】

前回調査から大きく変化が見られた項目として、「10　仕事や学校へ通うのに都合がよくない」が8.8ポイント、「5　地域に愛着がない」が6.8ポイント減少した。一方、「12　家族の都合で」が7.9ポイント増加した。



【注１：複数回答可のため、合計は100%を超える】

【注２：括弧内は実数】

【年代別の傾向】

10 代、20 代及び 30 代では「10　仕事や学校へ通うのに都合が良くない」が最も高くなっている。

	1位	2位	3位	4位	5位
10代	仕事や学校へ通うのに都合が良くない	災害や犯罪の面から安心して生活できない/バス・鉄道・道路・橋などの整備が十分でなく、市内外への移動がしづらい		地域に愛着がない/公共施設が充実していない	
	60.0%	30.0%		20.0%	
20代	仕事や学校へ通うのに都合が良くない	その他	バス・鉄道・道路・橋などの整備が十分でなく、市内外への移動がしづらい/家族の都合で		子育てや教育の環境が良くない/災害や犯罪の面から安心して生活できない
	52.9%	29.4%	17.6%		11.8%
30代	地域に愛着がない/仕事や学校へ通うのに都合が良くない/その他			子育てや教育の環境が良くない/医療機関や福祉施設が不足している/家族の都合で/特に理由はない	
	33.3%			16.7%	
40代	家族の都合で	その他	住宅の都合で	買い物がしづらい	子育てや教育の環境が良くない/医療機関や福祉施設が不足している/地域の人たちとの関係が良くない/バス・鉄道・道路・橋などの整備が十分でなく、市内外への移動がしづらい
	41.2%	29.4%	23.5%	17.6%	11.8%
50代	家族の都合で/その他		住宅の都合で	災害や犯罪の面から安心して生活できない	子育てや教育の環境が良くない/地域に愛着がない/バス・鉄道・道路・橋などの整備が十分でなく、市内外への移動がしづらい
	38.1%		28.6%	19.0%	9.5%
60代	買い物がしづらい/バス・鉄道・道路・橋などの整備が十分でなく、市内外への移動がしづらい/家族の都合で			医療機関や福祉施設が不足している/地域の人たちとの関係が良くない/災害や犯罪の面から安心して生活できない/その他	
	33.3%			16.7%	
70代以上	医療機関や福祉施設が不足している/買い物がしづらい/公共施設が充実していない/バス・鉄道・道路・橋などの整備が十分でなく、市内外への移動がしづらい/住宅の都合で				
	40.0%				

【注：複数回答可のため、合計は 100%を超える】

【地区別の傾向】

全 11 地区中４つの地区で「10　仕事や学校へ通うのに都合が良くない」、「その他」が最も高くなっている。

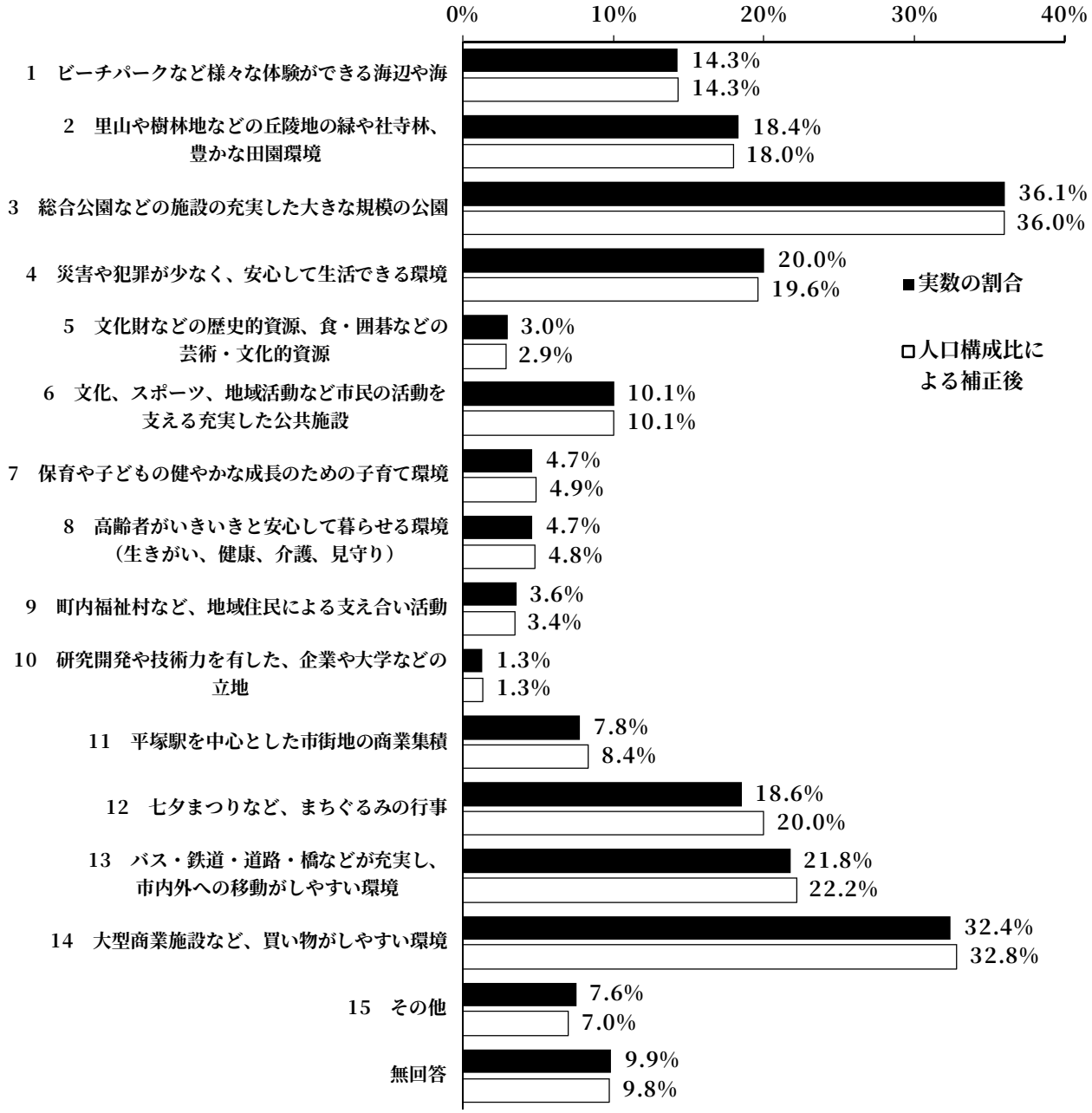
	1位	2位	3位	4位	5位
海岸	その他	災害や犯罪の面から安心して生活できない/仕事や学校へ通うのに都合が良くない		公共施設が充実していない/住宅の都合で/家族の都合で	
	53.3%	20.0%		13.3%	
平塚	家族の都合で	住宅の都合で	買い物がしづらい/仕事や学校へ通うのに都合が良くない		その他
	42.1%	26.3%	21.1%		15.8%
大野	地域に愛着がない/仕事や学校へ通うのに都合が良くない/その他			住宅の都合で/家族の都合で	
	27.8%			22.2%	
豊田	子育てや教育の環境が良くない/バス・鉄道・道路・橋などの整備が十分でなく、市内外への移動がしづらい/仕事や学校へ通うのに都合が良くない				
	100.0%				
城島					
岡崎	家族の都合で	地域に愛着がない/買い物がしづらい/災害や犯罪の面から安心して生活できない/公共施設が充実していない/住宅の都合で/特に理由はない			
	40.0%	20.0%			
金田	その他				
	100.0%				
神田	地域に愛着がない/仕事や学校へ通うのに都合が良くない/家族の都合で			災害や犯罪の面から安心して生活できない/公共施設が充実していない/バス・鉄道・道路・橋などの整備が十分でなく、市内外への移動がしづらい/特に理由はない	
	40.0%			20.0%	
金目	バス・鉄道・道路・橋などの整備が十分でなく、市内外への移動がしづらい	買い物がしづらい	医療機関や福祉施設が不足している/仕事や学校へ通うのに都合が良くない		子育てや教育の環境が良くない/地域に愛着がない/災害や犯罪の面から安心して生活できない/住宅の都合で/家族の都合で/その他
	57.1%	42.9%	28.6%		14.3%
土沢	バス・鉄道・道路・橋などの整備が十分でなく、市内外への移動がしづらい/仕事や学校へ通うのに都合が良くない		買い物がしづらい		
	100.0%		50.0%		
旭	その他	家族の都合で	子育てや教育の環境が良くない/災害や犯罪の面から安心して生活できない/バス・鉄道・道路・橋などの整備が十分でなく、市内外への移動がしづらい/仕事や学校へ通うのに都合が良くない		
	33.3%	26.7%	13.3%		

【注：複数回答可のため、合計は 100%を超える】

（問４）あなたが平塚市に魅力や誇りを感じるのは、どのようなことですか。

【全体の傾向】

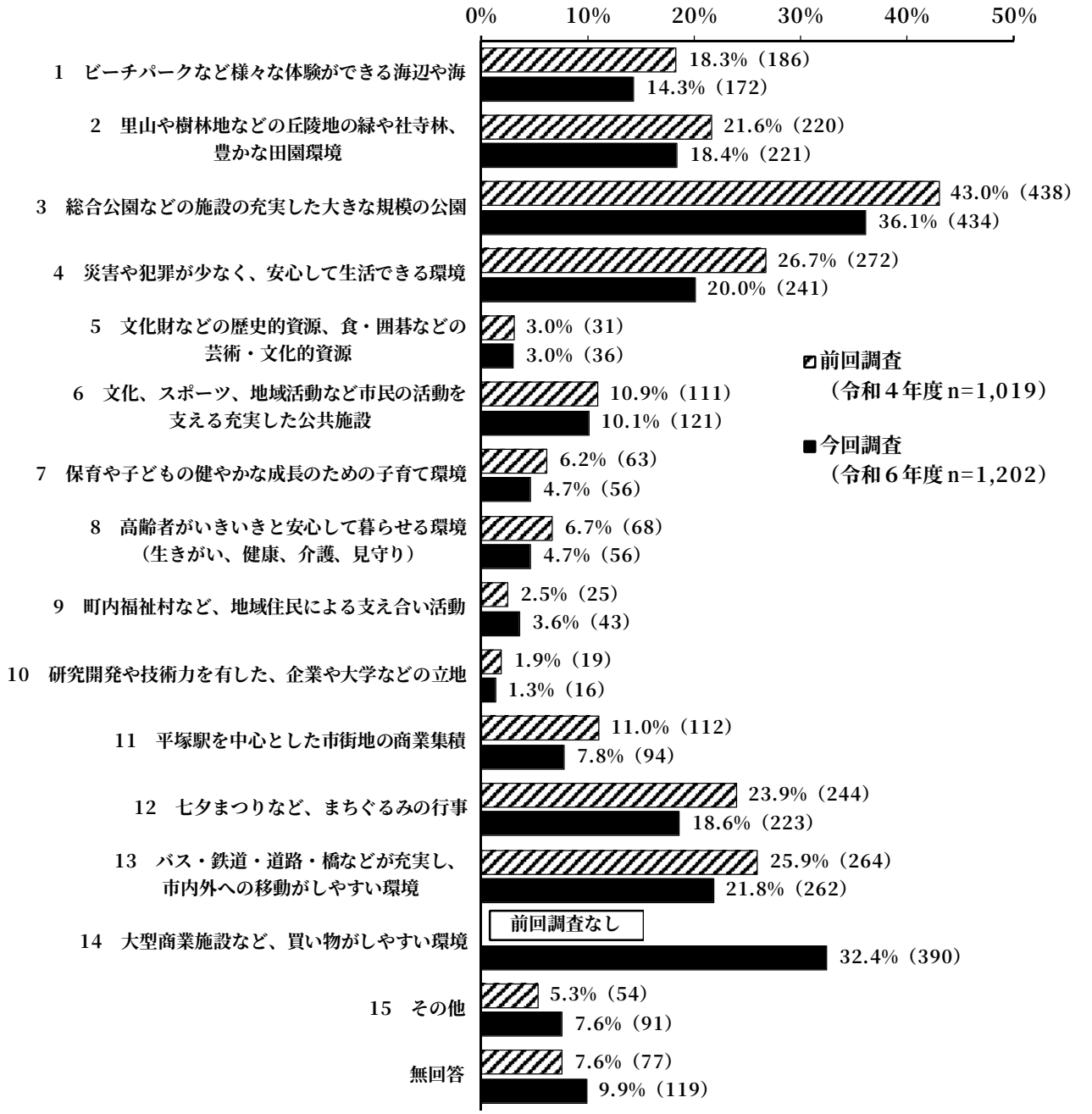
「３　総合公園などの施設の充実した大きな規模の公園」が 36.1%と最も高くなっている。次いで、「14　大型商業施設など、買い物がしやすい環境」が 32.4%、「13　バス・鉄道・道路・橋などが充実し、市内外への移動がしやすい環境」が 21.8%、「4　災害や犯罪が少なく、安心して生活できる環境」が 20.0%と続いている。



【注：複数回答可のため、合計は 100%を超える】

【前回調査との比較】

今回調査から新たに「14 大型商業施設など、買い物がしやすい環境」を追加したため、一概に比較はできないが、前回調査において最も高かった「3　総合公園などの施設の充実した大きな規模の公園」は今回調査でも最も高くなっている。また、前回調査では、「4　災害や犯罪が少なく、安心して生活できる環境」、「13　バス・鉄道・橋などが充実し、市内外への移動がしやすい環境」の順だったが、今回調査では、「3　総合公園などの施設の充実した大きな規模の公園」に次いで、「14 大型商業施設など、買い物がしやすい環境」、「13　バス・鉄道・橋などが充実し、市内外への移動がしやすい環境」、「4　災害や犯罪が少なく、安心して生活できる環境」の順になっている。



【注１：複数回答可のため、合計は 100%を超える】

【注２：括弧内は実数】

【年代別の傾向】

「3　総合公園などの施設の充実した大きな規模の公園」は 30 代以上で、「14　大型商業施設など、買い物がしやすい環境」は 10 代から 60 代までで、ともに2位以内になっており、年代を問わず平塚市の魅力と感じられている。

	1位	2位	3位	4位	5位
10代	七夕まつりなど、まちぐるみの行事	大型商業施設など、買い物がしやすい環境	バス・鉄道・道路・橋などが充実し、市内外への移動がしやすい環境	総合公園などの施設の充実した大きな規模の公園	ビーチパークなど様々な体験ができる海辺や海/平塚駅を中心とした市街地の商業集積
	54.3%	42.9%	31.4%	25.7%	20.0%
20代	大型商業施設など、買い物がしやすい環境	七夕まつりなど、まちぐるみの行事	総合公園などの施設の充実した大きな規模の公園	バス・鉄道・道路・橋などが充実し、市内外への移動がしやすい環境	ビーチパークなど様々な体験ができる海辺や海
	35.7%	34.5%	29.8%	25.0%	15.5%
30代	総合公園などの施設の充実した大きな規模の公園	大型商業施設など、買い物がしやすい環境	七夕まつりなど、まちぐるみの行事	ビーチパークなど様々な体験ができる海辺や海/バス・鉄道・道路・橋などが充実し、市内外への移動がしやすい環境	
	47.6%	44.4%	23.0%		19.0%
40代	総合公園などの施設の充実した大きな規模の公園	大型商業施設など、買い物がしやすい環境	七夕まつりなど、まちぐるみの行事	バス・鉄道・道路・橋などが充実し、市内外への移動がしやすい環境	ビーチパークなど様々な体験ができる海辺や海
	42.6%	41.5%	23.5%	19.1%	18.0%
50代	大型商業施設など、買い物がしやすい環境	総合公園などの施設の充実した大きな規模の公園	里山や樹林地などの丘陵地の緑や社寺林、豊かな田園環境	バス・鉄道・道路・橋などが充実し、市内外への移動がしやすい環境	ビーチパークなど様々な体験ができる海辺や海
	32.1%	27.5%	22.1%	21.3%	16.7%
60代	総合公園などの施設の充実した大きな規模の公園	大型商業施設など、買い物がしやすい環境	災害や犯罪が少なく、安心して生活できる環境	バス・鉄道・道路・橋などが充実し、市内外への移動がしやすい環境	里山や樹林地などの丘陵地の緑や社寺林、豊かな田園環境
	36.1%	28.6%	23.0%	21.0%	16.1%
70代以上	災害や犯罪が少なく、安心して生活できる環境	総合公園などの施設の充実した大きな規模の公園	バス・鉄道・道路・橋などが充実し、市内外への移動がしやすい環境	里山や樹林地などの丘陵地の緑や社寺林、豊かな田園環境	大型商業施設など、買い物がしやすい環境
	38.8%	37.1%	23.8%	23.1%	22.7%

【注：複数回答可のため、合計は 100%を超える】

【地区別の傾向】

「3　総合公園など施設の充実した大きな規模の公園」は9地区で 1 位となっている。

	1位	2位	3位	4位	5位
海岸	総合公園などの施設の充実した大きな規模の公園	ビーチパークなど様々な体験ができる海辺や海	大型商業施設など、買い物がしやすい環境	バス・鉄道・道路・橋などが充実し、市内外への移動がしやすい環境	七夕まつりなど、まちぐるみの行事
	31.4%	29.3%	28.8%	24.1%	20.9%
平塚	総合公園などの施設の充実した大きな規模の公園	大型商業施設など、買い物がしやすい環境	バス・鉄道・道路・橋などが充実し、市内外への移動がしやすい環境	七夕まつりなど、まちぐるみの行事	災害や犯罪が少なく、安心して生活できる環境
	38.9%	37.4%	27.5%	20.9%	17.1%
大野	総合公園などの施設の充実した大きな規模の公園	大型商業施設など、買い物がしやすい環境	バス・鉄道・道路・橋などが充実し、市内外への移動がしやすい環境	七夕まつりなど、まちぐるみの行事	災害や犯罪が少なく、安心して生活できる環境
	48.2%	37.5%	26.8%	18.8%	18.0%
豊田	総合公園などの施設の充実した大きな規模の公園	大型商業施設など、買い物がしやすい環境	里山や樹林地などの丘陵地の緑や社寺林、豊かな田園環境	災害や犯罪が少なく、安心して生活できる環境/七夕まつりなど、まちぐるみの行事	
	42.1%	36.8%	26.3%		21.1%
城島	総合公園などの施設の充実した大きな規模の公園	大型商業施設など、買い物がしやすい環境	里山や樹林地などの丘陵地の緑や社寺林、豊かな田園環境/七夕まつりなど、まちぐるみの行事		災害や犯罪が少なく、安心して生活できる環境
	55.6%	33.3%		27.8%	22.2%
岡崎	総合公園などの施設の充実した大きな規模の公園	里山や樹林地などの丘陵地の緑や社寺林、豊かな田園環境/大型商業施設など、買い物がしやすい環境		災害や犯罪が少なく、安心して生活できる環境	七夕まつりなど、まちぐるみの行事
	42.0%		32.0%	24.0%	16.0%
金田	総合公園などの施設の充実した大きな規模の公園	大型商業施設など、買い物がしやすい環境	里山や樹林地などの丘陵地の緑や社寺林、豊かな田園環境/バス・鉄道・道路・橋などが充実し、市内外への移動がしやすい環境		災害や犯罪が少なく、安心して生活できる環境
	36.8%	28.9%		26.3%	23.7%
神田	総合公園などの施設の充実した大きな規模の公園	大型商業施設など、買い物がしやすい環境	災害や犯罪が少なく、安心して生活できる環境	里山や樹林地などの丘陵地の緑や社寺林、豊かな田園環境	バス・鉄道・道路・橋などが充実し、市内外への移動がしやすい環境
	30.9%	29.8%	27.7%	20.2%	19.1%
金目	里山や樹林地などの丘陵地の緑や社寺林、豊かな田園環境/大型商業施設など、買い物がしやすい環境		総合公園などの施設の充実した大きな規模の公園/災害や犯罪が少なく、安心して生活できる環境		ビーチパークなど様々な体験ができる海辺や海
		27.4%		22.6%	16.7%
土沢	里山や樹林地などの丘陵地の緑や社寺林、豊かな田園環境	七夕まつりなど、まちぐるみの行事	大型商業施設など、買い物がしやすい環境	ビーチパークなど様々な体験ができる海辺や海/災害や犯罪が少なく、安心して生活できる環境	
	37.1%	22.9%	20.0%		17.1%
旭	総合公園などの施設の充実した大きな規模の公園/大型商業施設など、買い物がしやすい環境		里山や樹林地などの丘陵地の緑や社寺林、豊かな田園環境	災害や犯罪が少なく、安心して生活できる環境	バス・鉄道・道路・橋などが充実し、市内外への移動がしやすい環境
		29.5%	24.2%	20.5%	19.5%

【注：複数回答可のため、合計は 100%を超える】

【2】　まちづくりの状況について

（問5）　平塚市のまちづくりに対するあなたの「重要度」、「満足度」についてお答えください。

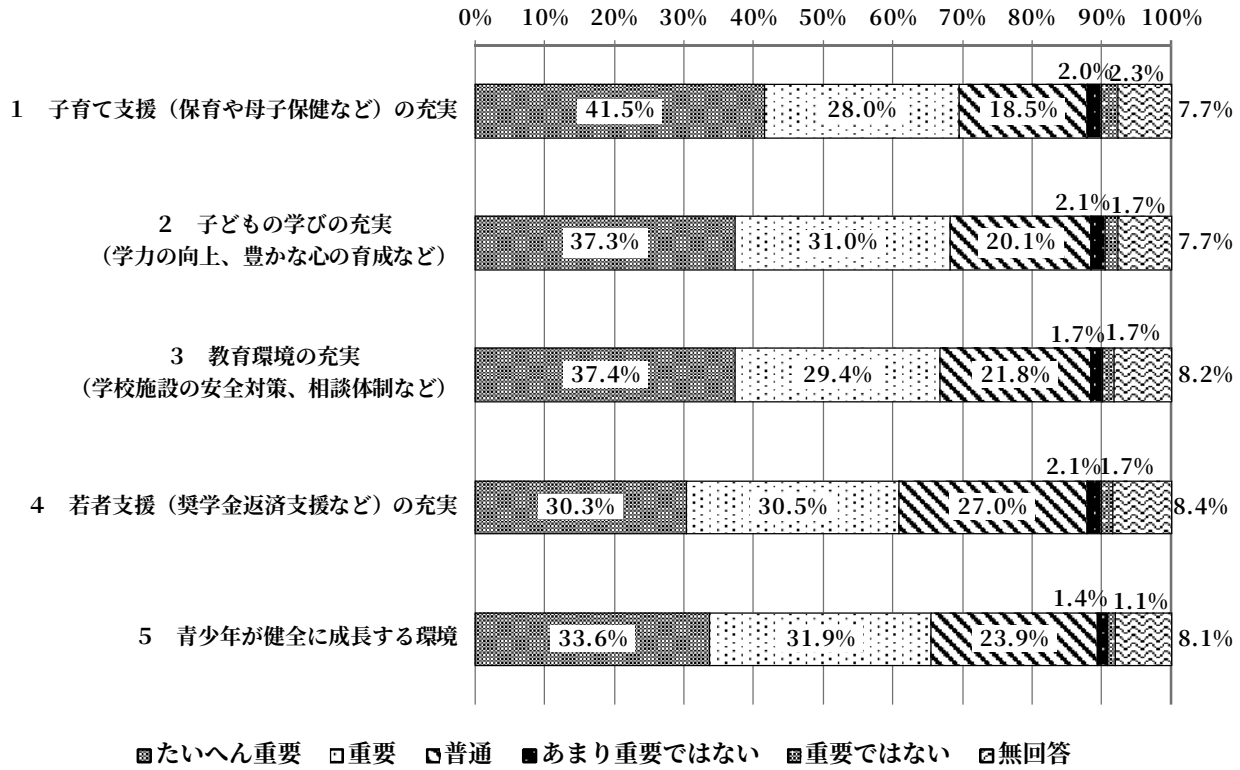
≪分野1　子ども・子育て、教育≫

分野1　子ども・子育て、教育「重要度」

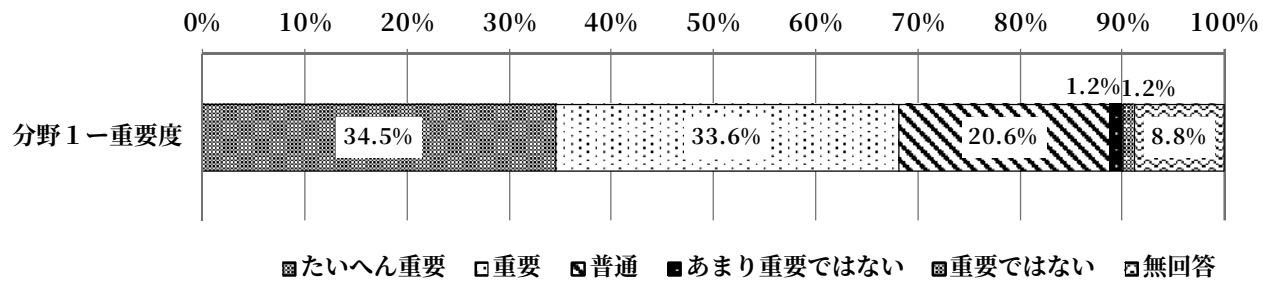
【全体の傾向】

「たいへん重要」と「重要」を合わせた「重要である」の割合は、『1　子育て支援（保育や母子保健など）の充実』が69.5%、『2　子どもの学びの充実』が68.3%、と高くなっている。

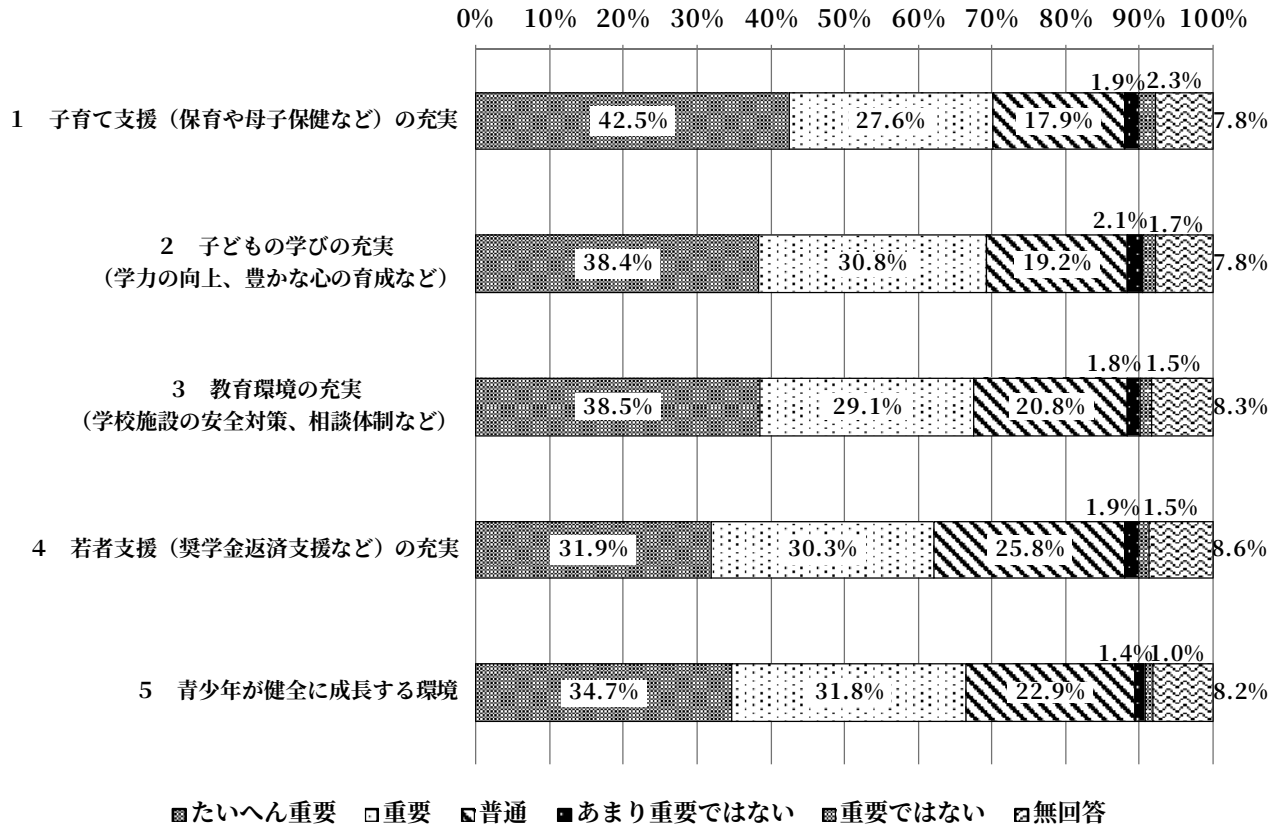
一方、「あまり重要ではない」と「重要ではない」を合わせた「重要ではない」の割合は、『1　子育て支援（保育や母子保健など）の充実』が4.3%と高くなっている。



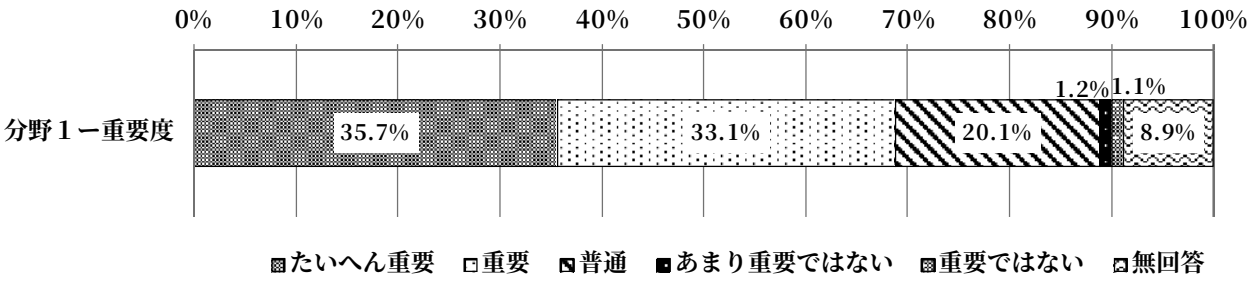
分野1　子ども・子育て、教育　分野全体の「重要度」



分野１　子ども・子育て、教育「重要度」（人口比補正後）



分野１　子ども・子育て、教育　分野全体の「重要度」（人口比補正後）



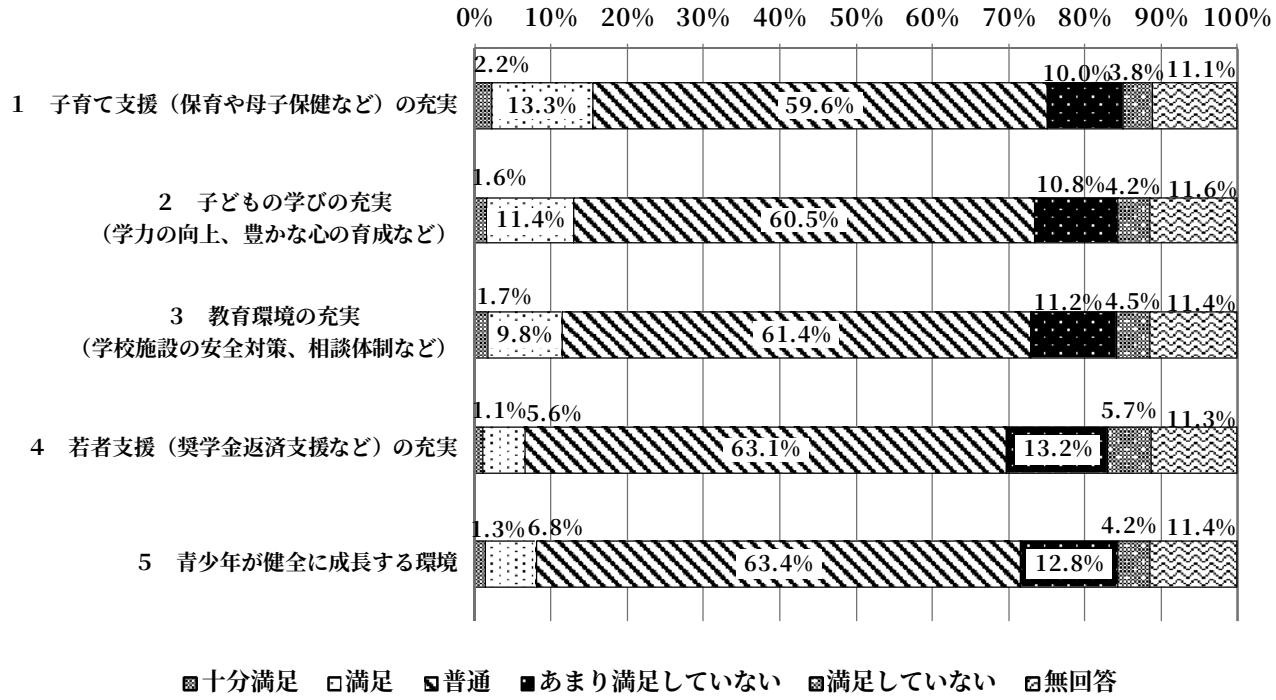
分野１　子ども・子育て、教育「満足度」

【全体の傾向】

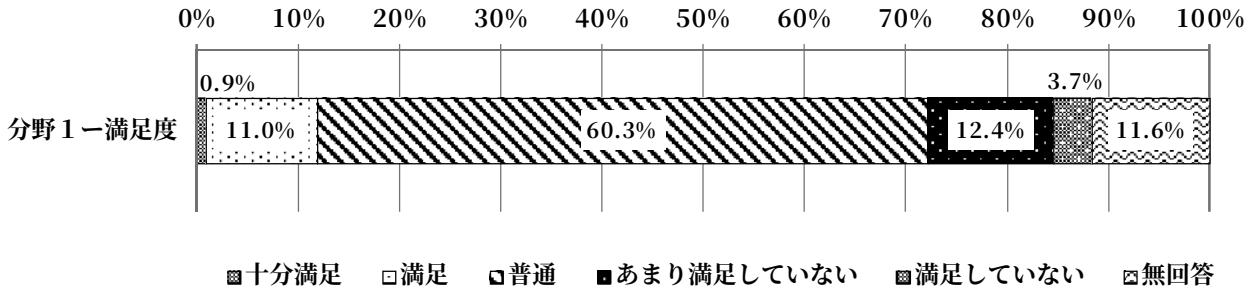
「十分満足」と「満足」を合わせた「満足している」の割合では、『１　子育て支援（保育や母子保健など）の充実』が 15.5%と高くなっている。

一方、「あまり満足していない」と「満足していない」を合わせた「満足していない」の割合では、『４　若者支援（奨学金返済支援など）の充実』が 18.9%、『５　青少年が健全に成長する環境』が 17.0%と高くなっている。

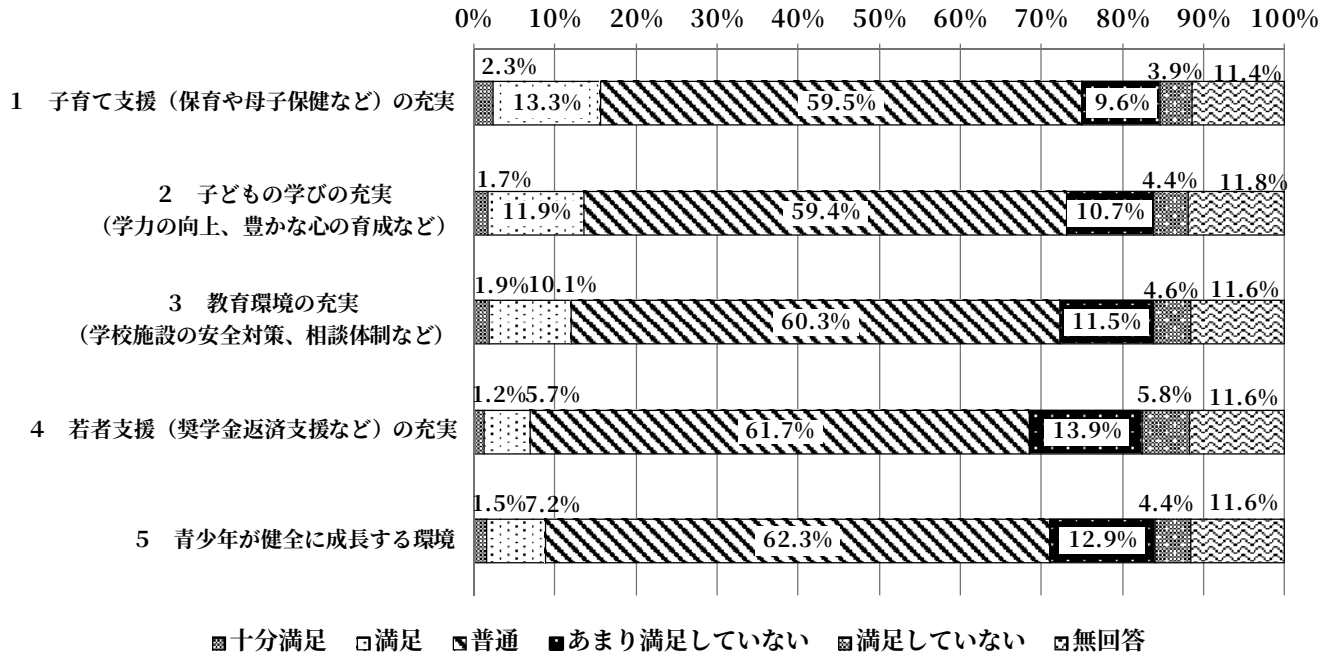
なお、「普通」の割合を見ると、この分野における全ての項目で５割を超えている。



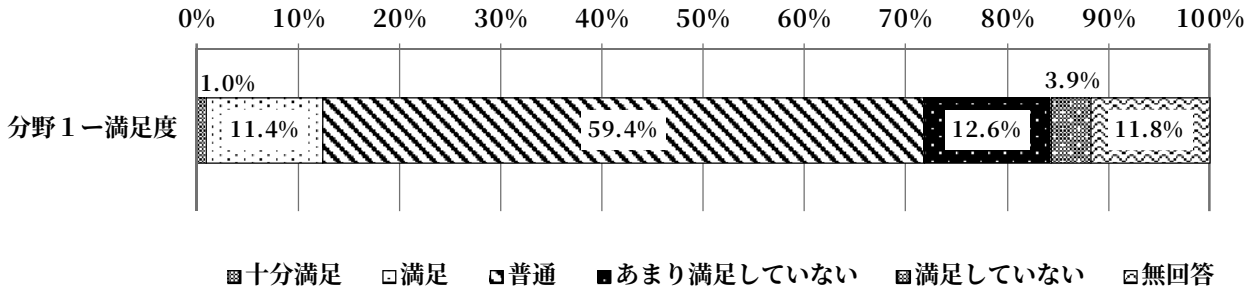
分野１　子ども・子育て、教育　分野全体の「満足度」



分野１　子ども・子育て、教育「満足度」（人口比補正後）



分野１　子ども・子育て、教育　分野全体の「満足度」（人口比補正後）



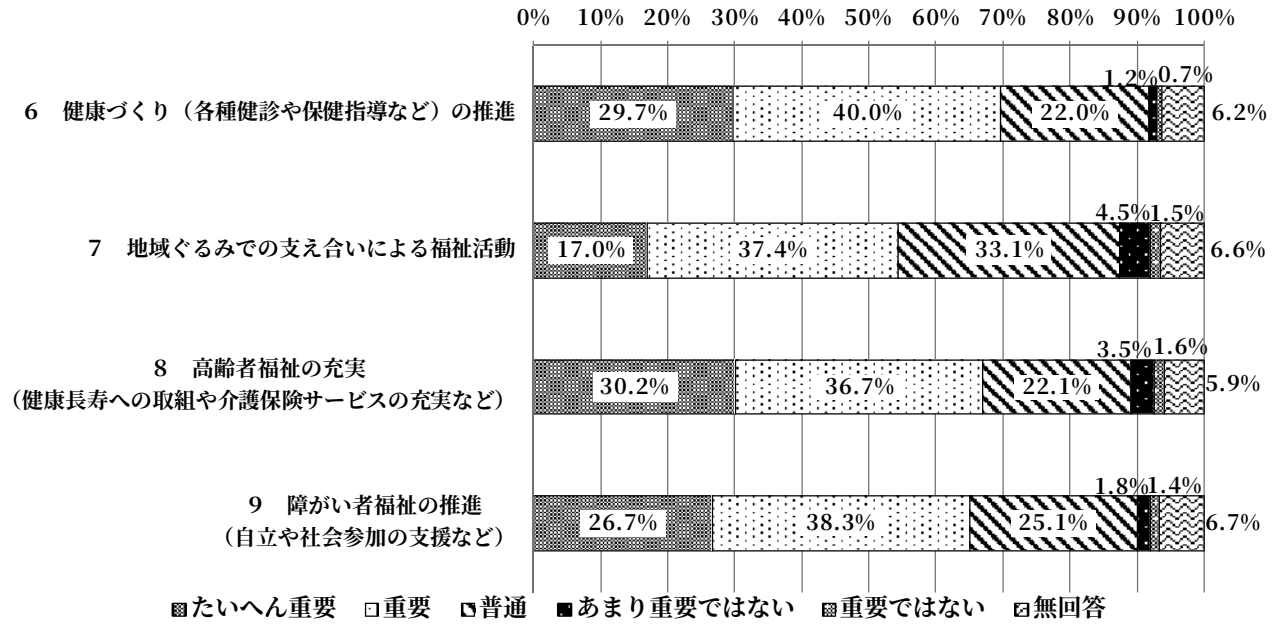
≪分野２　健康、福祉≫

分野２　健康、福祉「重要度」

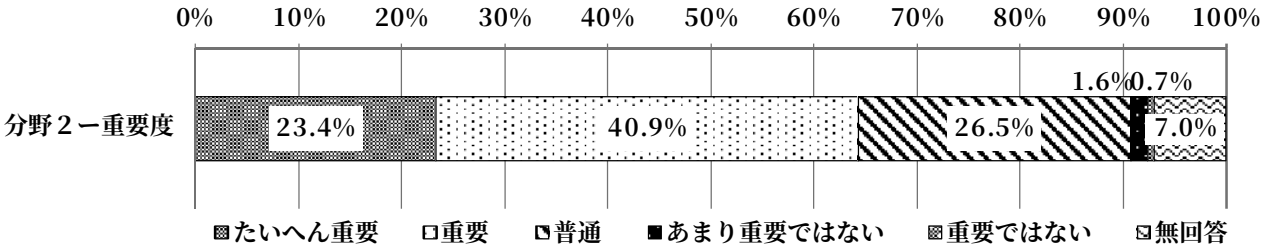
【全体の傾向】

「たいへん重要」と「重要」を合わせた「重要である」の割合は、『６　健康づくり（各種健診や保健指導など）の推進』が 69.7%で最も高くなっている。

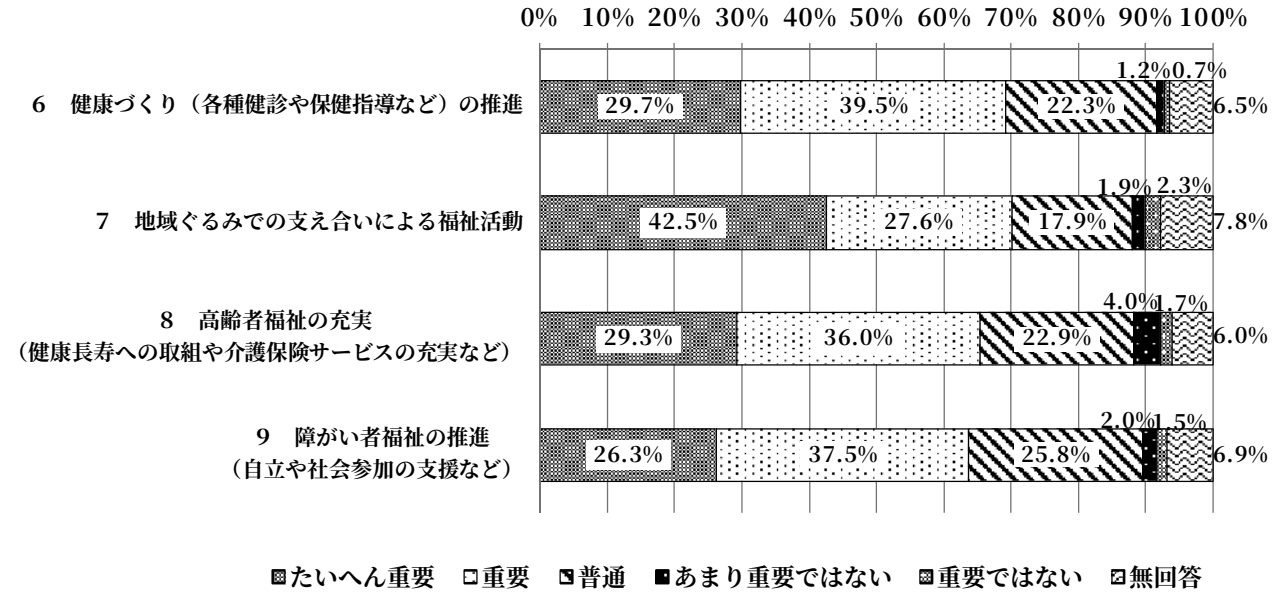
「あまり重要ではない」と「重要ではない」を合わせた「重要ではない」の割合は、『７　地域ぐるみでの支え合いによる福祉活動』が 6.0%で最も高くなっている。



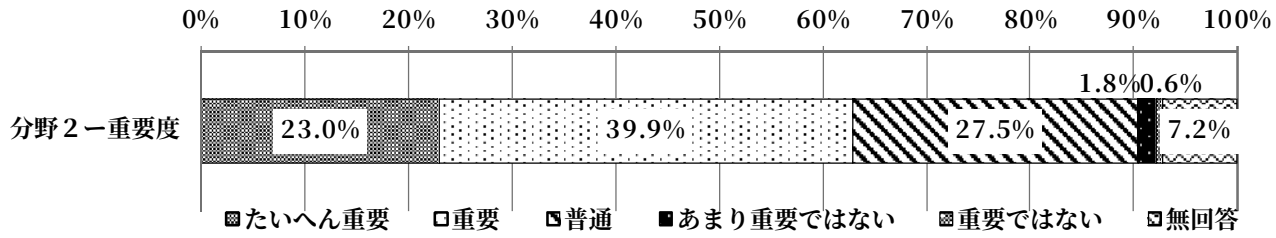
分野２　健康、福祉　分野全体の「重要度」



分野２　健康、福祉「重要度」（人口比補正後）



分野２　健康、福祉　分野全体の「重要度」（人口比補正後）



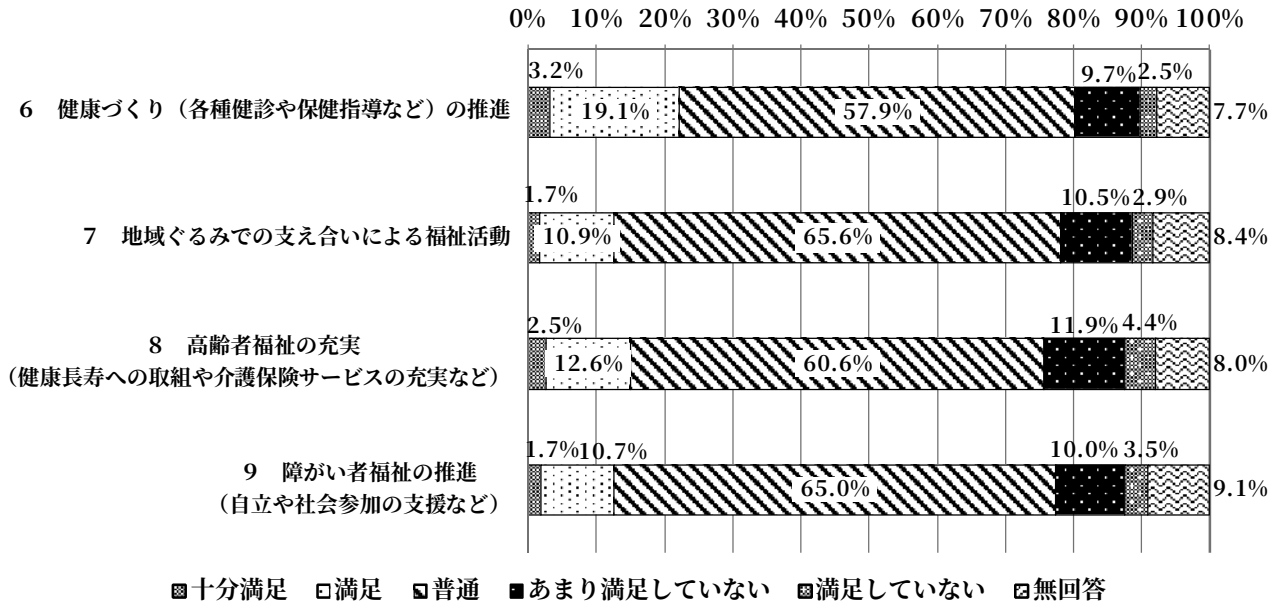
分野２　健康、福祉「満足度」

【全体の傾向】

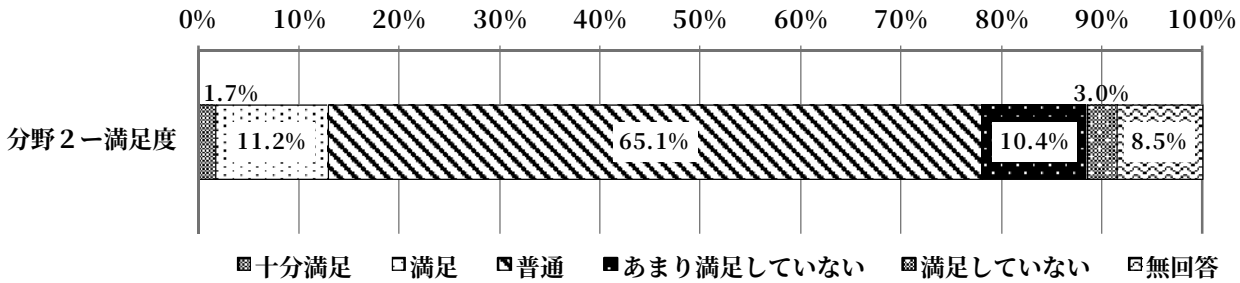
「十分満足」と「満足」を合わせた「満足している」の割合は、『６　健康づくり（各種健診や保健指導など）の推進』が 22.3%と最も高くなっている。

一方、「あまり満足していない」と「満足していない」を合わせた「満足していない」の割合は、『８　高齢者福祉の充実』が 16.3%、『９　障がい者福祉の推進』が 13.5%となっている。

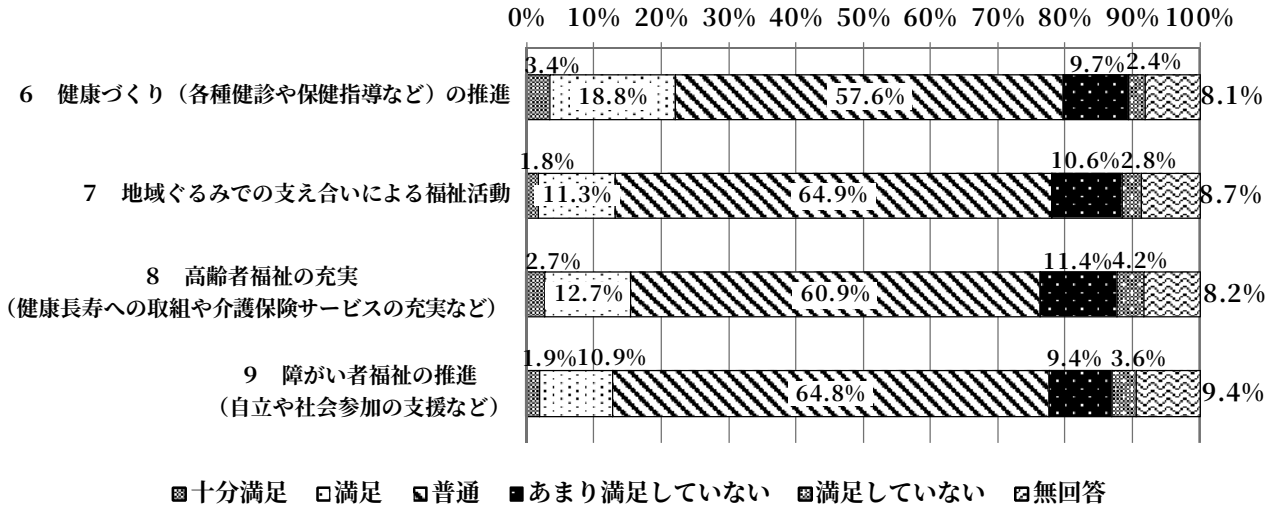
なお、「普通」の割合を見ると、この分野における全ての項目で５割を超えている。



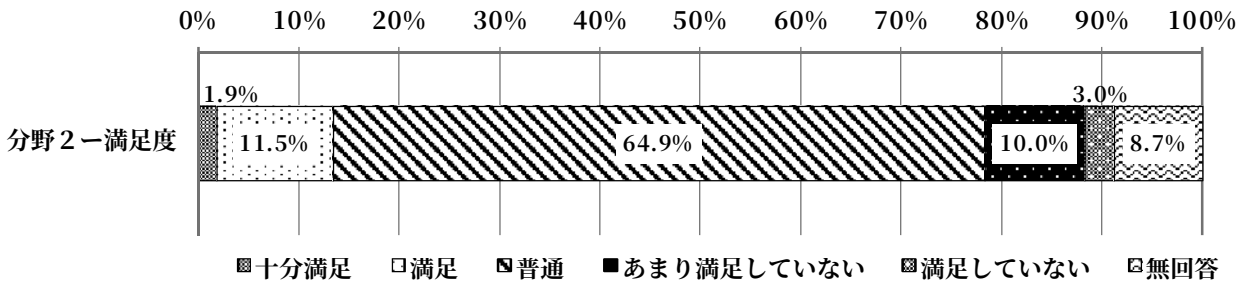
分野２　健康、福祉　分野全体の「満足度」



分野２　健康、福祉「満足度」（人口比補正後）



分野２　健康、福祉　分野全体の「満足度」（人口比補正後）



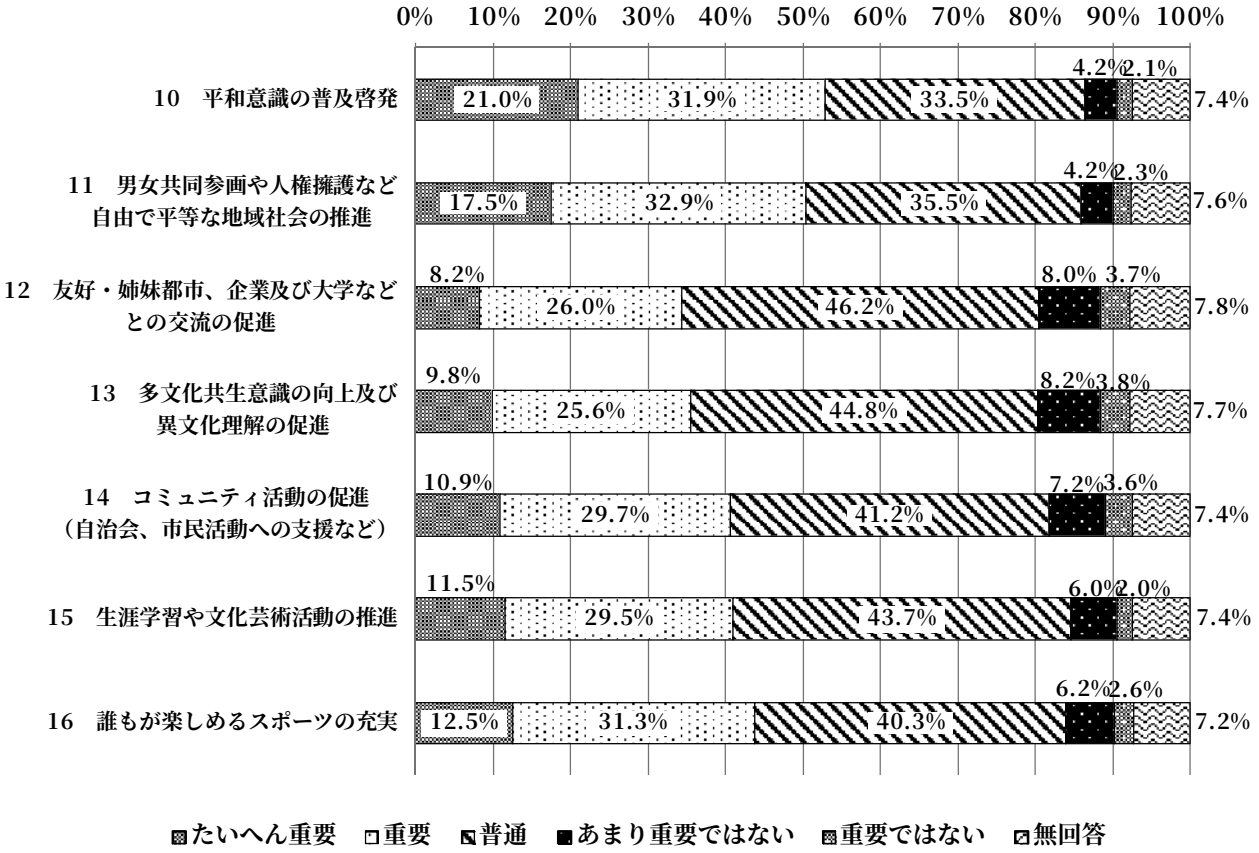
≪分野３　共生、文化芸術、スポーツ≫

分野３　共生、文化芸術、スポーツ「重要度」

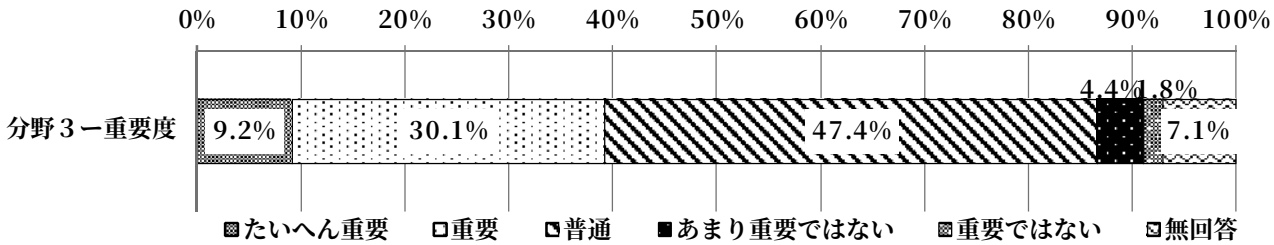
【全体の傾向】

「たいへん重要」と「重要」を合わせた「重要である」の割合は、『10　平和意識の普及啓発』が52.9%、『11　男女共同参画や人権擁護など自由で平等な地域社会の推進』が 50.4%、の順で高くなっている。

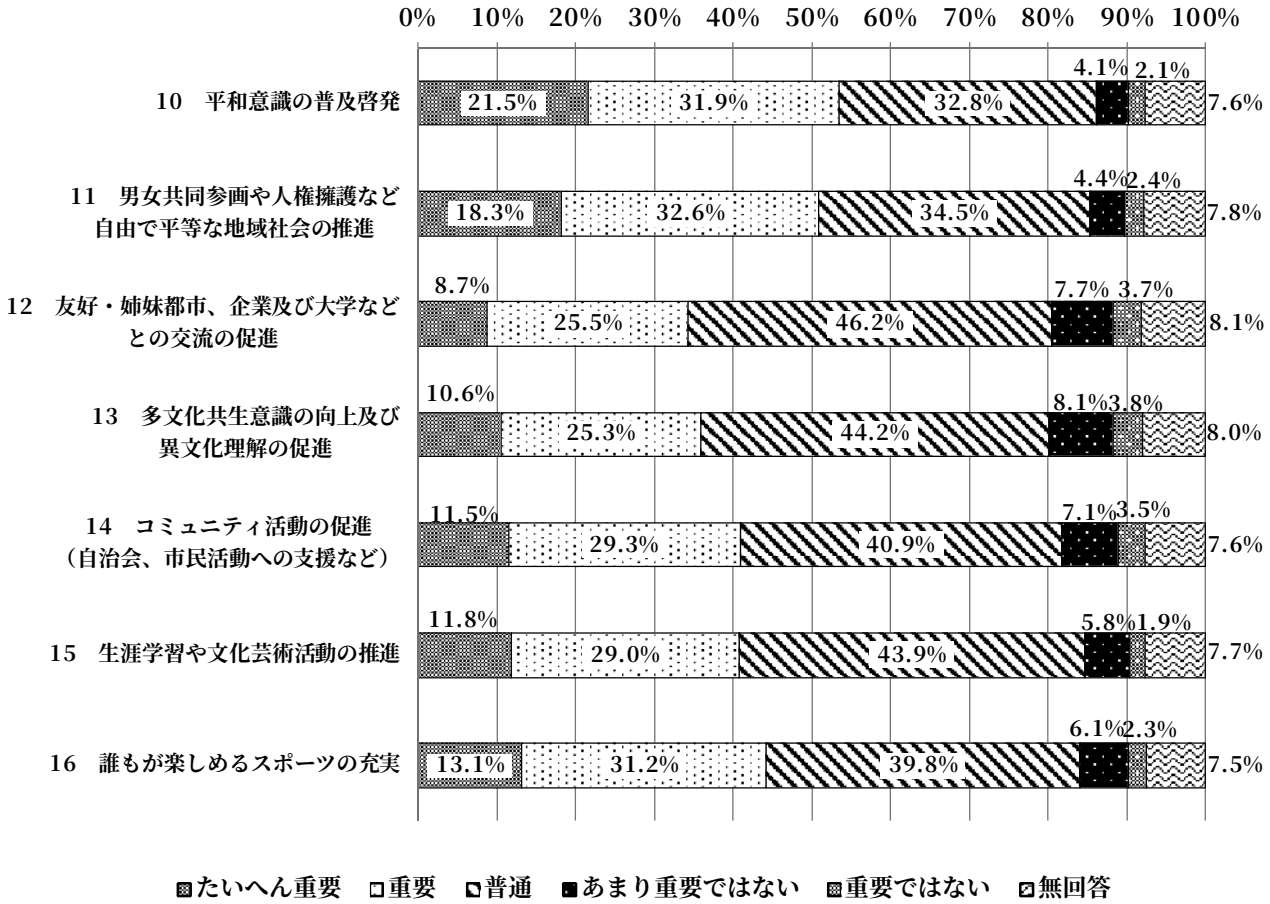
一方、「あまり重要ではない」と「重要ではない」を合わせた「重要ではない」の割合は、『13　多文化共生意識の向上及び異文化理解の促進』が12.0%、『12　友好・姉妹都市、企業及び大学などとの交流の促進』が、11.7%と高くなっている。



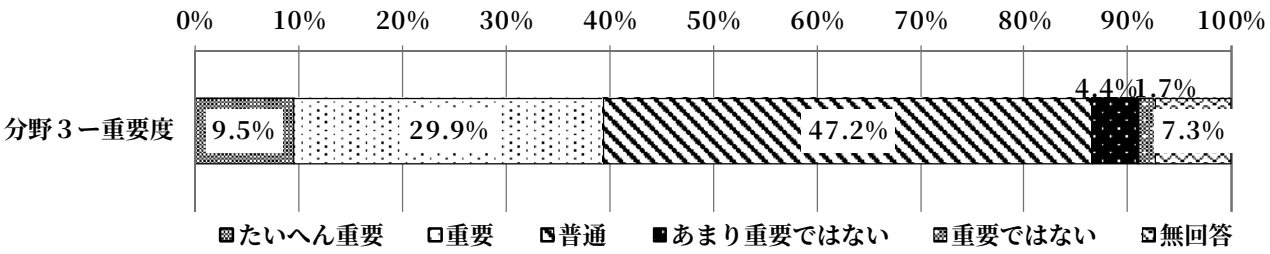
分野３　共生、文化芸術、スポーツ　分野全体の「重要度」



分野３　共生、文化芸術、スポーツ「重要度」（人口比補正後）



分野３　共生、文化芸術、スポーツ　分野全体の「重要度」（人口比補正後）



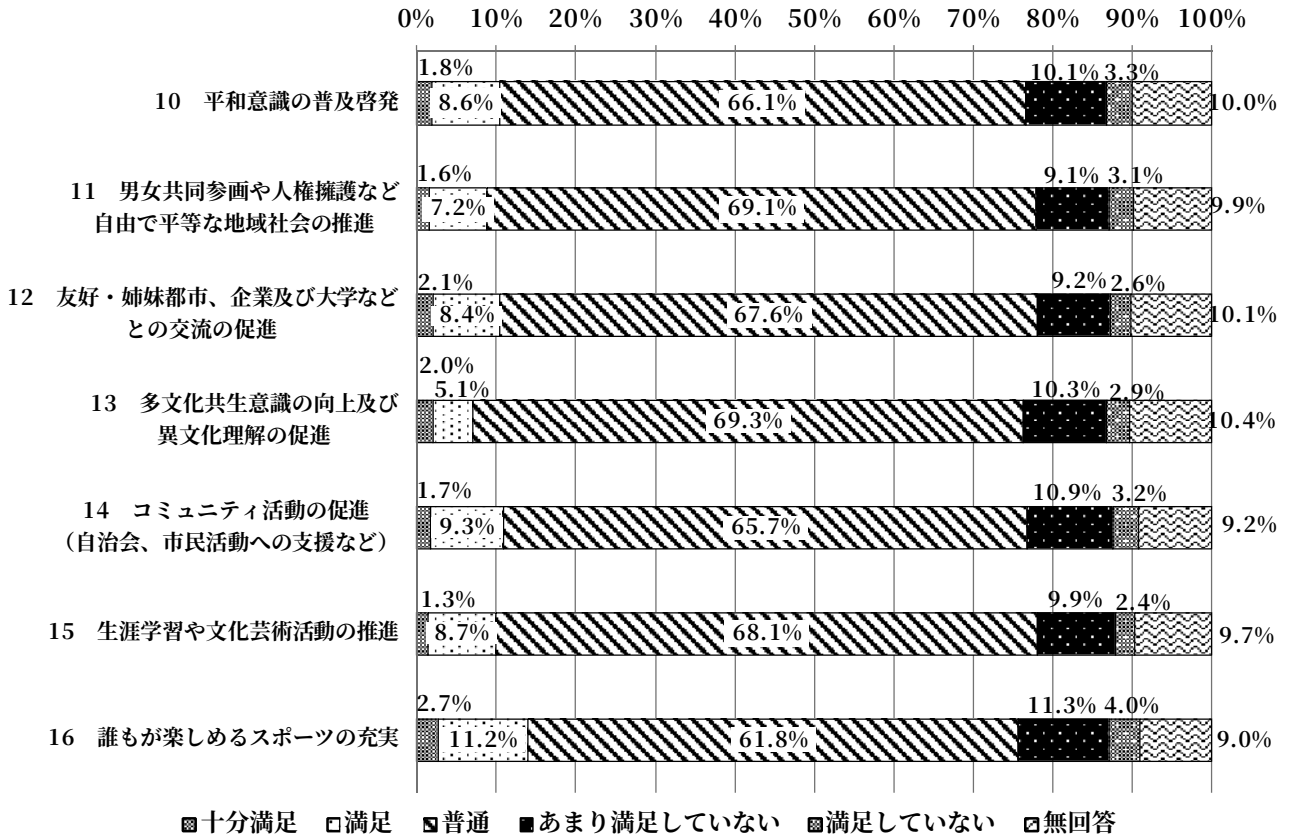
分野３　共生、文化芸術、スポーツ「満足度」

【全体の傾向】

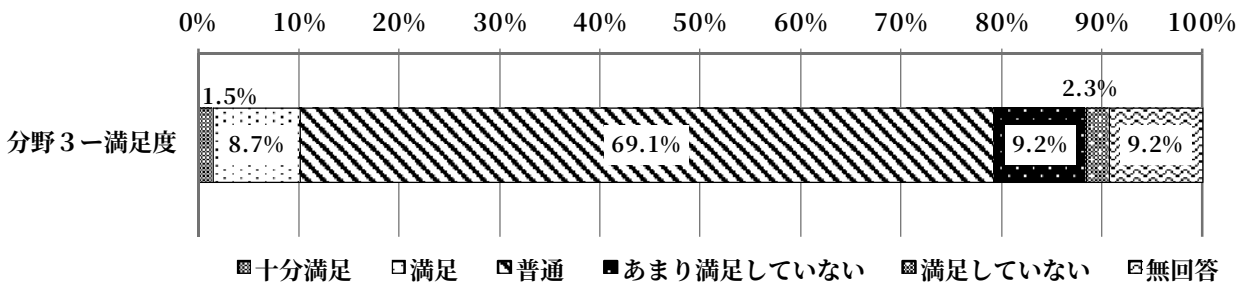
「十分満足」と「満足」を合わせた「満足している」の割合は、『16　誰もが楽しめるスポーツの充実』が 13.9%で最も高くなっている。

一方、「あまり満足していない」と「満足していない」を合わせた「満足していない」の割合は、『16　誰もが楽しめるスポーツの充実』で 15.3%、『14　コミュニティ活動の促進』が 14.1%となっている。

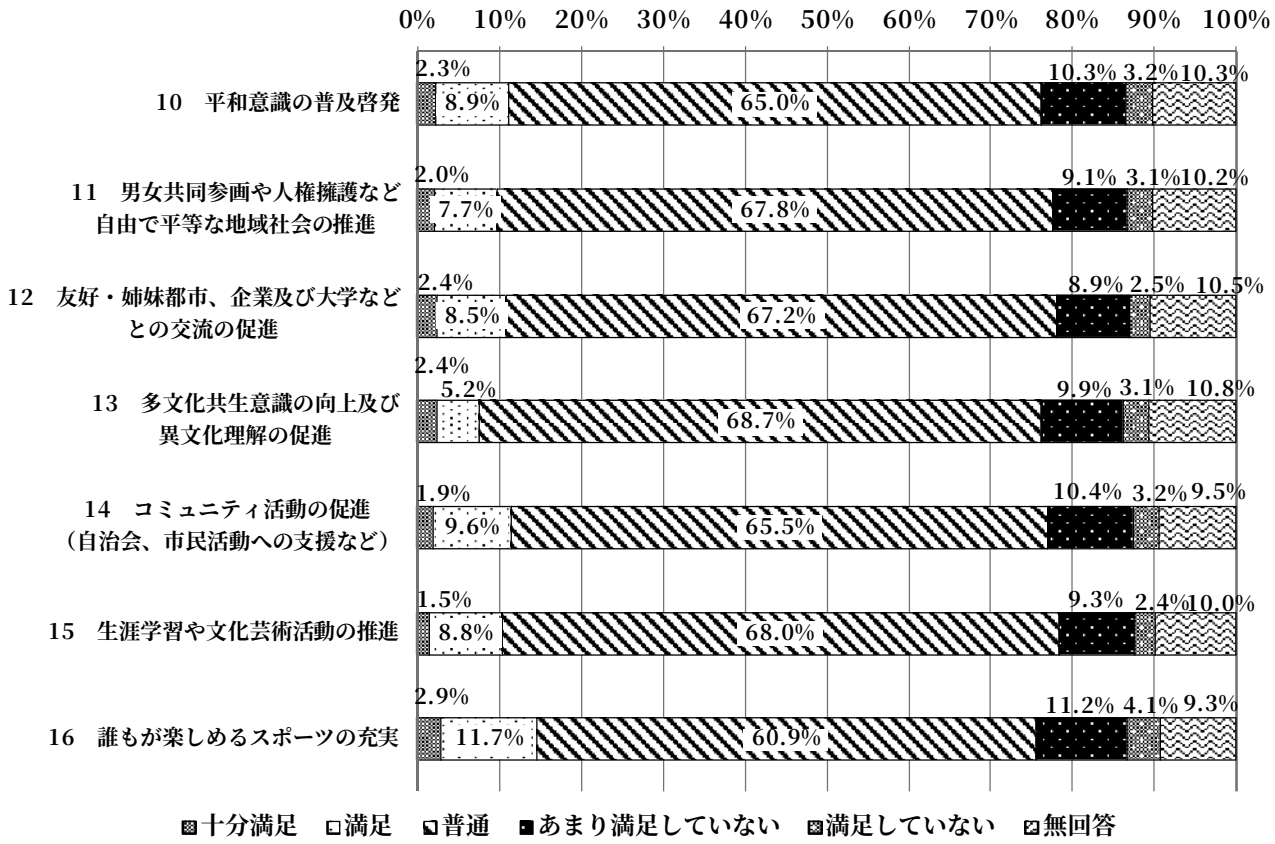
なお、「普通」の割合を見ると、この分野における全ての項目で６割を超えている。



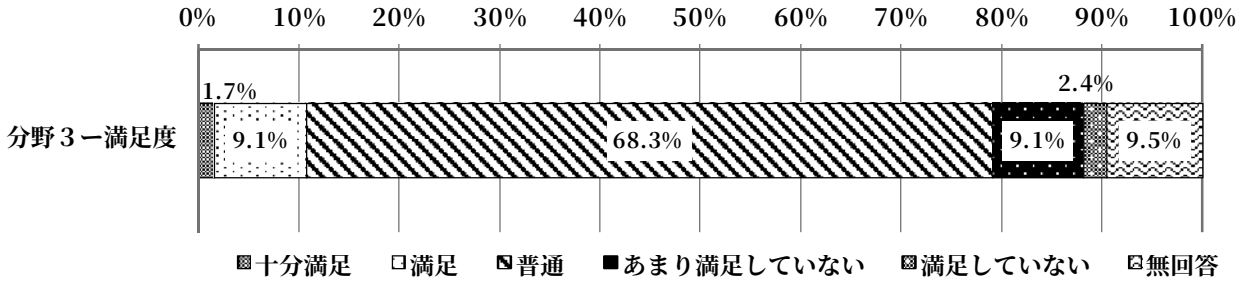
分野３　共生、文化芸術、スポーツ　分野全体の「満足度」



分野３　共生、文化芸術、スポーツ「満足度」（人口比補正後）



分野３　共生、文化芸術、スポーツ　分野全体の「満足度」（人口比補正後）



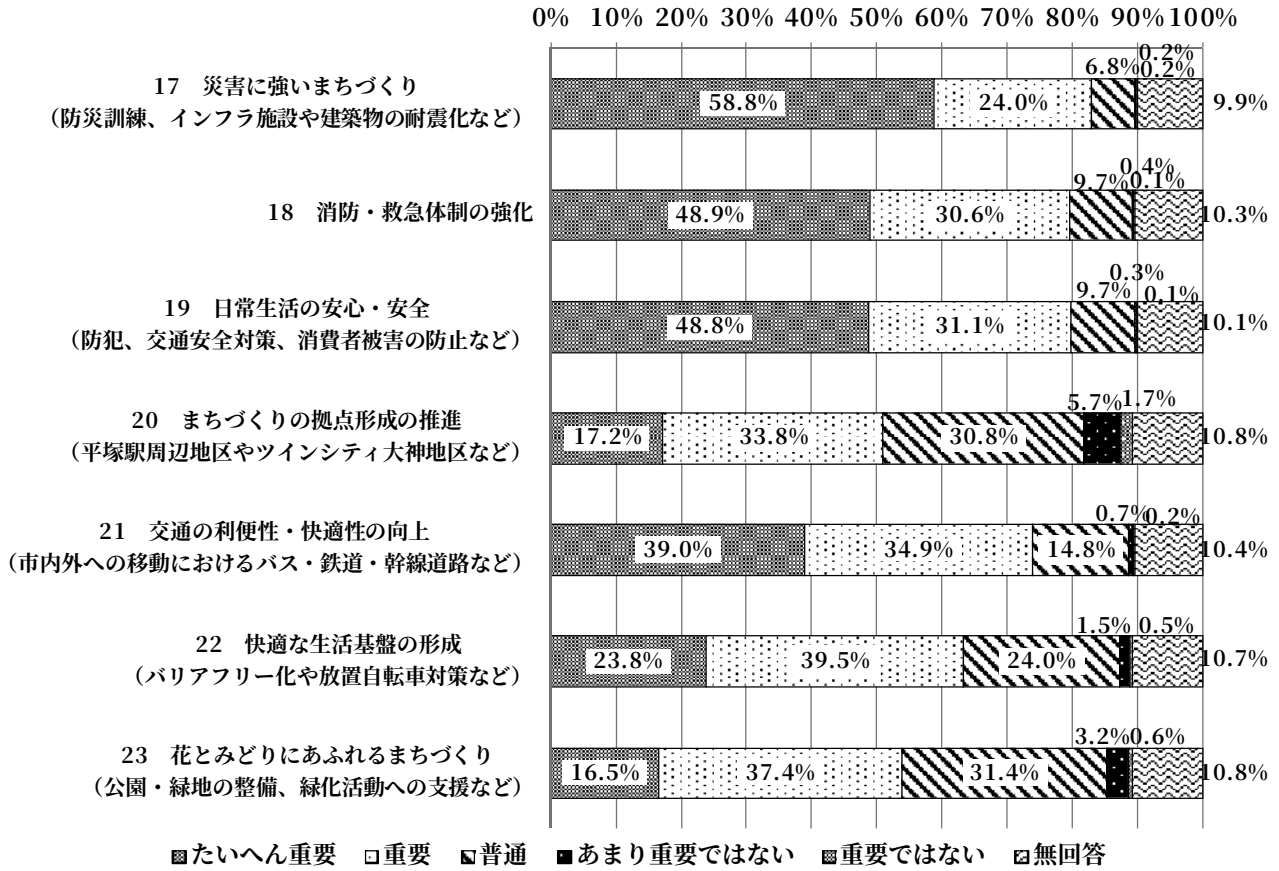
≪分野４　安心・安全、都市基盤、交通≫

分野４　安心・安全、都市基盤、交通「重要度」

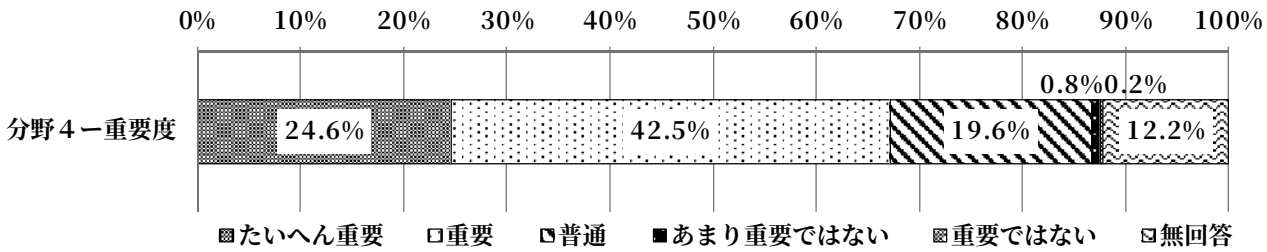
【全体の傾向】

「たいへん重要」と「重要」を合わせた「重要である」の割合は、『17　災害に強いまちづくり』が 82.8%で最も高く、次いで『19　日常生活の安心・安全』が 79.9%、『18　消防・救急体制の強化』が 79.5%となっている。

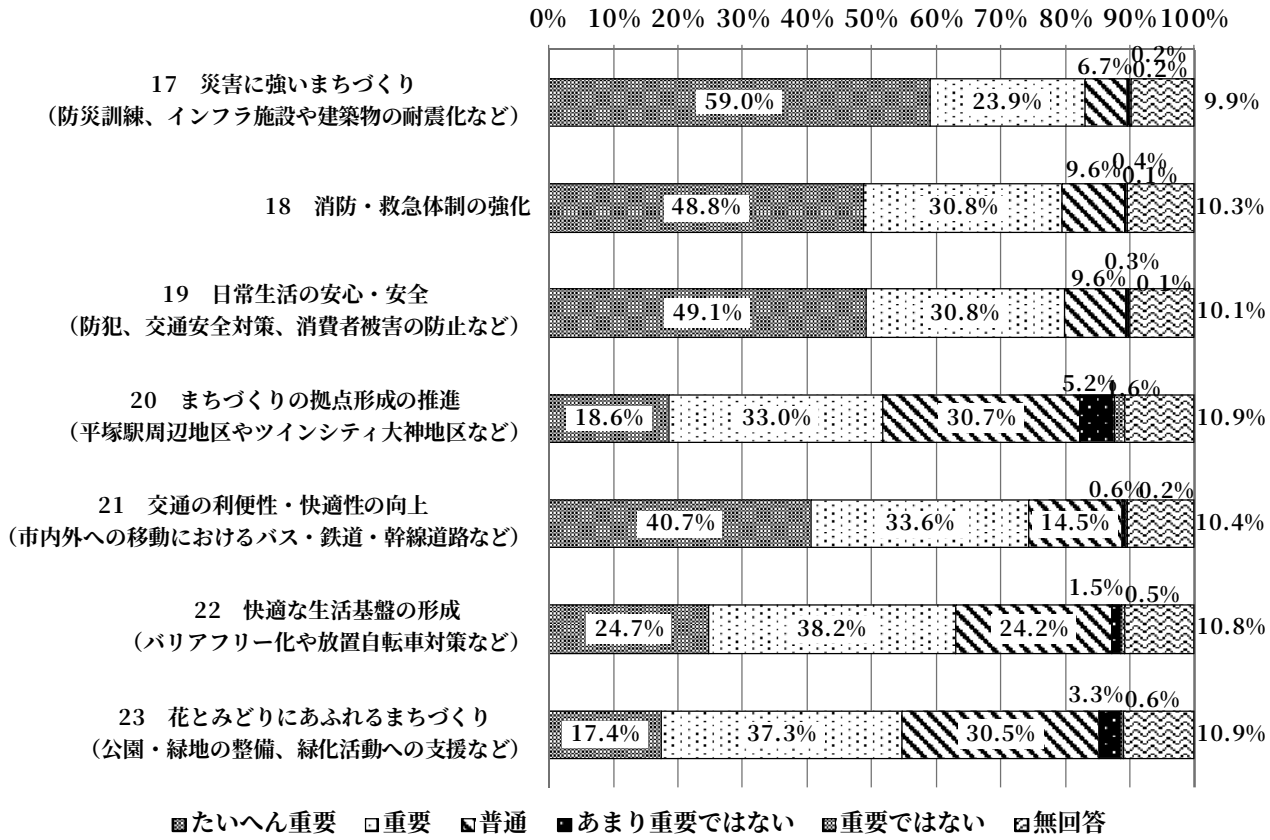
一方、「あまり重要ではない」と「重要ではない」を合わせた「重要ではない」の割合は、『20　まちづくりの拠点形成の推進』が 7.4%と高くなっている。



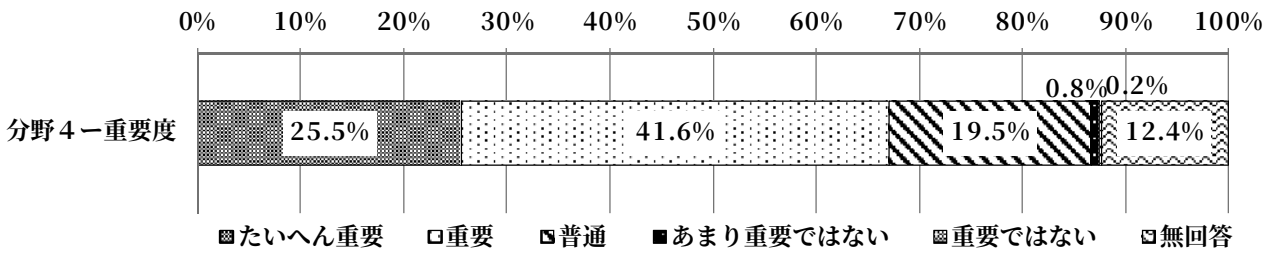
分野４　安心・安全、都市基盤、交通　分野全体の「重要度」



分野４　安心・安全、都市基盤、交通「重要度」（人口比補正後）



分野４　安心・安全、都市基盤、交通　分野全体の「重要度」（人口比補正後）

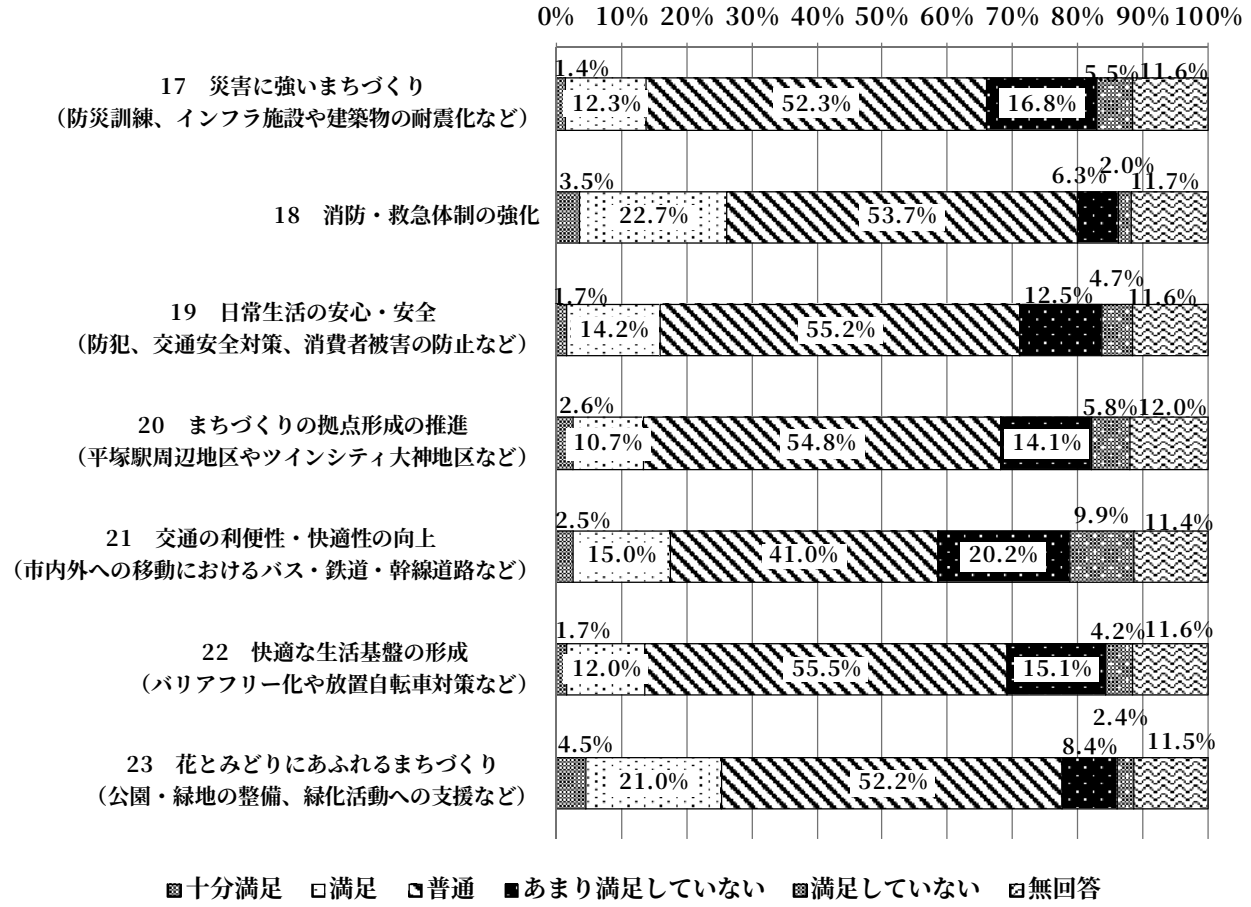


分野４　安心・安全、都市基盤、交通「満足度」

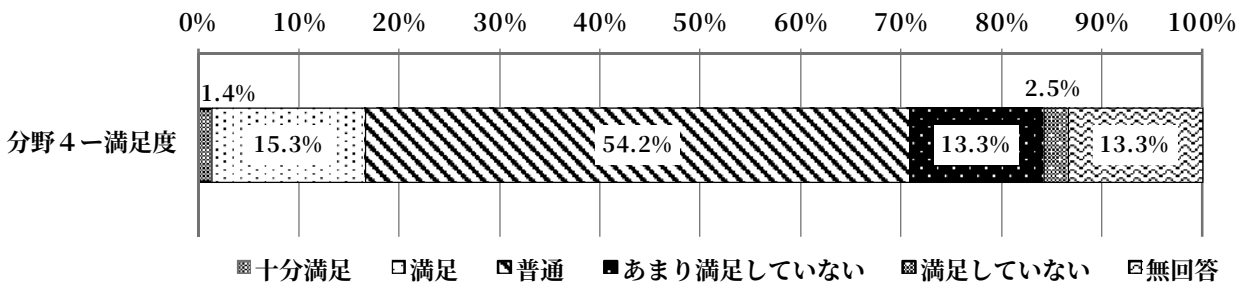
【全体の傾向】

「十分満足」と「満足」を合わせた「満足している」の割合は、『18　消防・救急体制の強化』が26.2%と最も高く、『23　花とみどりにあふれるまちづくり』が25.5%となっている。

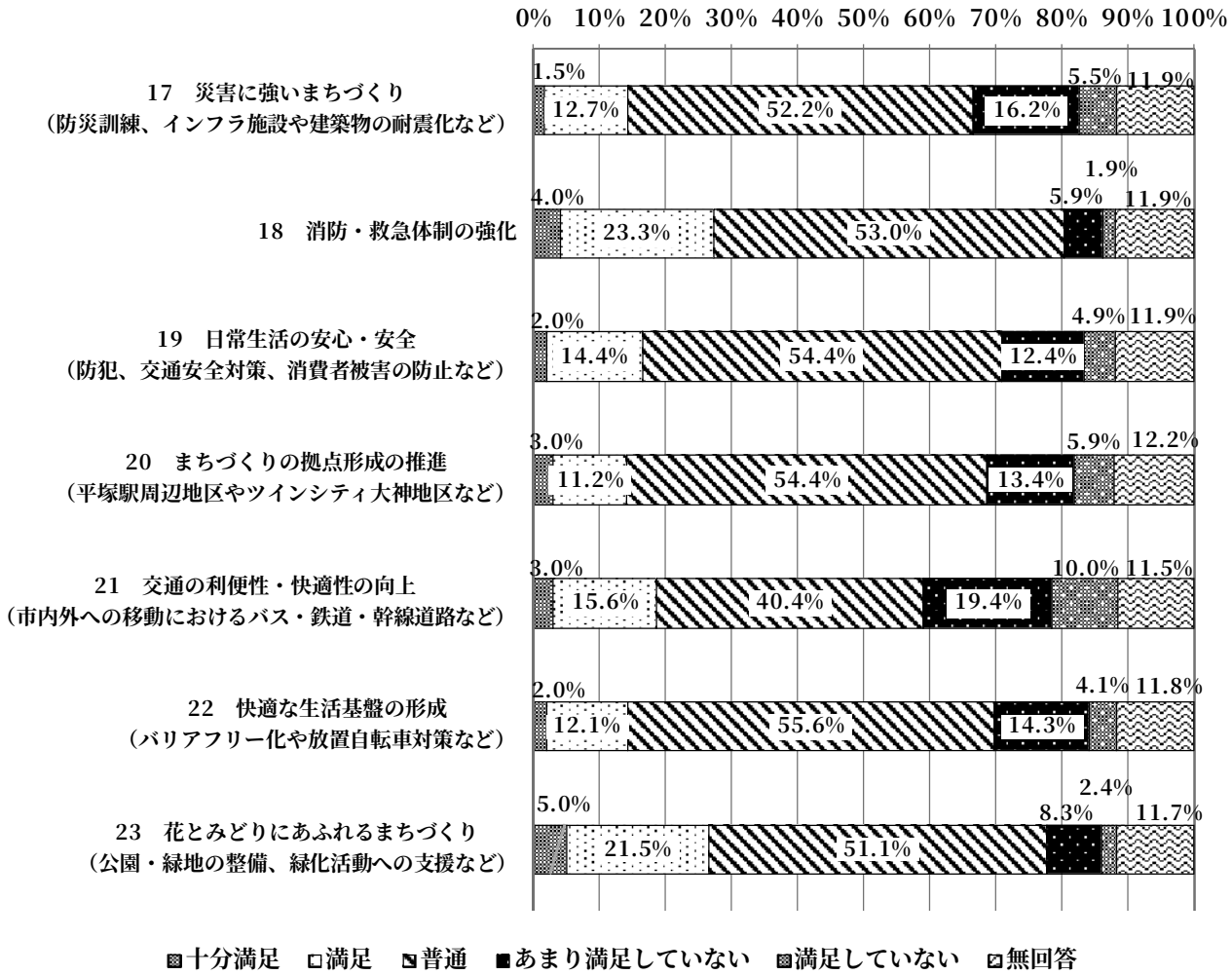
一方、「あまり満足していない」と「満足していない」を合わせた「満足していない」の割合では、『21　交通の利便性・快適性の向上』が30.1%で最も高く、次いで『17　災害に強いまちづくり』が22.3%となっている。



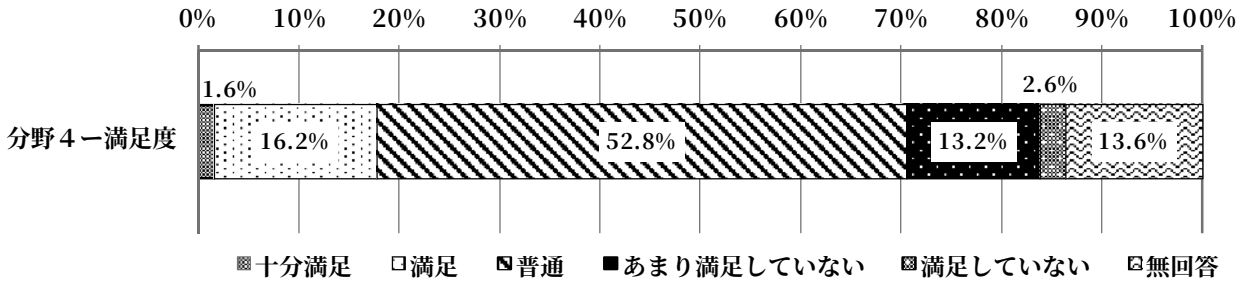
分野４　安心・安全、都市基盤、交通　分野全体の「満足度」



分野４　安心・安全、都市基盤、交通「満足度」（人口比補正後）



分野４　安心・安全、都市基盤、交通　分野全体の「満足度」（人口比補正後）



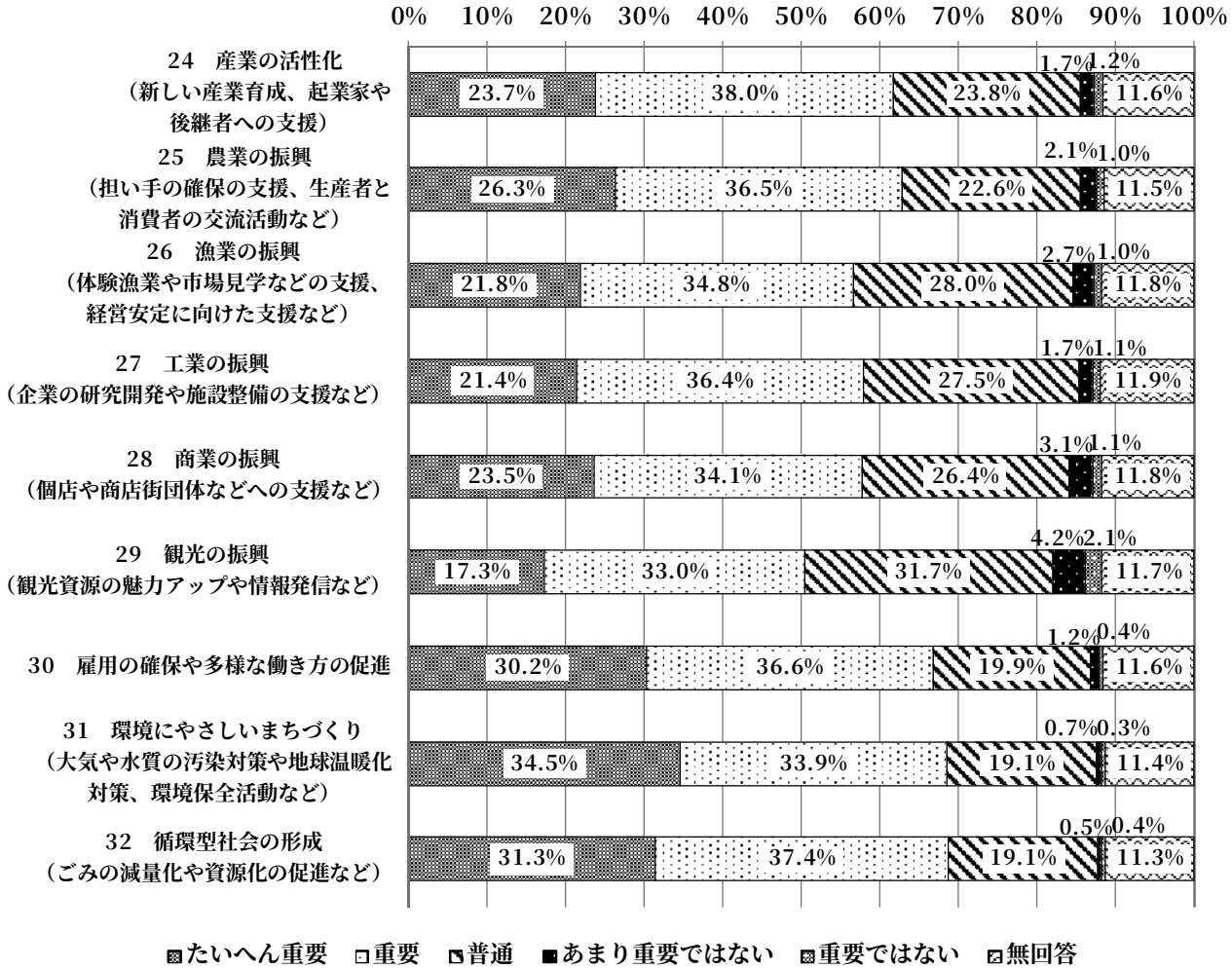
≪分野５　産業、雇用、環境≫

分野５　産業、雇用、環境「重要度」

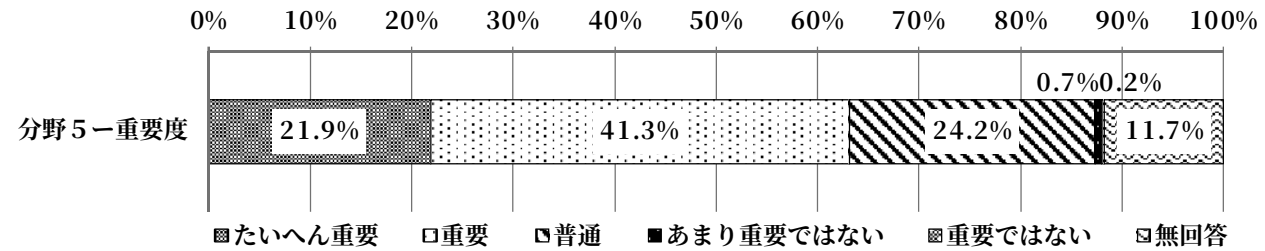
【全体の傾向】

「たいへん重要」と「重要」を合わせた「重要である」の割合は、『32　循環型社会の形成』が 68.7%で最も高く、次いで『31　環境にやさしいまちづくり』が 68.4%となっている。

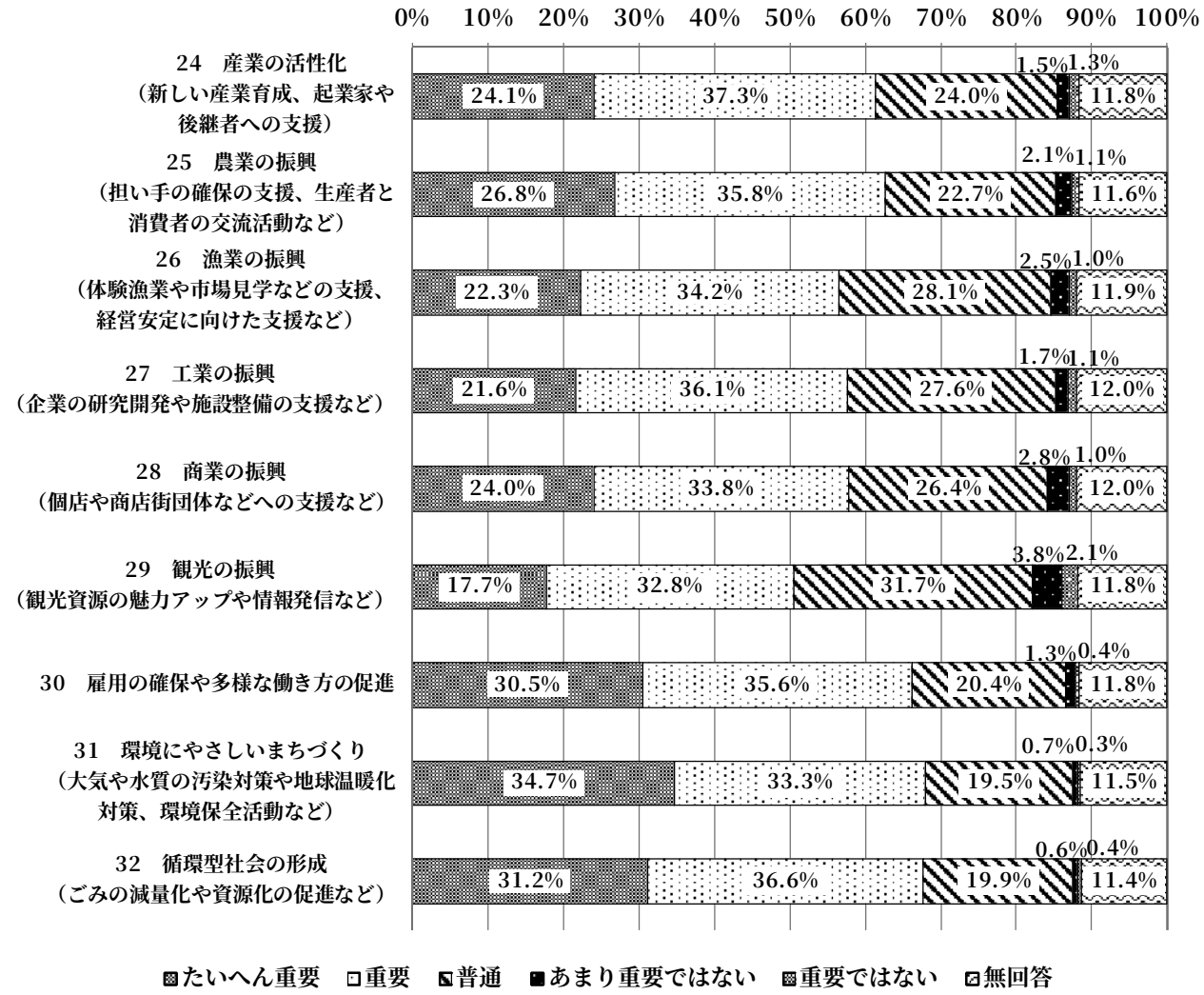
一方、「あまり重要ではない」と「重要ではない」を合わせた「重要ではない」の割合は、『29　観光の振興』が 6.3%と最も高くなっている。



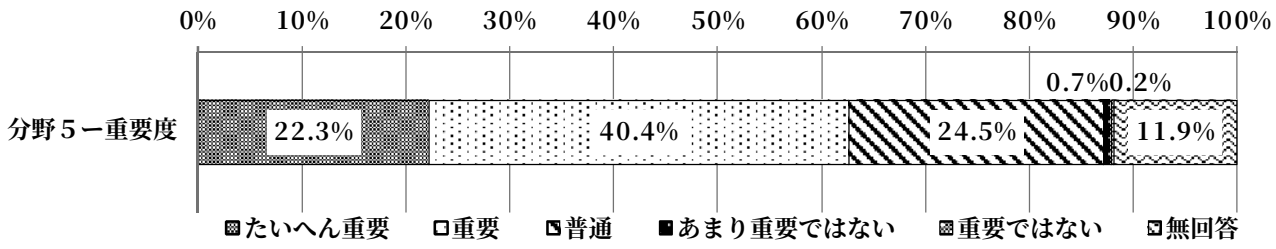
分野５　産業、雇用、環境　分野全体の「重要度」



分野５　産業、雇用、環境「重要度」（人口比補正後）



分野５　産業、雇用、環境　分野全体の「重要度」（人口比補正後）

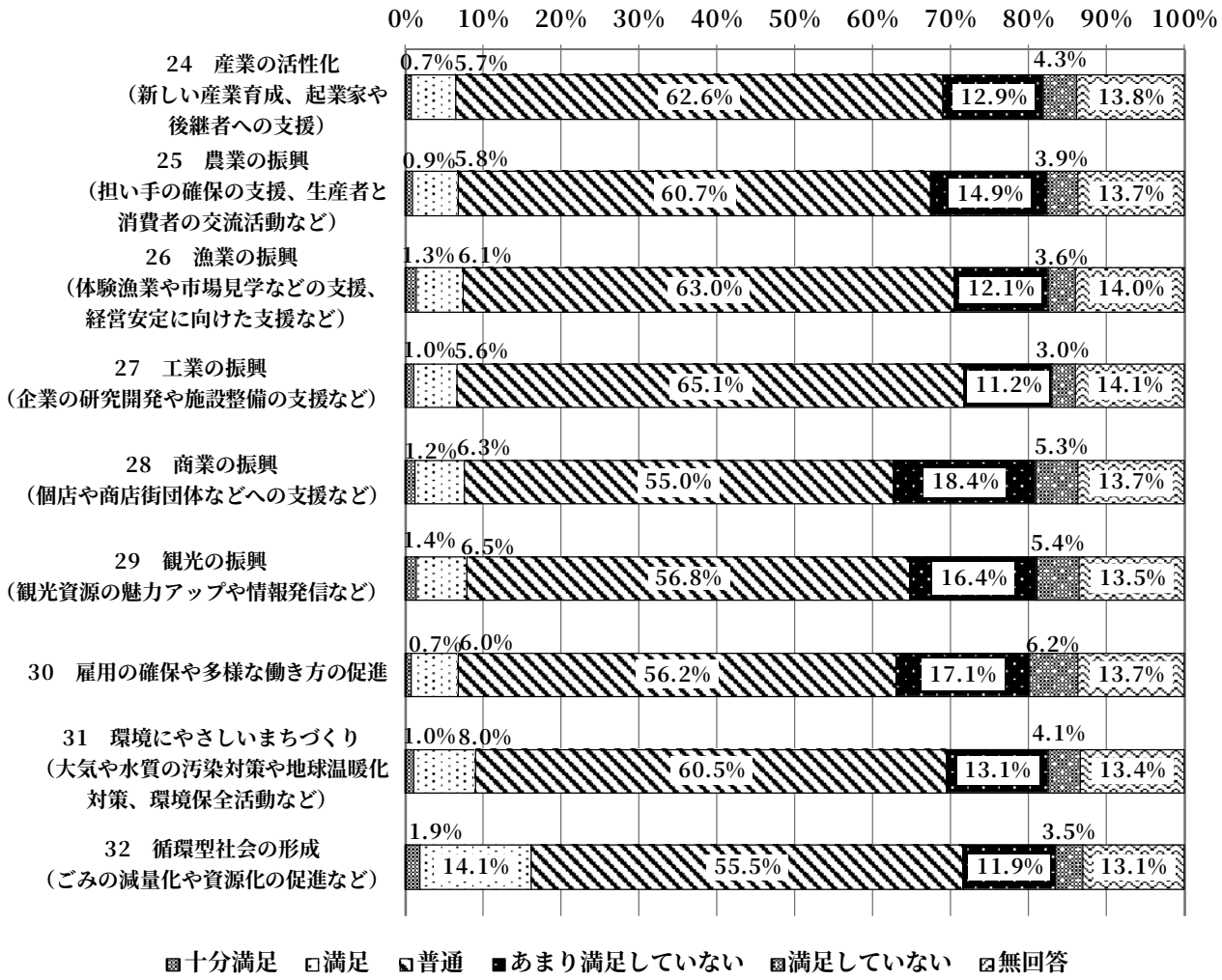


分野５　産業、雇用、環境「満足度」

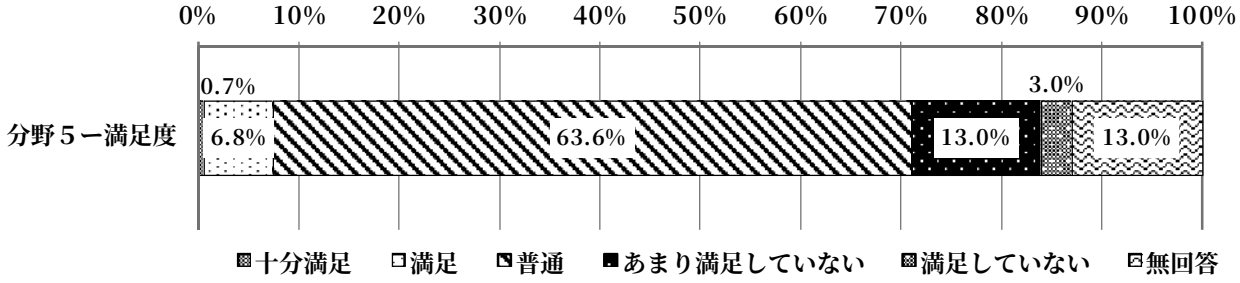
【全体の傾向】

この分野については全体的に満足度が低く、「十分満足」と「満足」を合わせた「満足している」の割合は、『32　循環型社会の形成』が 16.0%と最も高く、『31　環境にやさしいまちづくり』が 9.0%となっている。

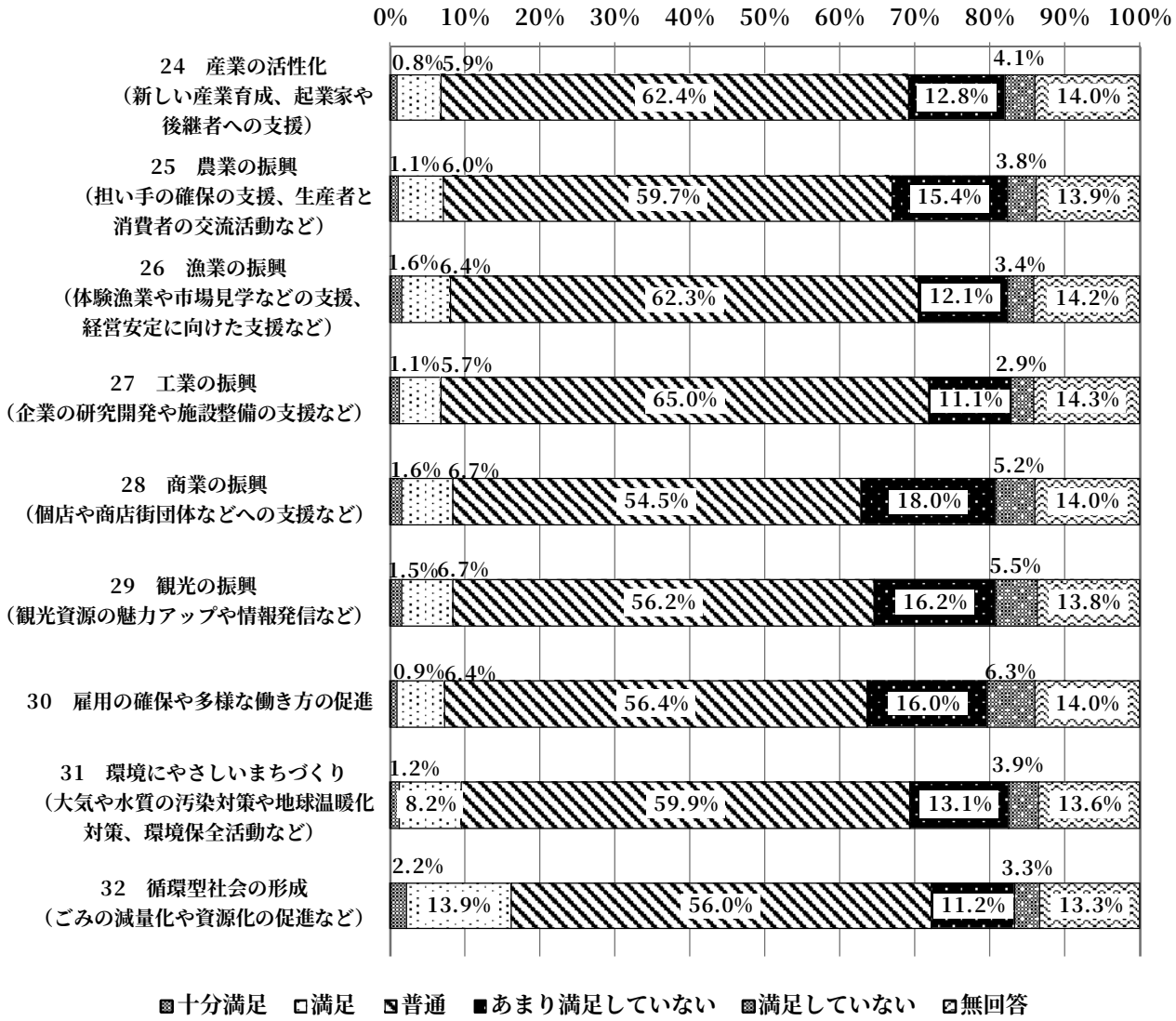
一方、「あまり満足していない」と「満足していない」を合わせた「満足していない」の割合は、『28　商業の振興』が 23.7%で最も高く、次いで『30　雇用の確保や多様な働き方の促進』が 23.3%となっている。



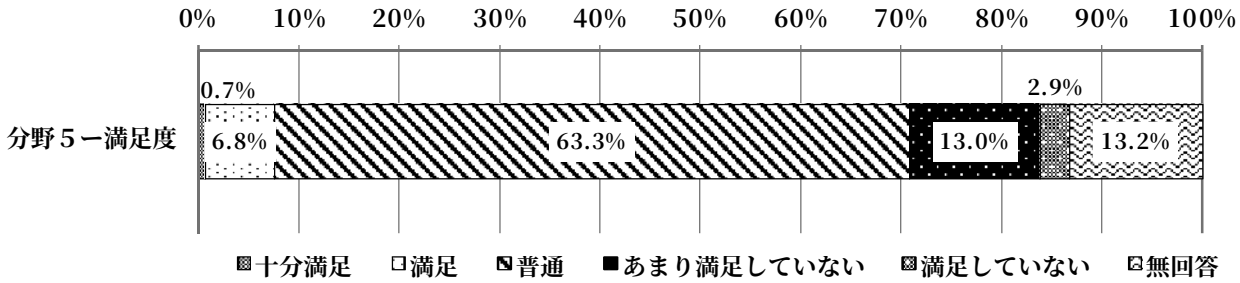
分野５　産業、雇用、環境　分野全体の「満足度」



分野５　産業、雇用、環境「満足度」（人口比補正後）



分野５　産業、雇用、環境　分野全体の「満足度」（人口比補正後）



【重要度と満足度の相関】

【２】のまちづくりの状況について、項目間の比較をするため、次の計算式で各項目の評価点を算出し、散布図を作成した。

計算式

$$\text{評価点} = \frac{\begin{array}{l}(\text{「たいへん重要（十分満足）」} \times 2) + (\text{「重要（満足）」} \times 1) + (\text{「普通」} \times 0) \\ + (\text{「あまり重要ではない（あまり満足していない）」} \times -1) + (\text{「重要ではない（満足していない）」} \times -2)\end{array}}{\text{回答数} - \text{無回答数}}$$

上記の計算式で算出した評価点を、横軸に「重要度」、縦軸に「満足度」としてグラフ化した。（図１）散布図内の番号は各項目の番号を表している。

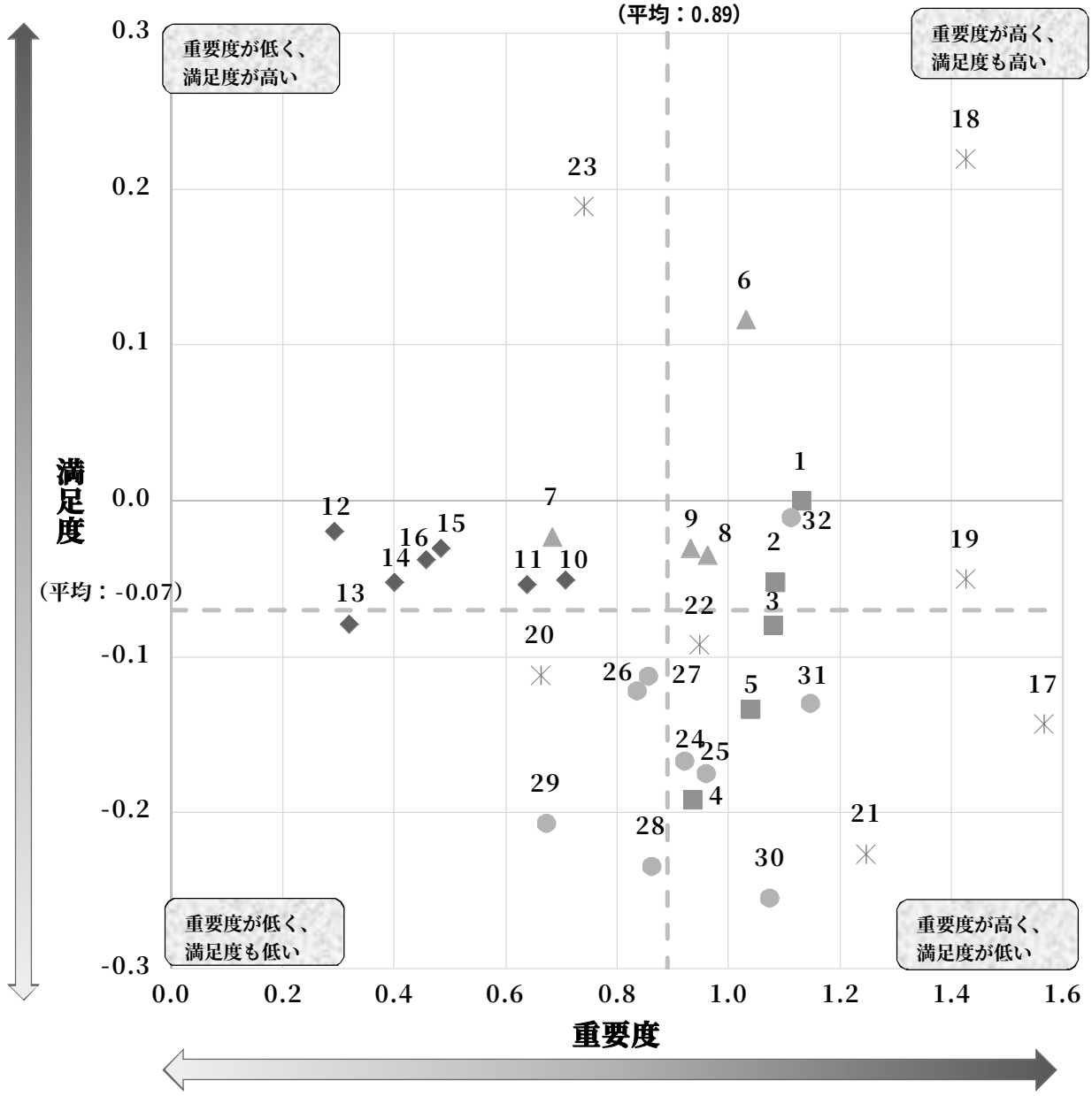
分野	項目	評価点	
		重要度	満足度
1（■）	1　子育て支援（保育や母子保健など）の充実	1.13	0.00
	2　子どもの学びの充実（学力の向上、豊かな心の育成など）	1.08	-0.05
	3　教育環境の充実（学校施設の安全対策、相談体制など）	1.08	-0.08
	4　若者支援（奨学金返済支援など）の充実	0.94	-0.19
	5　青少年が健全に成長する環境	1.04	-0.13
2（▲）	6　健康づくり（各種健診や保健指導など）の推進	1.03	0.12
	7　地域ぐるみでの支え合いによる福祉活動	0.68	-0.02
	8　高齢者福祉の充実（健康長寿への取組や介護保険サービスの充実など）	0.96	-0.03
	9　障がい者福祉の推進（自立や社会参加の支援など）	0.93	-0.03
3（◆）	10　平和意識の普及啓発	0.71	-0.05
	11　男女共同参画や人権擁護など自由で平等な地域社会の推進	0.64	-0.05
	12　友好・姉妹都市、企業及び大学などとの交流の促進	0.29	-0.02
	13　多文化共生意識の向上及び異文化理解の促進	0.32	-0.08
	14　コミュニティ活動の促進（自治会、市民活動への支援など）	0.40	-0.05
	15　生涯学習や文化芸術活動の推進	0.46	-0.04
	16　誰もが楽しめるスポーツの充実	0.48	-0.03
4（＊）	17　災害に強いまちづくり（防災訓練、インフラ施設や建築物の耐震化など）	1.57	-0.14
	18　消防・救急体制の強化	1.43	0.22
	19　日常生活の安心・安全（防犯、交通安全対策、消費者被害の防止など）	1.42	-0.05
	20　まちづくりの拠点形成の推進（平塚駅周辺地区やツインシティ大神地区など）	0.66	-0.11
	21　交通の利便性・快適性の向上（市内外への移動におけるバス・鉄道・幹線道路など）	1.25	-0.23
	22　快適な生活基盤の形成（バリアフリー化や放置自転車対策など）	0.95	-0.09
	23　花とみどりにあふれるまちづくり（公園・緑地の整備、緑化活動への支援など）	0.74	0.19
5（●）	24　産業の活性化（新しい産業育成、起業家や後継者への支援）	0.92	-0.17
	25　農業の振興（担い手の確保の支援、生産者と消費者の交流活動など）	0.96	-0.17
	26　漁業の振興（体験漁業や市場見学などの支援、経営安定に向けた支援など）	0.84	-0.12
	27　工業の振興（企業の研究開発や施設整備の支援など）	0.86	-0.11
	28　商業の振興（個店や商店街団体などへの支援など）	0.86	-0.23
	29　観光の振興（観光資源の魅力アップや情報発信など）	0.67	-0.21
	30　雇用の確保や多様な働き方の促進	1.07	-0.25
	31　環境にやさしいまちづくり（大気や水質の汚染対策や地球温暖化対策、環境保全活動など）	1.15	-0.13
	32　循環型社会の形成（ごみの減量化や資源化の促進など）	1.11	-0.01
	平　均	0.89	-0.07

【全体の傾向】

【2】まちづくりの状況における全 32 項目を比較した結果、重要度が高く、満足度も高いものは、『18　消防・救急体制の強化』や『6　健康づくり（各種健診や保健指導など）の推進』など８項目となった。

重要度は高いが、満足度が低い項目は、『17　災害に強いまちづくり』や『30　雇用の確保や多様な働き方の促進』など 10 項目あった。また、重要度は低いが、満足度が高い項目は、『23　花とみどりにあふれるまちづくり』など８項目となった。さらに、重要度が低く、満足度も低い項目は、『27　工業の振興』や『29　観光の振興』など６項目だった。

図１　重要度と満足度の相関関係

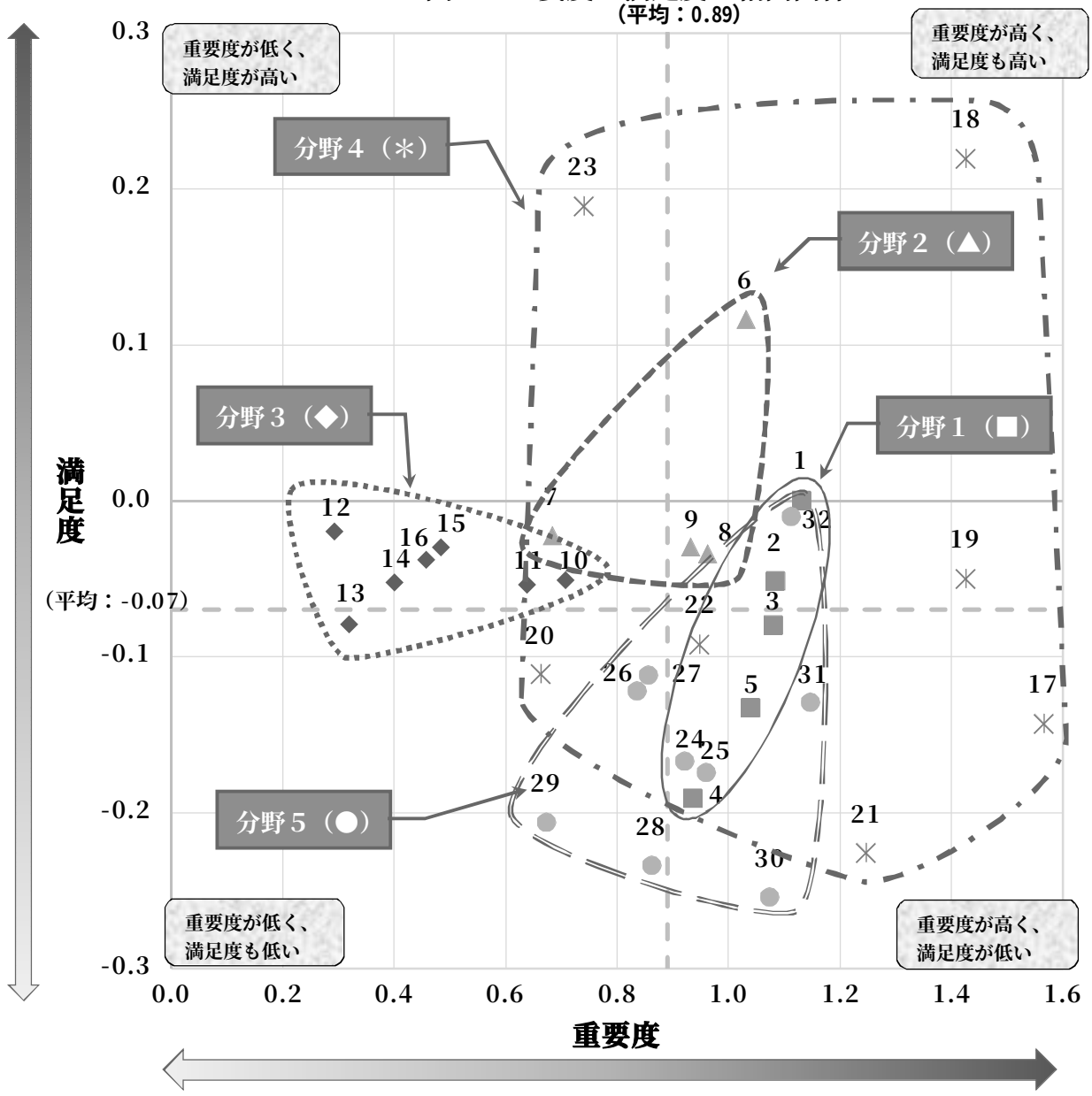


【分野ごとの傾向】

下図は、前ページに掲載した散布図を分野ごとにグループ化したものである。

この図で見ると、「分野５　産業、雇用、環境」（●）は他の分野に比べて、満足度が低くなっており、「分野１　子ども・子育て、教育」（■）は、項目によって満足度が異なっている。また、「分野４　安心・安全、都市基盤、交通」（＊）は、重要度と満足度ともに項目によって大きく異なる結果となっている。

図１　重要度と満足度の相関関係



【人口比補正による重要度と満足度の順位の変化】

【2】のまちづくりの状況について、重要度と満足度の順位を平塚市の人口比による補正前と補正後を比較した。なお、順位付けは相関を比較するために算出した評価点を用いている。

◆人口比補正による重要度の変化

項目	順位		補正前－補正後
	人口補正前	人口補正後	
17　災害に強いまちづくり（防災訓練、インフラ施設や建築物の耐震化など）	1	1	0
18　消防・救急体制の強化	2	3	-1
19　日常生活の安心・安全（防犯、交通安全対策、消費者被害の防止など）	3	2	1
21　交通の利便性・快適性の向上（市内外への移動におけるバス・鉄道・幹線道路など）	4	4	0
31　環境にやさしいまちづくり（大気や水質の汚染対策や地球温暖化対策、環境保全活動など）	5	6	-1
1　子育て支援（保育や母子保健など）の充実	6	5	1
32　循環型社会の形成（ごみの減量化や資源化の促進など）	7	9	-2
2　子どもの学びの充実（学力の向上、豊かな心の育成など）	8	7	1
3　教育環境の充実（学校施設の安全対策、相談体制など）	9	8	1
30　雇用の確保や多様な働き方の促進	10	10	0
5　青少年が健全に成長する環境	11	11	0
6　健康づくり（各種健診や保健指導など）の推進	12	12	0
8　高齢者福祉の充実（健康長寿への取組や介護保険サービスの充実など）	13	16	-3
25　農業の振興（担い手の確保の支援、生産者と消費者の交流活動など）	14	14	0
22　快適な生活基盤の形成（バリアフリー化や放置自転車対策など）	15	15	0
4　若者支援（奨学金返済支援など）の充実	16	13	3
9　障がい者福祉の推進（自立や社会参加の支援など）	17	18	-1
24　産業の活性化（新しい産業育成、起業家や後継者への支援）	18	17	1
28　商業の振興（個店や商店街団体などへの支援など）	19	19	0
27　工業の振興（企業の研究開発や施設整備の支援など）	20	20	0
26　漁業の振興（体験漁業や市場見学などの支援、経営安定に向けた支援など）	21	21	0
23　花とみどりにあふれるまちづくり（公園・緑地の整備、緑化活動への支援など）	22	22	0
10　平和意識の普及啓発	23	23	0
7　地域ぐるみでの支え合いによる福祉活動	24	26	2
29　観光の振興（観光資源の魅力アップや情報発信など）	25	25	0
20　まちづくりの拠点形成の推進（平塚駅周辺地区やツインシティ大神地区など）	26	24	-2
11　男女共同参画や人権擁護など自由で平等な地域社会の推進	27	27	0
16　誰もが楽しめるスポーツの充実	28	28	0
15　生涯学習や文化芸術活動の推進	29	29	0
14　コミュニティ活動の促進（自治会、市民活動への支援など）	30	30	0
13　多文化共生意識の向上及び異文化理解の促進	31	31	0
12　友好・姉妹都市、企業及び大学などとの交流の促進	32	32	0

◆人口比補正による満足度の変化

項目	順位		補正前－補正後
	人口補正**前**	人口補正**後**	
18　消防・救急体制の強化	1	1	0
23　花とみどりにあふれるまちづくり（公園・緑地の整備、緑化活動への支援など）	2	2	0
6　健康づくり（各種健診や保健指導など）の推進	3	3	0
1　子育て支援（保育や母子保健など）の充実	4	4	0
32　循環型社会の形成（ごみの減量化や資源化の促進など）	5	5	0
12　友好・姉妹都市、企業及び大学などとの交流の促進	6	6	0
7　地域ぐるみでの支え合いによる福祉活動	7	7	0
16　誰もが楽しめるスポーツの充実	8	9	-1
9　障がい者福祉の推進（自立や社会参加の支援など）	9	10	-1
8　高齢者福祉の充実（健康長寿への取組や介護保険サービスの充実など）	10	8	2
15　生涯学習や文化芸術活動の推進	11	11	0
19　日常生活の安心・安全（防犯、交通安全対策、消費者被害の防止など）	12	15	-3
10　平和意識の普及啓発	13	13	0
2　子どもの学びの充実（学力の向上、豊かな心の育成など）	14	16	-2
14　コミュニティ活動の促進（自治会、市民活動への支援など）	15	12	3
11　男女共同参画や人権擁護など自由で平等な地域社会の推進	16	14	2
13　多文化共生意識の向上及び異文化理解の促進	17	17	0
3　教育環境の充実（学校施設の安全対策、相談体制など）	18	19	-1
22　快適な生活基盤の形成（バリアフリー化や放置自転車対策など）	19	18	1
20　まちづくりの拠点形成の推進（平塚駅周辺地区やツインシティ大神地区など）	20	20	0
27　工業の振興（企業の研究開発や施設整備の支援など）	21	21	0
26　漁業の振興（体験漁業や市場見学などの支援、経営安定に向けた支援など）	22	22	0
31　環境にやさしいまちづくり（大気や水質の汚染対策や地球温暖化対策、環境保全活動など）	23	23	0
5　青少年が健全に成長する環境	24	25	-1
17　災害に強いまちづくり（防災訓練、インフラ施設や建築物の耐震化など）	25	24	1
24　産業の活性化（新しい産業育成、起業家や後継者への支援）	26	26	0
25　農業の振興（担い手の確保の支援、生産者と消費者の交流活動など）	27	27	0
4　若者支援（奨学金返済支援など）の充実	28	28	0
29　観光の振興（観光資源の魅力アップや情報発信など）	29	30	-1
21　交通の利便性・快適性の向上（市内外への移動におけるバス・鉄道・幹線道路など）	30	29	1
28　商業の振興（個店や商店街団体などへの支援など）	31	31	0
30　雇用の確保や多様な働き方の促進	32	32	0

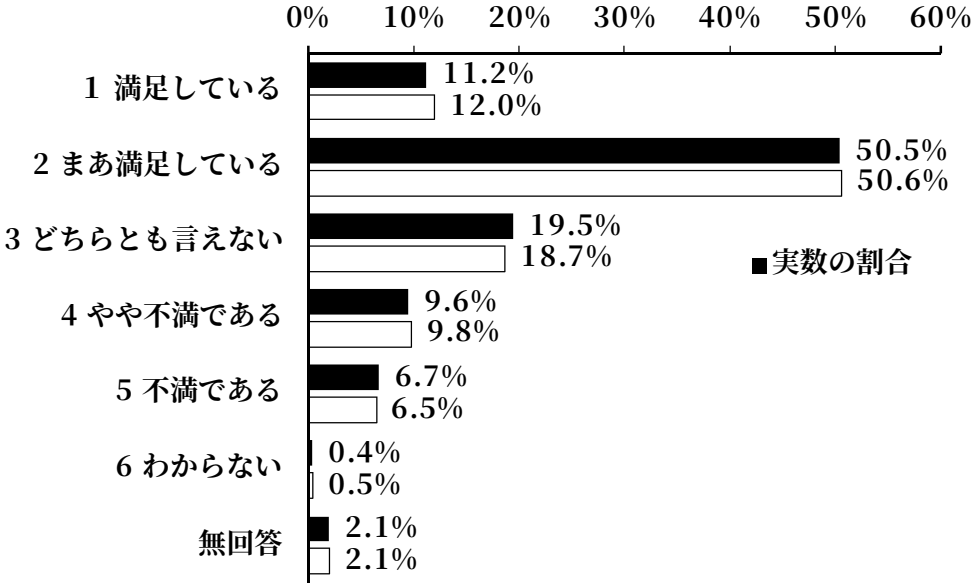
【3】　生活の満足感や、困っていること・心配ごとについて

（問６）あなたは、現在のご自分の生活にどの程度満足していますか。

【全体の傾向】

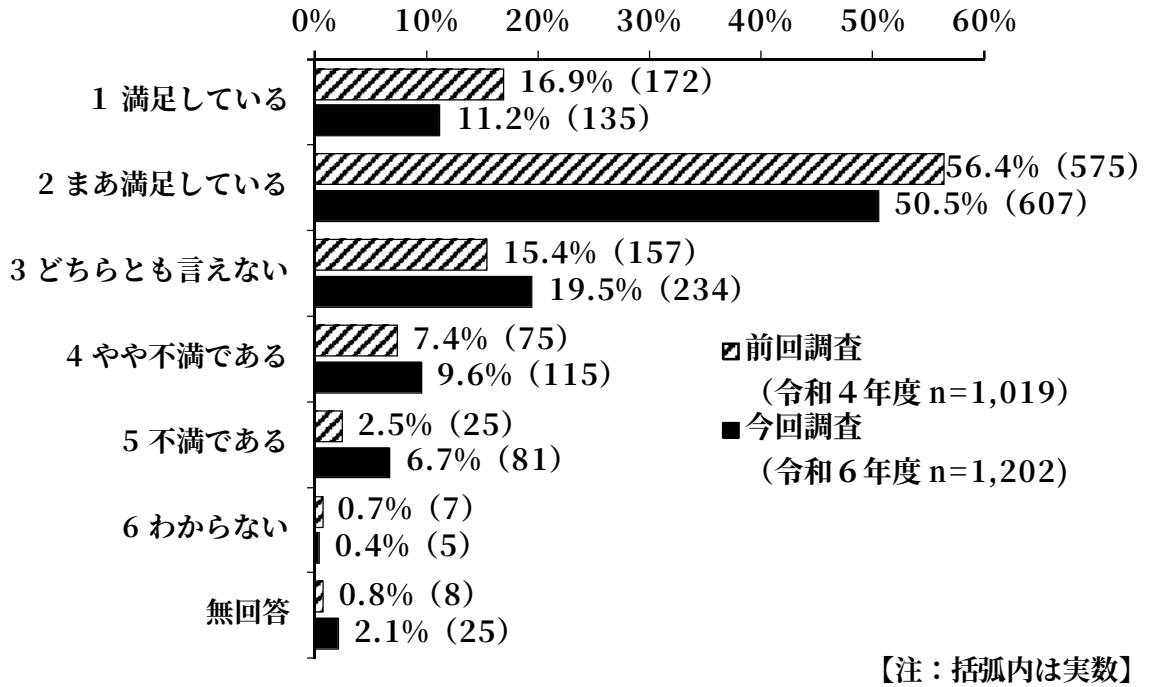
「2　まあ満足している」が 50.5%で最も高く、「1　満足している」の 11.2%と合わせた満足している割合は 61.7%となっている。

一方、「4　やや不満である」と「5　不満である」を合わせた不満であるの割合は、16.3%となっている。



【前回調査との比較】

「1　満足している」と「2　まあ満足している」の合計では、11.6 ポイント減少し、「4　やや不満である」と「5　不満である」の合計は、6.4 ポイント増加した。

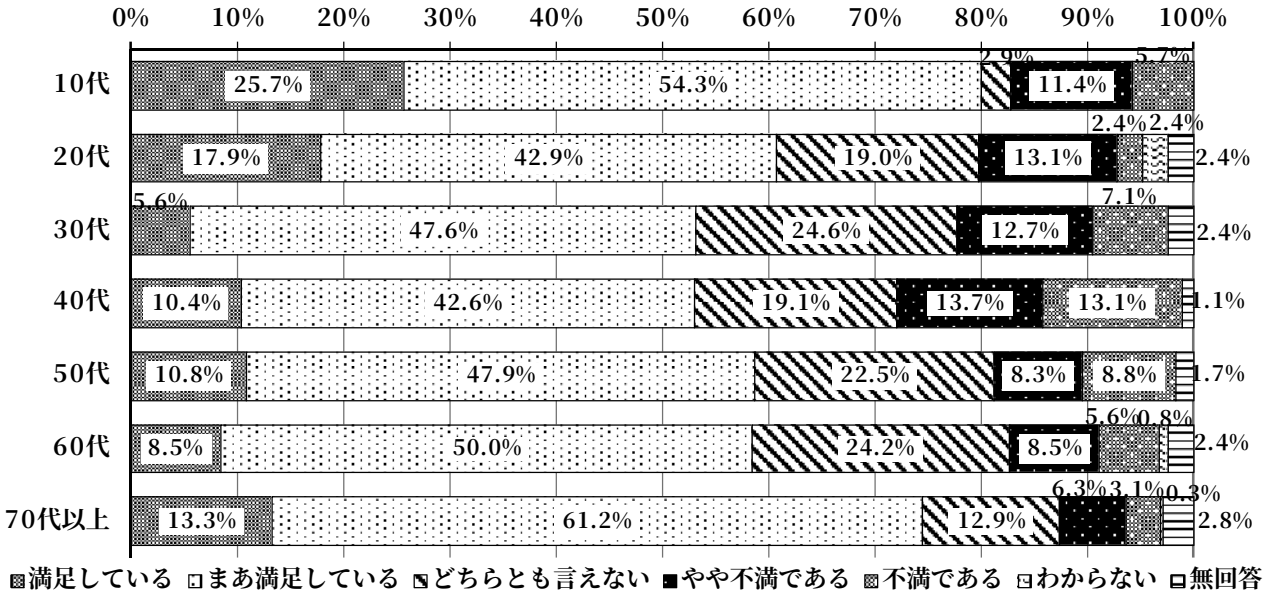


【注：括弧内は実数】

【年代別の傾向】

「1　満足している」と「2　まあ満足している」を合わせた割合は、10 代が 80.0%と最も高く、次に 70 代以上が 74.5%と続き、40 代が 53.0%と最も低くなっている。

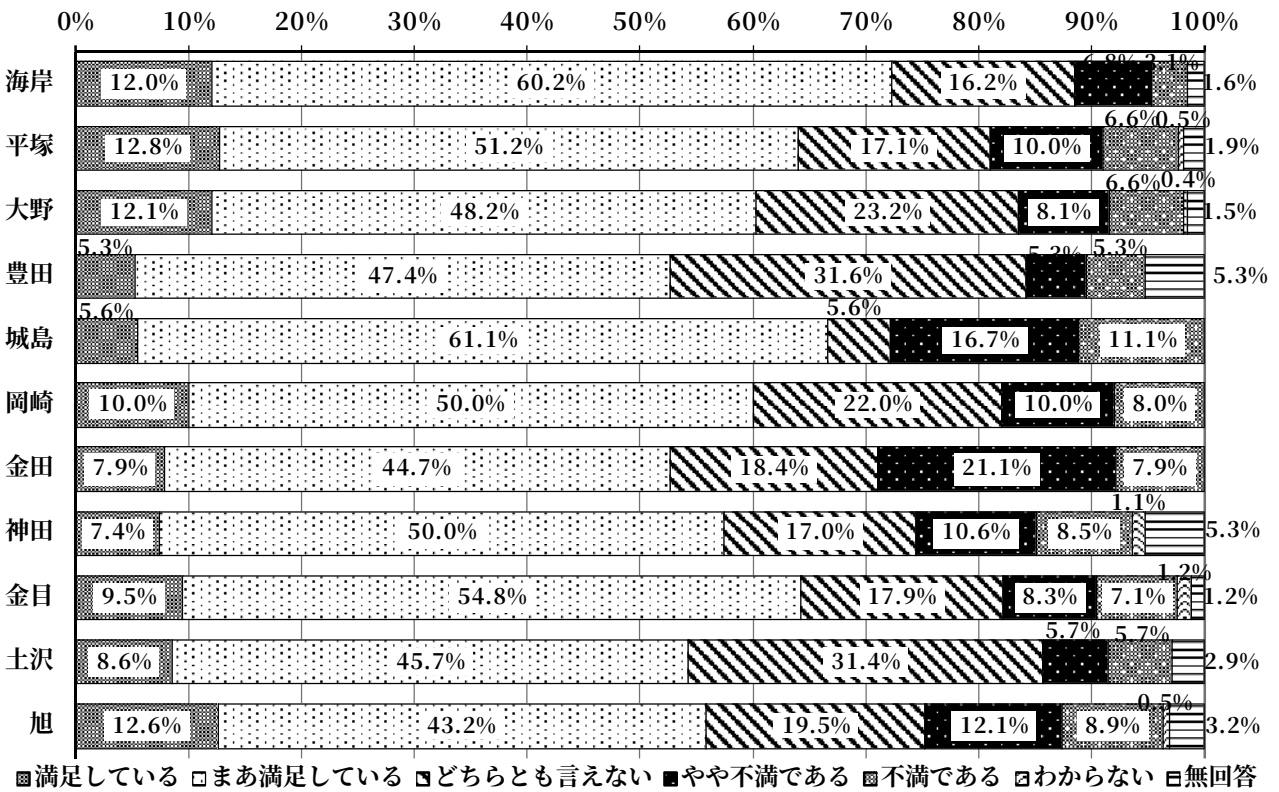
また、「4　やや不満である」と「5　不満である」を合わせた割合は、40 代が 26.8%と最も高くなっている。



【地区別の傾向】

「1　満足している」と「2　まあ満足している」を合わせた割合は、海岸地区が 72.2%と最も高く、次いで城島地区が 66.7%となっている。

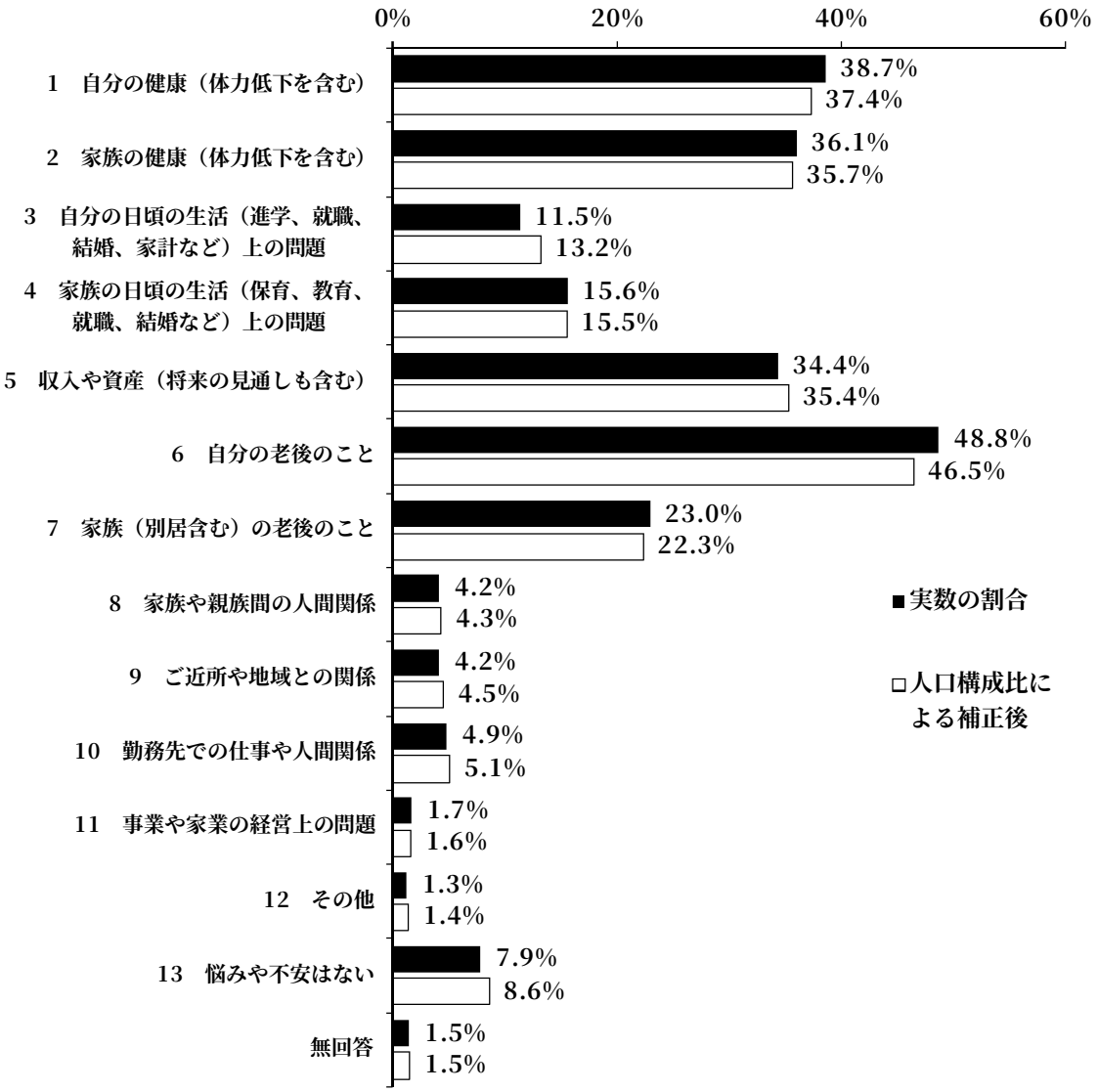
また、「4　やや不満である」と「5　不満である」を合わせた割合は、金田地区が 29.0%と最も高くなっている。



（問７）あなたは、ご自分やご家族のことで、困っていることや心配ごとはありますか。

【全体の傾向】

「６　自分の老後のこと」が 48.8%と最も高く、次いで「１　自分の健康」が 38.7%、「２　家族の健康」が 36.1%となっている。



【注：複数回答可のため、合計は 100%を超える】

【年代別の傾向】

20代及び30代では、「5　収入や資産」が最も高く、40代以上では、「6　自分の老後のこと」が最も高くなっている。

また、「5　収入や資産」と「2　家族の健康」は、全ての年代で5位以内となっている。

	1位	2位	3位	4位	5位
10代	自分の日頃の生活（進学、就職、結婚、家計など）上の問題	悩みや不安はない	収入や資産（将来の見通しも含む）	自分の健康（体力低下を含む）/家族の健康（体力低下を含む）	
	48.6%	31.4%	28.6%		11.4%
20代	収入や資産（将来の見通しも含む）	自分の老後のこと	家族の健康（体力低下を含む）	自分の日頃の生活（進学、就職、結婚、家計など）上の問題	家族（別居含む）の老後のこと
	53.6%	31.0%	25.0%	23.8%	20.2%
30代	収入や資産（将来の見通しも含む）	家族の日頃の生活（保育、教育、就職、結婚など）上の問題	家族の健康（体力低下を含む）	自分の老後のこと	自分の日頃の生活（進学、就職、結婚、家計など）上の問題
	56.3%	37.3%	33.3%	27.0%	26.2%
40代	自分の老後のこと	収入や資産（将来の見通しも含む）	自分の健康（体力低下を含む）	家族の健康（体力低下を含む）	家族の日頃の生活（保育、教育、就職、結婚など）上の問題
	45.4%	44.8%	33.9%	33.3%	29.0%
50代	自分の老後のこと	収入や資産（将来の見通しも含む）	自分の健康（体力低下を含む）	家族の健康（体力低下を含む）	家族（別居含む）の老後のこと
	54.2%	39.2%	36.7%	33.3%	28.3%
60代	自分の老後のこと	自分の健康（体力低下を含む）	家族の健康（体力低下を含む）	収入や資産（将来の見通しも含む）	家族（別居含む）の老後のこと
	59.7%	45.2%	35.9%	28.6%	24.2%
70代以上	自分の老後のこと	自分の健康（体力低下を含む）	家族の健康（体力低下を含む）	家族（別居含む）の老後のこと	収入や資産（将来の見通しも含む）
	57.0%	56.3%	47.9%	17.1%	15.0%

【注：複数回答可のため、合計は100%を超える】

【地区別の傾向】

全 11 地区のうち 9 地区で「6　自分の老後のこと」が最も高くなっている。

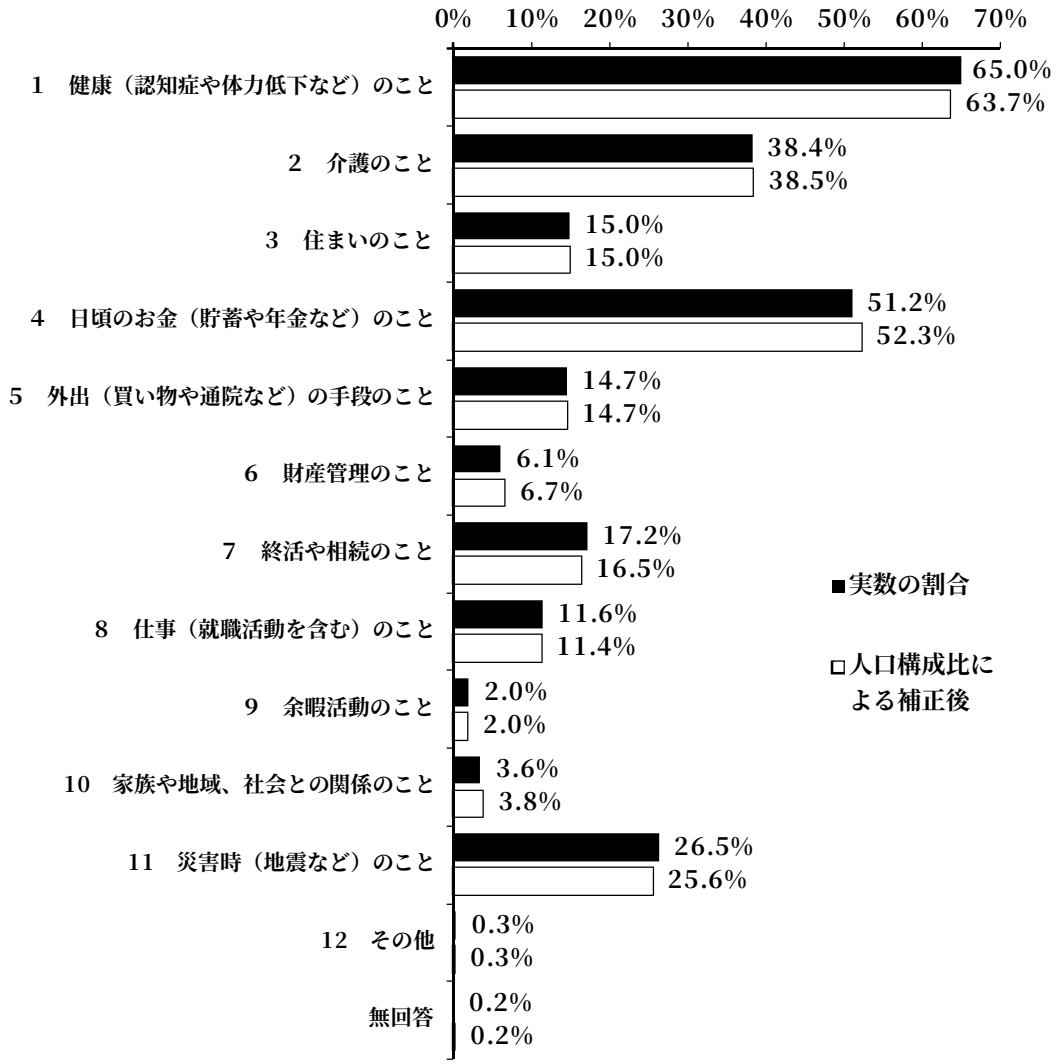
	1 位	2 位	3 位	4 位	5 位
海岸	自分の老後のこと	自分の健康（体力低下を含む）	収入や資産（将来の見通しも含む）	家族の健康（体力低下を含む）	家族（別居含む）の老後のこと
	50.3%	38.2%	32.5%	28.3%	21.5%
平塚	自分の老後のこと	自分の健康（体力低下を含む）	家族の健康（体力低下を含む）	収入や資産（将来の見通しも含む）	家族（別居含む）の老後のこと
	47.9%	41.7%	37.9%	29.9%	28.4%
大野	自分の老後のこと	家族の健康（体力低下を含む）/収入や資産（将来の見通しも含む）		自分の健康（体力低下を含む）	家族（別居含む）の老後のこと
	49.6%	40.8%		40.4%	22.4%
豊田	自分の老後のこと	収入や資産（将来の見通しも含む）	自分の健康（体力低下を含む）/家族の健康（体力低下を含む）		家族の日頃の生活（保育、教育、就職、結婚など）上の問題/家族（別居含む）の老後のこと
	47.4%	36.8%	31.6%		26.3%
城島	自分の老後のこと	家族の健康（体力低下を含む）	自分の健康（体力低下を含む）	収入や資産（将来の見通しも含む）	ご近所や地域との関係/その他
	55.6%	50.0%	33.3%	22.2%	16.7%
岡崎	自分の老後のこと	自分の健康（体力低下を含む）	家族の健康（体力低下を含む）	収入や資産（将来の見通しも含む）/家族（別居含む）の老後のこと	
	42.0%	38.0%	34.0%	26.0%	
金田	自分の老後のこと	自分の健康（体力低下を含む）	収入や資産（将来の見通しも含む）	家族の健康（体力低下を含む）	家族の日頃の生活（保育、教育、就職、結婚など）上の問題
	50.0%	39.5%	31.6%	28.9%	21.1%
神田	自分の老後のこと	自分の健康（体力低下を含む）	家族の健康（体力低下を含む）	収入や資産（将来の見通しも含む）	家族（別居含む）の老後のこと
	53.2%	50.0%	36.2%	34.0%	29.8%
金目	自分の健康（体力低下を含む）	自分の老後のこと	家族の健康（体力低下を含む）	収入や資産（将来の見通しも含む）	家族（別居含む）の老後のこと
	44.0%	41.7%	35.7%	32.1%	19.0%
土沢	家族の健康（体力低下を含む）	自分の健康（体力低下を含む）	自分の老後のこと	収入や資産（将来の見通しも含む）	家族（別居含む）の老後のこと
	51.4%	37.1%	34.3%	31.4%	28.6%
旭	自分の老後のこと	収入や資産（将来の見通しも含む）	家族の健康（体力低下を含む）	自分の健康（体力低下を含む）	家族（別居含む）の老後のこと
	51.6%	38.9%	33.7%	27.4%	20.0%

【注：複数回答可のため、合計は 100%を超える】

（問８）（問７）で「６」と答えた方。ご自分の老後のことで、困っていることや心配ごとは、どのようなことですか。

【全体の傾向】

「１　健康（認知症や体力低下など）のこと」が 65.0%と最も高く、次いで「４　日頃のお金（貯蓄や年金など）のこと」が 51.2%、「２　介護のこと」が 38.4%となっている



【注：複数回答可のため、合計は 100%を超える】

【年代別の傾向】

10 代から 40 代までは「4　日頃のお金（貯蓄や年金など）のこと」が最も高く、次いで「1　健康（認知症や体力低下など）のこと」（10 代は同率 1 位）となっている。

50 代以上は、「1　健康（認知症や体力低下など）のこと」が最も高くなっている。

	1 位	2 位	3 位	4 位	5 位
10 代	健康（認知症や体力低下など）のこと/日頃のお金（貯蓄や年金など）のこと		財産管理のこと/仕事（就職活動を含む）のこと		
	100.0%		50.0%		
20 代	日頃のお金（貯蓄や年金など）のこと	健康（認知症や体力低下など）のこと	介護のこと	住まいのこと	財産管理のこと
	73.1%	34.6%	30.8%	26.9%	19.2%
30 代	日頃のお金（貯蓄や年金など）のこと	健康（認知症や体力低下など）のこと	介護のこと	住まいのこと	財産管理のこと/仕事（就職活動を含む）のこと/災害時（地震など）のこと
	85.3%	44.1%	41.2%	32.4%	14.7%
40 代	日頃のお金（貯蓄や年金など）のこと	健康（認知症や体力低下など）のこと	介護のこと	災害時（地震など）のこと	仕事（就職活動を含む）のこと
	71.1%	55.4%	31.3%	26.5%	21.7%
50 代	健康（認知症や体力低下など）のこと	日頃のお金（貯蓄や年金など）のこと	介護のこと	災害時（地震など）のこと	外出（買い物や通院など）の手段のこと
	66.2%	57.7%	37.7%	26.2%	16.9%
60 代	健康（認知症や体力低下など）のこと	日頃のお金（貯蓄や年金など）のこと	介護のこと	災害時（地震など）のこと	終活や相続のこと
	70.9%	40.5%	37.2%	28.4%	25.0%
70 代以上	健康（認知症や体力低下など）のこと	介護のこと	日頃のお金（貯蓄や年金など）のこと	災害時（地震など）のこと	外出（買い物や通院など）の手段のこと
	72.4%	44.8%	34.4%	31.3%	20.2%

【注：複数回答可のため、合計は 100%を超える】

【地区別の傾向】

「1　健康（認知症や体力低下など）のこと」が、金目地区を除く全ての地区で、最も高くなっており、金目地区では 2 位となっている。豊田地区及び金目地区では、「4　日頃のお金（貯蓄や年金など）のこと」が最も高くなっており、その他 6 地区で 2 位となっている。

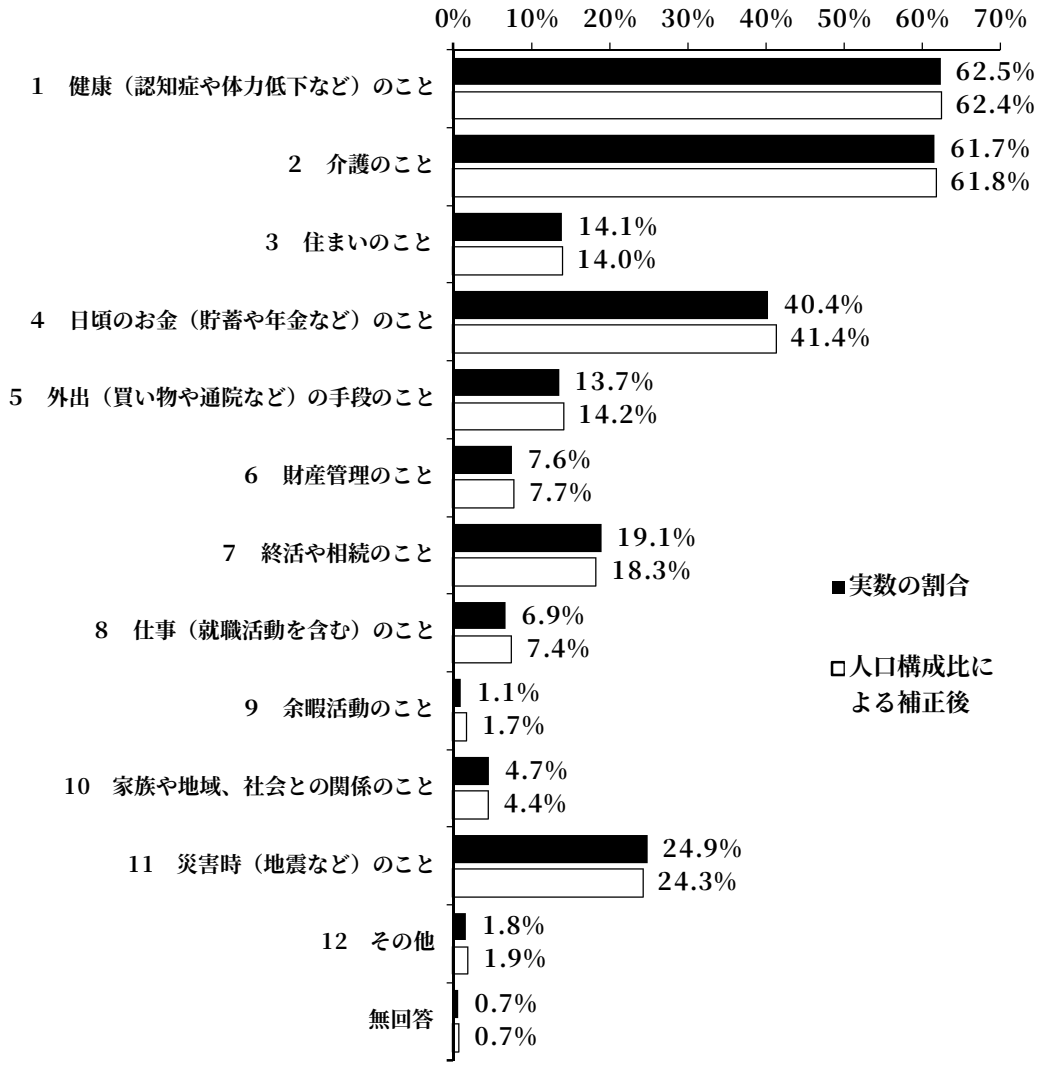
	1 位	2 位	3 位	4 位	5 位
海岸	健康（認知症や体力低下など）のこと	日頃のお金（貯蓄や年金など）のこと	介護のこと	災害時（地震など）のこと	終活や相続のこと
	70.8%	44.8%	39.6%	30.2%	16.7%
平塚	健康（認知症や体力低下など）のこと	日頃のお金（貯蓄や年金など）のこと	介護のこと	終活や相続のこと	災害時（地震など）のこと
	70.3%	47.5%	38.6%	24.8%	22.8%
大野	健康（認知症や体力低下など）のこと	日頃のお金（貯蓄や年金など）のこと	介護のこと	災害時（地震など）のこと	住まいのこと
	65.2%	59.3%	38.5%	21.5%	17.8%
豊田	健康（認知症や体力低下など）のこと/日頃のお金（貯蓄や年金など）のこと		災害時（地震など）のこと	介護のこと	住まいのこと/財産管理のこと
	55.6%		44.4%	33.3%	22.2%
城島	健康（認知症や体力低下など）のこと/介護のこと/災害時（地震など）のこと			日頃のお金（貯蓄や年金など）のこと	外出（買い物や通院など）の手段のこと
	50.0%			40.0%	30.0%
岡崎	健康（認知症や体力低下など）のこと	外出（買い物や通院など）の手段のこと	日頃のお金（貯蓄や年金など）のこと	災害時（地震など）のこと	介護のこと
	61.9%	47.6%	38.1%	33.3%	19.0%
金田	健康（認知症や体力低下など）のこと	介護のこと	日頃のお金（貯蓄や年金など）のこと/災害時（地震など）のこと		外出（買い物や通院など）の手段のこと
	68.4%	52.6%	42.1%		31.6%
神田	健康（認知症や体力低下など）のこと	日頃のお金（貯蓄や年金など）のこと	介護のこと	災害時（地震など）のこと	終活や相続のこと
	64.0%	50.0%	48.0%	28.0%	22.0%
金目	日頃のお金（貯蓄や年金など）のこと	健康（認知症や体力低下など）のこと	介護のこと	外出（買い物や通院など）の手段のこと	災害時（地震など）のこと
	74.3%	51.4%	37.1%	22.9%	20.0%
土沢	健康（認知症や体力低下など）のこと	日頃のお金（貯蓄や年金など）のこと	外出（買い物や通院など）の手段のこと	介護のこと/終活や相続のこと/災害時（地震など）のこと	
	75.0%	41.7%	33.3%		25.0%
旭	健康（認知症や体力低下など）のこと	日頃のお金（貯蓄や年金など）のこと	介護のこと	災害時（地震など）のこと	外出（買い物や通院など）の手段のこと
	60.2%	49.0%	34.7%	26.5%	18.4%

【注：複数回答可のため、合計は 100%を超える】

（問９）（問７）で「７」と答えた方。ご家族の老後のことで、困っていることや心配ごとは、どのようなことですか。

【全体の傾向】

「１　健康（認知症や体力低下など）のこと」が 62.5%と最も高く、次いで「２　介護のこと」が 61.7%、「４　日頃のお金（貯蓄や年金など）のこと」が 40.4%となっている。



【注：複数回答可のため、合計は 100%を超える】

【年代別の傾向】

10代から40代までは、「2　介護のこと」が最も高くなっており、50代以上は「1　健康（認知症や体力低下など）のこと」が最も高くなっている。

	1位	2位	3位	4位	5位
10代	介護のこと	健康（認知症や体力低下など）のこと	住まいのこと/日頃のお金（貯蓄や年金など）のこと/終活や相続のこと/災害時（地震など）のこと		
	100.0%	66.7%			33.3%
20代	介護のこと	健康（認知症や体力低下など）のこと	日頃のお金（貯蓄や年金など）のこと	外出（買い物や通院など）の手段のこと	住まいのこと/財産管理のこと/仕事（就職活動を含む）のこと
	64.7%	58.8%	52.9%	23.5%	17.6%
30代	介護のこと	健康（認知症や体力低下など）のこと	日頃のお金（貯蓄や年金など）のこと	終活や相続のこと	住まいのこと/災害時（地震など）のこと
	75.9%	58.6%	44.8%	24.1%	20.7%
40代	介護のこと	健康（認知症や体力低下など）のこと	日頃のお金（貯蓄や年金など）のこと	災害時（地震など）のこと	終活や相続のこと
	62.7%	56.9%	47.1%	27.5%	15.7%
50代	健康（認知症や体力低下など）のこと	介護のこと	日頃のお金（貯蓄や年金など）のこと	災害時（地震など）のこと	終活や相続のこと
	64.7%	63.2%	38.2%	26.5%	19.1%
60代	健康（認知症や体力低下など）のこと/介護のこと		日頃のお金（貯蓄や年金など）のこと	災害時（地震など）のこと	終活や相続のこと
		61.7%	35.0%	25.0%	23.3%
70代以上	健康（認知症や体力低下など）のこと	介護のこと	日頃のお金（貯蓄や年金など）のこと	災害時（地震など）のこと	終活や相続のこと
	69.4%	46.9%	36.7%	26.5%	18.4%

【注：複数回答可のため、合計は100%を超える】

【地区別の傾向】

全11地区のうち８地区で「１　健康（認知症や体力低下など）のこと」、５地区で「２　介護のこと」が最も高くなっている。

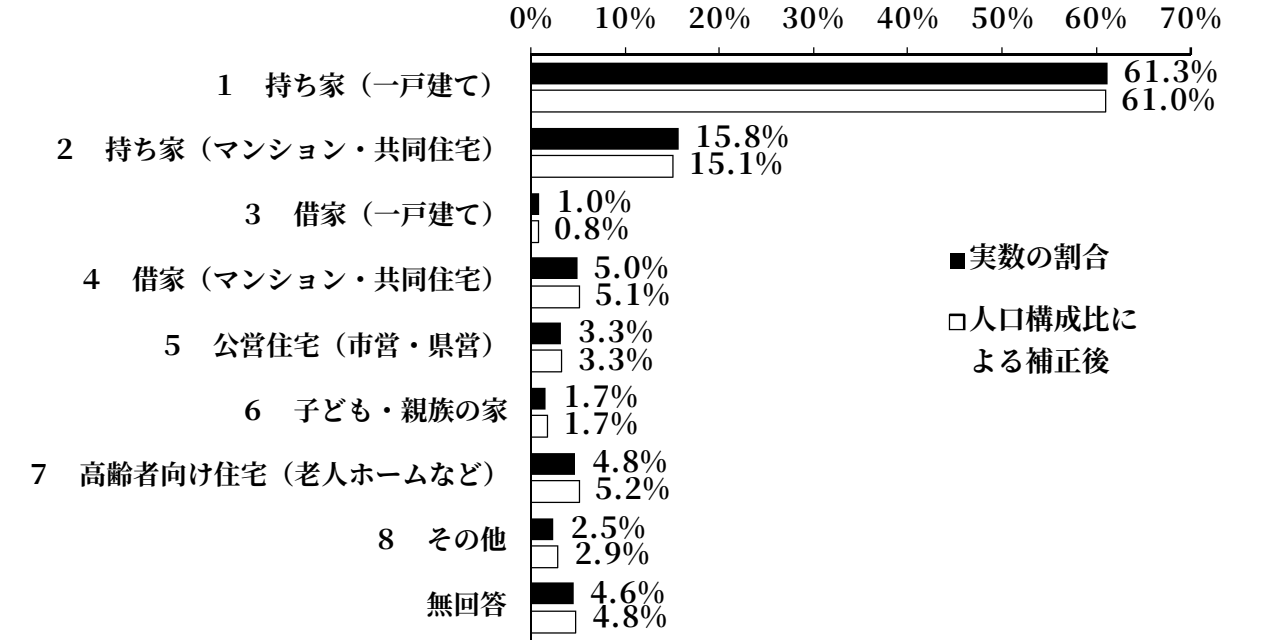
	１位	２位	３位	４位	５位
海岸	健康（認知症や体力低下など）のこと	介護のこと	日頃のお金（貯金や年金など）のこと	災害時（地震など）のこと	終活や相続のこと
	61.0%	56.1%	36.6%	26.8%	19.5%
平塚	健康（認知症や体力低下など）のこと	介護のこと	日頃のお金（貯金や年金など）のこと	災害時（地震など）のこと	終活や相続のこと
	63.3%	61.7%	36.7%	25.0%	23.3%
大野	介護のこと	健康（認知症や体力低下など）のこと	日頃のお金（貯金や年金など）のこと	災害時（地震など）のこと	外出（買い物や通院など）の手段のこと
	70.5%	55.7%	37.7%	26.2%	18.0%
豊田	介護のこと/日頃のお金（貯金や年金など）のこと		外出（買い物や通院など）の手段のこと/災害時（地震など）のこと		健康（認知症や体力低下など）のこと/財産管理のこと/終活や相続のこと
	60.0%		40.0%		20.0%
城島	健康（認知症や体力低下など）のこと/介護のこと/日頃のお金（貯金や年金など）のこと				
	100.0%				
岡崎	健康（認知症や体力低下など）のこと	介護のこと	日頃のお金（貯金や年金など）のこと	外出（買い物や通院など）の手段のこと/終活や相続のこと	
	69.2%	53.8%	38.5%	23.1%	
金田	健康（認知症や体力低下など）のこと	介護のこと	災害時（地震など）のこと	外出（買い物や通院など）の手段のこと	
	100.0%	75.0%	50.0%	25.0%	
神田	介護のこと	健康（認知症や体力低下など）のこと	日頃のお金（貯金や年金など）のこと	終活や相続のこと/災害時（地震など）のこと	
	75.0%	60.7%	46.4%	21.4%	
金目	健康（認知症や体力低下など）のこと/介護のこと		日頃のお金（貯金や年金など）のこと	住まいのこと/外出（買い物や通院など）の手段のこと	
	62.5%		50.0%	25.0%	
土沢	健康（認知症や体力低下など）のこと	日頃のお金（貯金や年金など）のこと	介護のこと	外出（買い物や通院など）の手段のこと/災害時（地震など）のこと	
	90.0%	50.0%	40.0%	20.0%	
旭	健康（認知症や体力低下など）のこと	介護のこと	日頃のお金（貯金や年金など）のこと	災害時（地震など）のこと	終活や相続のこと
	65.8%	50.0%	44.7%	26.3%	21.1%

【注：複数回答可のため、合計は100%を超える】

（問 10）あなたが、高齢（65 歳以上）になったときに、どのような住宅に住むことを考えていますか。

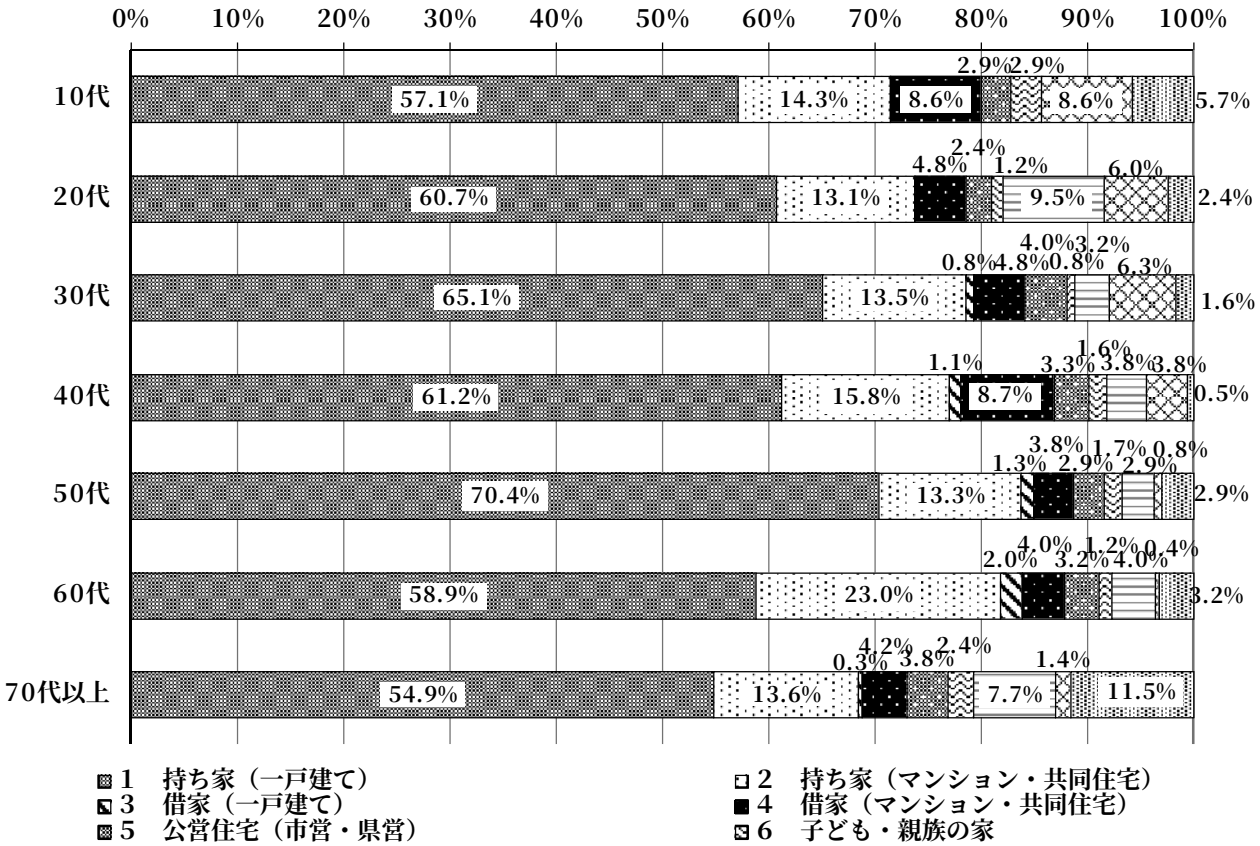
【全体の傾向】

「1　持ち家（一戸建て）」が 61.3%と最も高く、次いで「2　持ち家（マンション・共同住宅）」が 15.8%となっている。



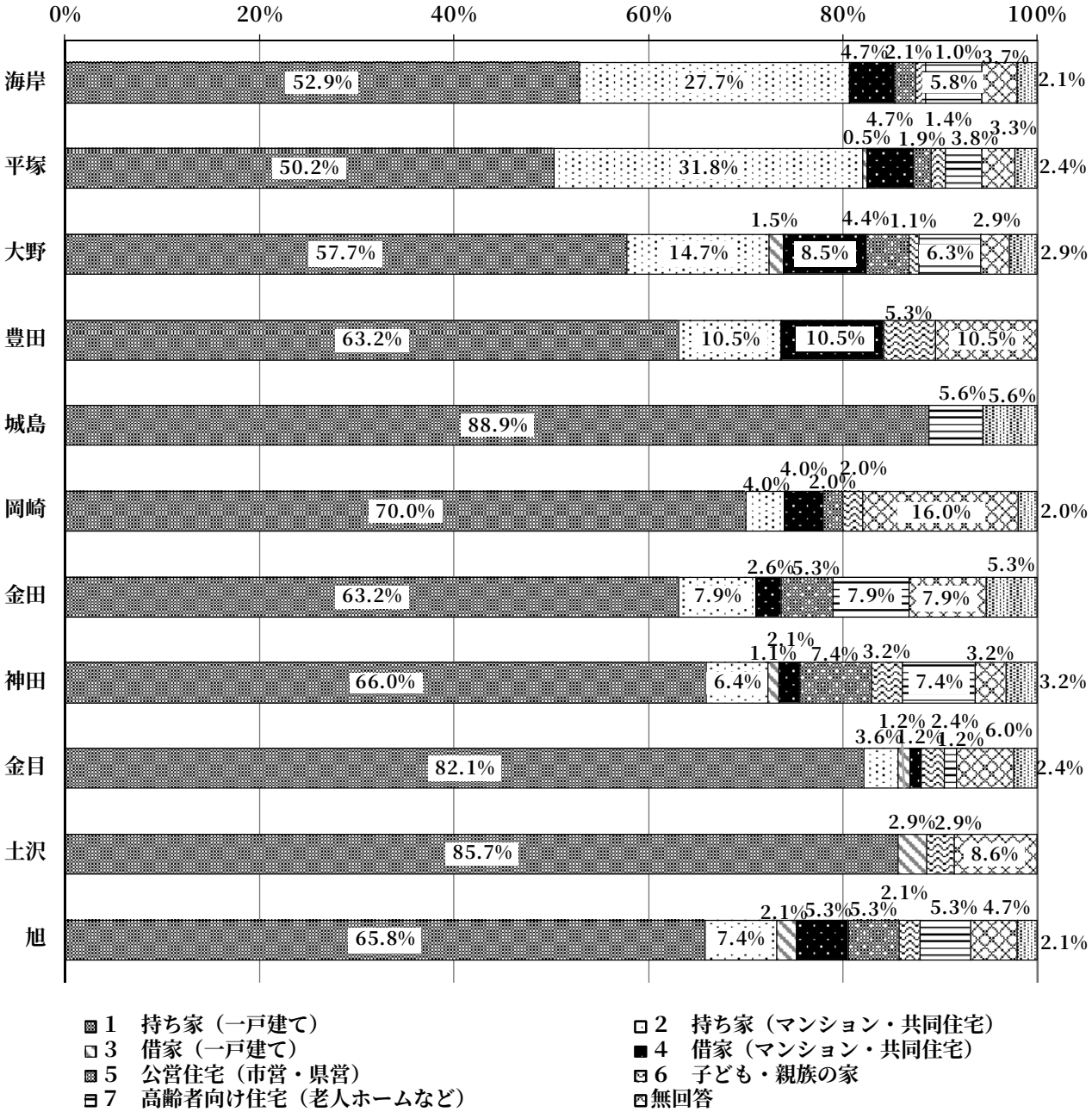
【年代別の傾向】

全ての年代で「1　持ち家（一戸建て）」が最も高く、次いで「2　持ち家（マンション・共同住宅）」となっている。



【地区別の傾向】

「1　持ち家（一戸建て）」と「2　持ち家（マンション・共同住宅）」を合わせた『持ち家意向』は、城島地区が88.9%と最も高く、次いで金目地区及び土沢地区が85.7%となっている。



【4】今後の平塚市のまちづくりについて

（自由意見の内訳）

単位：人

意見の記入があった方の年代別人数	計	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上
	559	12	35	77	84	114	118	119

単位：件

年代別件数 / 意見の内容	計	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上
子育て支援	49	0	3	21	12	9	3	1
子どもの学び	1	0	0	0	0	0	1	0
教育環境	21	0	2	3	7	4	4	1
若者支援	13	0	3	3	3	1	2	1
青少年の健全育成	0	0	0	0	0	0	0	0
健康づくり	8	0	0	0	1	2	2	3
地域ぐるみでの支え合いによる福祉活動	6	0	1	1	2	2	0	0
高齢者福祉	21	0	0	0	1	5	3	12
障がい者福祉	6	0	1	1	0	1	3	0
平和意識	0	0	0	0	0	0	0	0
男女共同参画や人権擁護など自由で平等な地域社会	1	0	0	0	0	0	0	1
友好・姉妹都市、企業及び大学などとの交流	0	0	0	0	0	0	0	0
多文化共生意識及び異文化理解	6	0	0	1	2	0	1	2
コミュニティ活動	12	0	0	0	2	1	5	4
生涯学習や文化芸術活動	21	1	3	0	4	3	5	5
スポーツ	33	1	4	5	4	10	6	3
災害に強いまちづくり	42	1	1	9	5	9	8	9
消防・救急体制	1	0	0	0	0	0	1	0
日常生活の安心・安全	32	2	3	5	7	4	8	3
まちづくりの拠点形成	57	3	3	5	4	14	20	8
交通の利便性・快適性	88	3	3	8	11	18	21	24
快適な生活基盤	39	3	1	6	5	6	11	7
花とみどりにあふれるまちづくり	28	3	0	8	3	5	4	5
産業振興	10	0	0	1	1	2	4	2
農業	6	1	0	1	0	0	1	3
漁業	1	0	0	1	0	0	0	0
工業	0	0	0	0	0	0	0	0
商業	55	3	4	4	5	8	13	18
観光	30	1	3	5	5	6	6	4
雇用や多様な働き方	7	0	0	2	2	1	1	1
環境にやさしいまちづくり	5	0	0	0	2	1	2	0
循環型社会の形成	20	0	3	0	6	2	5	4
調査について	15	0	0	2	5	4	2	2
職員等について	20	0	0	2	3	3	5	7
シティープロモーション	14	0	1	3	1	4	1	4
効率・効果的な行政運営	10	0	1	1	2	3	3	0

年代別件数 意見の内容	計	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上
他機関に対して	11	1	1	1	0	2	5	1
低所得者	8	0	2	0	1	2	1	2
物価高騰	2	0	0	0	2	0	0	0
健康保険料	3	0	0	0	0	0	3	0
その他	46	1	2	6	5	15	7	10
計	748	24	45	105	113	147	167	147

＜結果の要約＞

「今後の平塚市のまちづくりについて」伺ったところ、559人から748件の意見があった。（記入率46.5%）

「交通の利便性・快適性」についての意見が最も多く、次いで、「まちづくりの拠点形成」、「商業」、「子育て支援」についての意見が多かった。

＜主な意見＞ ※ 原文のまま

【交通の利便性・快適性】

・公共交通の整備、東西方向の道路整備、歩道の整備、環境にやさしい街づくりの普及などに、より積極的に取りくんで欲しい。

・バスのルートがすべて南北、どこへ行くにも平塚駅に出て、東西に移動出来る交通実態があれば…と思います。

【まちづくりの拠点形成】

・平塚駅周辺に、病院、ショッピング、レストラン、行政サービスをもっと集約して欲しい。活気ある町づくりをお願いします。

・駅周辺にマンションばかり建てるのではなく商業施設や子育て向け施設、本屋など利便性のある建物を建てて欲しいと思います。

【商業】

・大型商業施設など人が集まる場所の建設はとても良いことだと感じます。一方商店街等の個人店へのサポートも手厚く行うことで更なる発展につながるのではないでしょうか。

【子育て支援】

・他の市のようにオムツなどの支給や母親学級や教室のようなものを増やしてほしい。

・夏場（猛暑日）に子どもが遊べる室内施設を充実させて欲しい。

【その他】

・七夕祭りの規模が縮小され過ぎている。もっと盛大にやって欲しい。

・教育について、スクールカウンセラーの数を増やしてほしい。先生の負担を減らすことができ、心の専門家に頼ることができると安心できる。

・便利になるのは嬉しいですが、静かで便利なのが魅力なので観光でたくさん人を呼ぶよりは住みやすい、働きやすい、のんびり過ごしやすい環境が保てたらいいと思います。